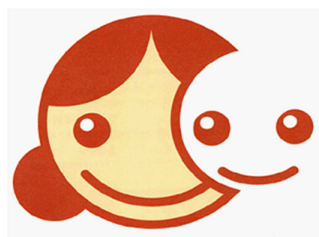


---

# 平成 28 年度

## 子ども・子育て県民意識調査報告書

---



平成 29 年 2 月

大分県福祉保健部 こども未来課

このページは白紙です

# 《目 次》

<b>第1章 調査の概要</b> .....	1
1. 調査の目的 .....	2
2. 調査期間 .....	2
3. 調査方法 .....	2
4. 調査対象者 .....	2
5. 回収率 .....	3
6. 報告書の見方 .....	4
7. 回答者の属性 .....	5
<b>第2章 調査結果</b> .....	7
<b>1 子どもと家族の状況</b>	
同居・近居の状況 .....	8
日頃、子どもを預かってもらえる人の有無 .....	9
子どもの身の回りの世話などを主にしている人 .....	9
<b>2 生活状況や子育て環境</b>	
(1) 少子化・子育てに対する意識	
理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数 .....	10
理想よりも予定の子ども数の方が少ない理由 .....	11
ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無 .....	12
週に朝食を食べる回数 .....	12
朝食・夕食を一緒に食べる相手 .....	13
(2) 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり	
子育てについて、気軽に相談できる人の有無 .....	14
子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じている割合 .....	14
希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否 .....	15
子どもを育てていて良かったと思うこと .....	15
妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感 .....	16
乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無 .....	16
子どもが生まれる前におむつ替えや食事をさせた経験の有無 .....	17
子育てに関する情報の入手先 .....	17

<b>(3) 子育てと仕事の両立の推進</b>	
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の周知度	18
現在の就労状況	18
勤務先における産前産後休暇や育児休業制度の有無と利用のしやすさ	19
育児休業制度の利用状況	20
病気の回復期の対応	21
父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿	22
父親の育児・家事の参加分野	23
父親の育児・家事の参加時間	24
父親の子育てへの参画の割合が低い理由	25
父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと	25
<b>(4) 子育て支援策の評価・期待</b>	
子育て支援サービスの周知度	26
住んでいる地域の子育てのしやすさ	28
住んでいる地域が子育てしやすいと感じる理由	28
住んでいる地域が子育てしやすいと感じない理由	29
子ども・子育て支援において重要であると考えるもの	30
「結婚・子育てポジティブキャンペーン」の認知度	32
<b>(5) その他の具体的内容</b>	
問3「その他」の具体的内容	33
問5「その他」の具体的内容	33
問15「その他」の具体的内容	34
問19「その他」の具体的内容	34
問24「その他」の具体的内容	35
問26「その他」の具体的内容	39
問28「その他」の具体的内容	40
問29「その他」の具体的内容	41
問32「その他」の具体的内容	42
問33「その他」の具体的内容	43
問34「その他」の具体的内容	44
<b>第3章 資料</b>	45
調査結果データ	46
調査依頼状（就学前児童・小学生用）	79
調査票（就学前児童用）	80
調査票（小学生用）	97

このページは白紙です

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

子育て満足度日本一の実現に向け、「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」に基づく各種施策の充実を図るため、子どもの育ちや子育てに関する県民意識調査を実施し、プランの総合的な評価等の進捗状況を把握することを目的に実施しました。

## 2. 調査期間

平成29年1月10日～平成29年2月6日

## 3. 調査方法

郵送による配布・回収

## 4. 調査対象者

<就学前児童の保護者>

県下18市町村において、0歳～5歳までの未就学児童2,020人を無作為抽出

<小学生（就学児童）の保護者>

県下18市町村において、小学校1年～6年生までの児童980人を無作為抽出

## 5. 回収率

回収率は下記のとおりとなっています。

今回調査(H29年1月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	2,020	1,002	1,002	49.6%	49.6%
小学生の保護者	980	446	446	45.5%	45.5%

H27年調査(H28年1月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	2,020	1,076	1,076	53.3%	53.3%
小学生の保護者	980	523	523	53.4%	53.4%

H23年調査(H23年12月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	1,600	760	759	47.5%	47.4%
小学生の保護者	1,400	657	652	46.9%	46.6%

(今回調査における市町村内訳)

市町村名	就学前児童			小学生		
	配布数	有効回答数	有効回収率	配布数	有効回答数	有効回収率
大分市	260	147	56.5%	140	71	50.7%
別府市	200	99	49.5%	100	33	33.0%
中津市	200	100	50.0%	100	44	44.0%
日田市	200	101	50.5%	100	53	53.0%
佐伯市	200	96	48.0%	100	49	49.0%
臼杵市	70	30	42.9%	30	12	40.0%
津久見市	70	31	44.3%	30	12	40.0%
竹田市	70	31	44.3%	30	9	30.0%
豊後高田市	70	38	54.3%	30	13	43.3%
杵築市	70	30	42.9%	30	16	53.3%
宇佐市	200	89	44.5%	100	38	38.0%
豊後大野市	70	32	45.7%	30	15	50.0%
由布市	70	32	45.7%	30	19	63.3%
国東市	70	40	57.1%	30	15	50.0%
姫島村	10	4	40.0%	10	4	40.0%
日出町	70	38	54.3%	30	15	50.0%
九重町	50	23	46.0%	30	15	50.0%
玖珠町	70	32	45.7%	30	13	43.3%
不明	0	9	-	0	0	-
大分県全体	2,020	1,002	49.6%	980	446	45.5%



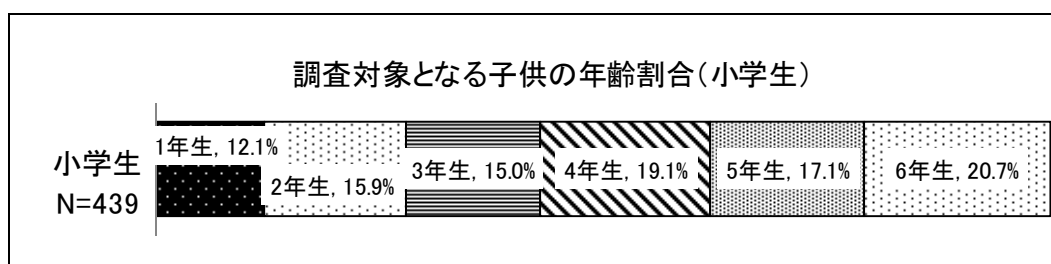
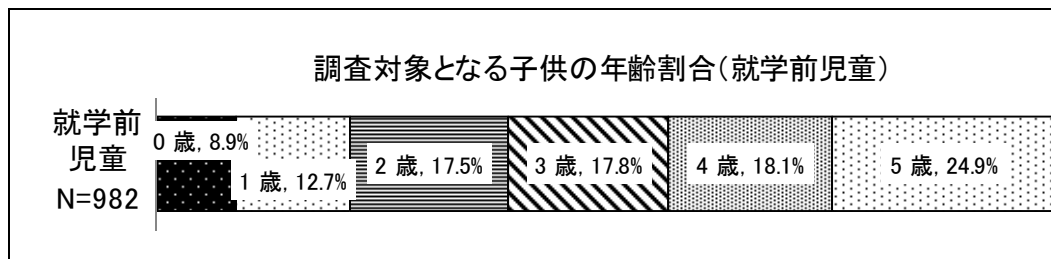
## 6. 報告書の見方

- (1) 回答結果の割合%は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数回答（複数の回答選択肢から二つ以上の選択肢を選ぶ）の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 表、グラフにおいて「無回答」とあるものは、回答がない、もしくは回答の判別が困難なものです。
- (4) グラフに表示している「N」は、有効回答総数、もしくはその設問に答えるべき該当者数を表しています。
- (5) 本文中、表、グラフにおいて、設問の選択肢が長い文の場合、簡略化して表示している場合があります。
- (6) 本文中、表、グラフにおいて、平成23年12月、平成28年1月実施の「子ども・子育て県民意識調査」を参考データとして表示しています。
- (7) 今回の調査結果を（6）の過去2回の調査と比較している所がありますが、標本数や調査方法が異なる点に留意する必要があります。

## 7. 回答者の属性

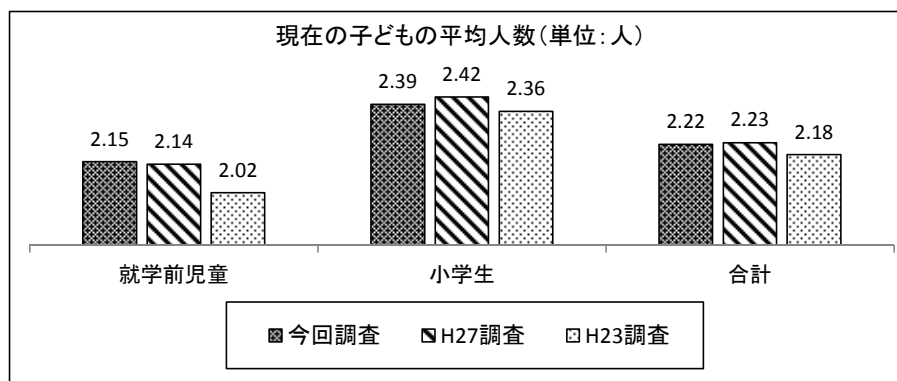
### (1) 調査対象となる子どもの年齢と学年

※無回答を母数に含めず計算している。

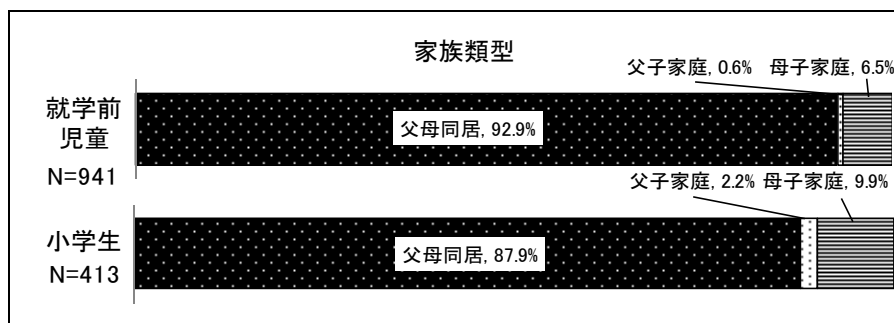


### (2) 現在の子どもの平均人数

前回調査より、就学前児童は増加しています。



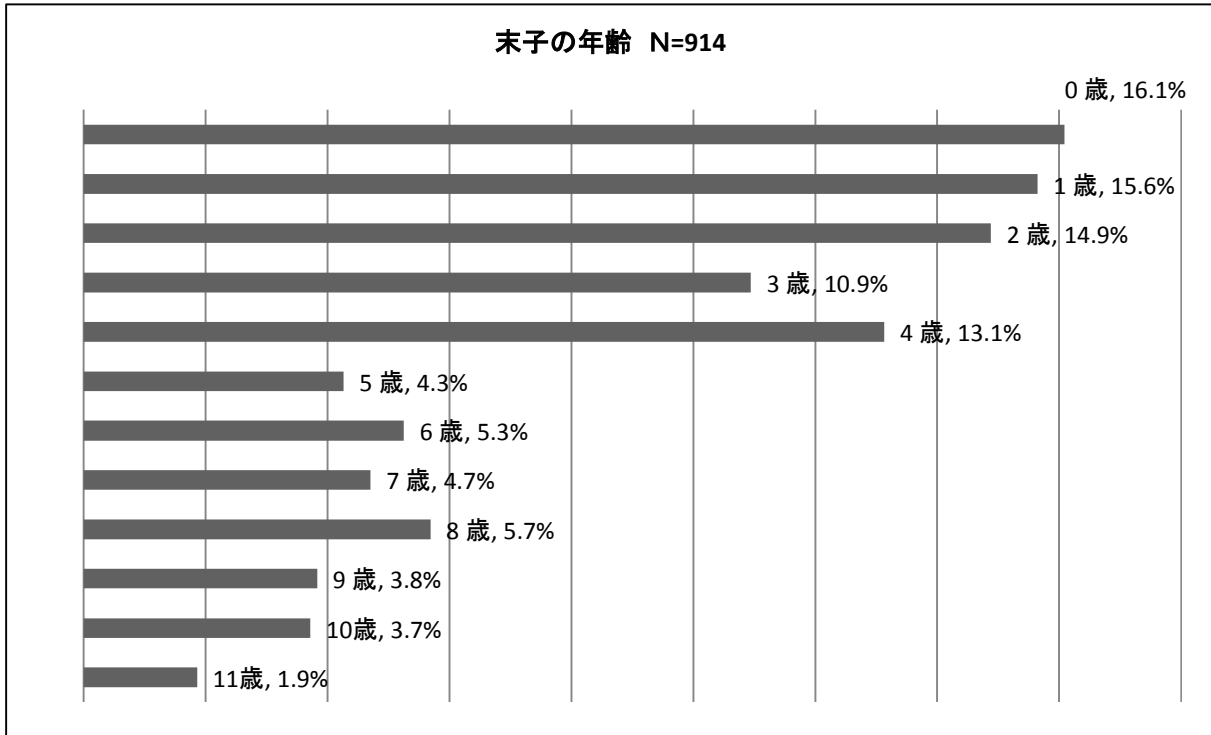
### (3) 家族類型



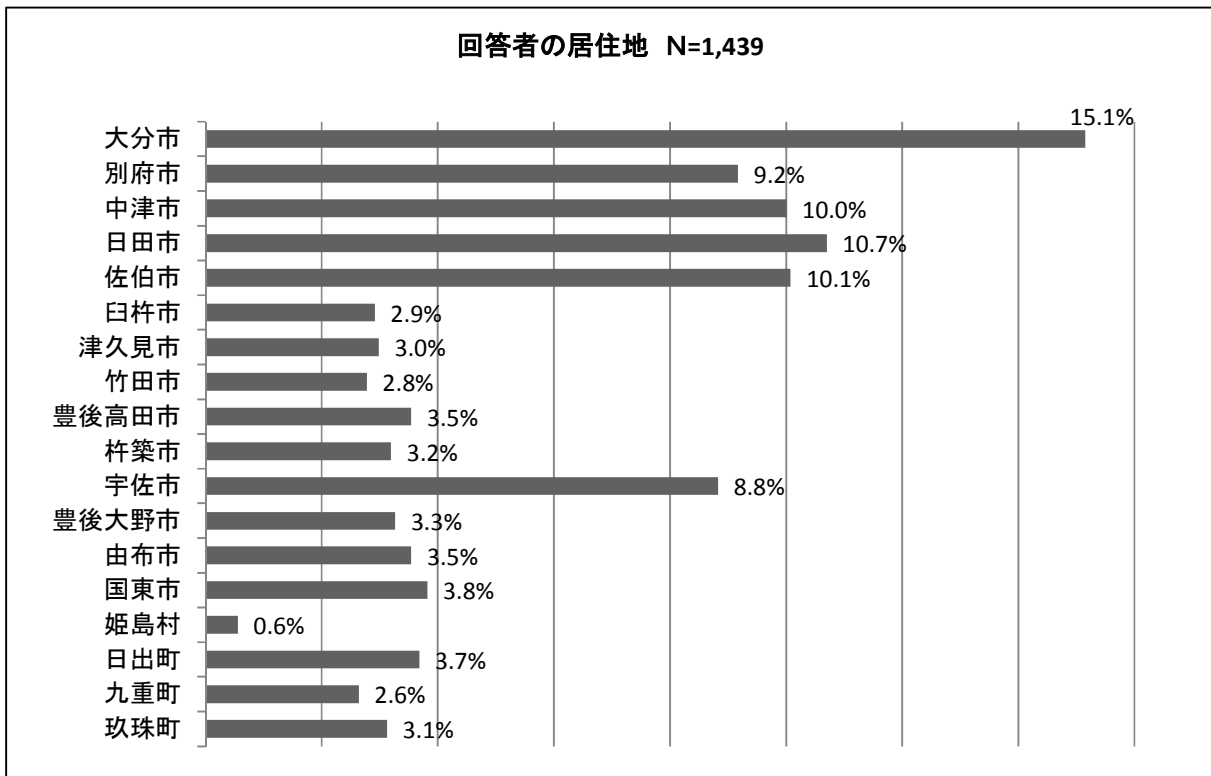
※複数回答の設問を選択肢 1 (父母同居)、2 (父子家庭) 3 (母子家庭) の単一回答として再計算している。

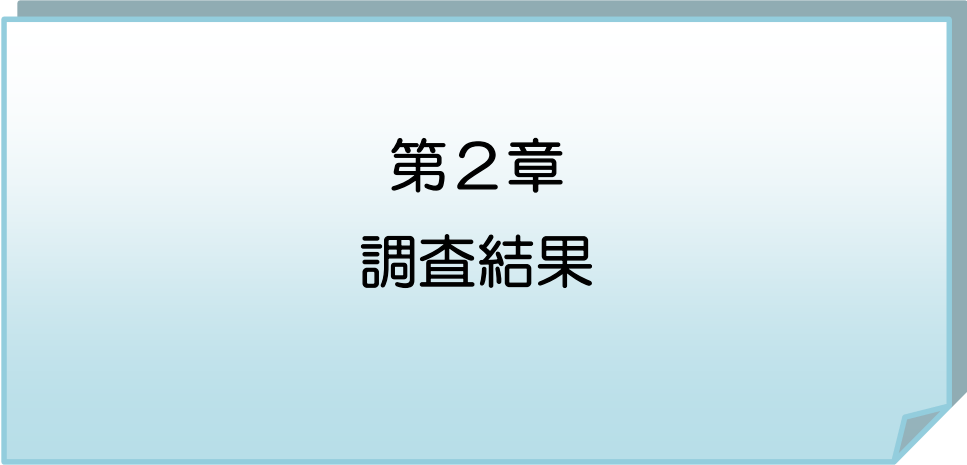
(4) 末子の年齢

本設問では、「お子さんが2人以上いる場合」に回答していただいているので、就学前児童756人のうち無回答195人を除く「561人」、小学生380人のうち無回答27人を除く「353人」、合計914人を該当者数としています。



(5) 回答者の居住地



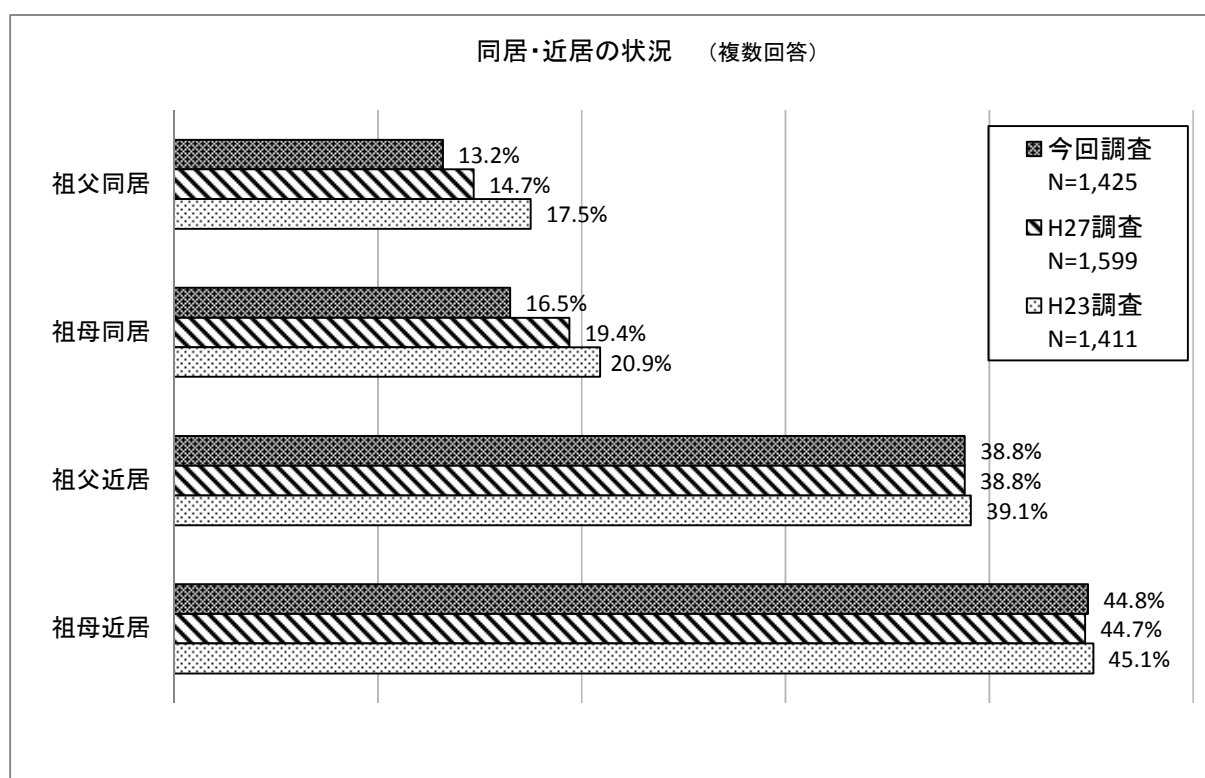


## 第2章 調査結果

# 1 子どもと家族の状況

## 同居・近居の状況（問3 複数回答）

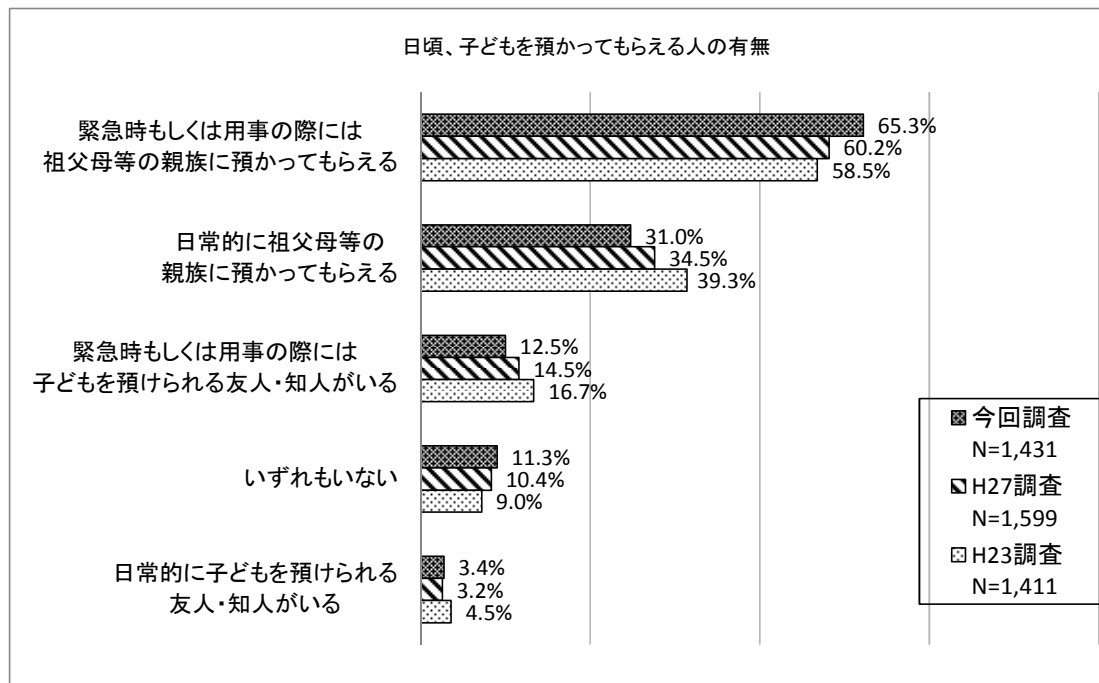
- ◆ 同居状況をみると、祖父同居が 13.2%、祖母同居が 16.5%と H23 年、H27 年調査と連続して減少しています。
- ◆ 近居状況をみると、祖父近居は 38.8%と H27 調査と同様で、祖母近居が 44.8%と H27 調査より微増していますが、どちらも H23 調査より減少しています。



※「その他」の具体的内容は 33 ページ

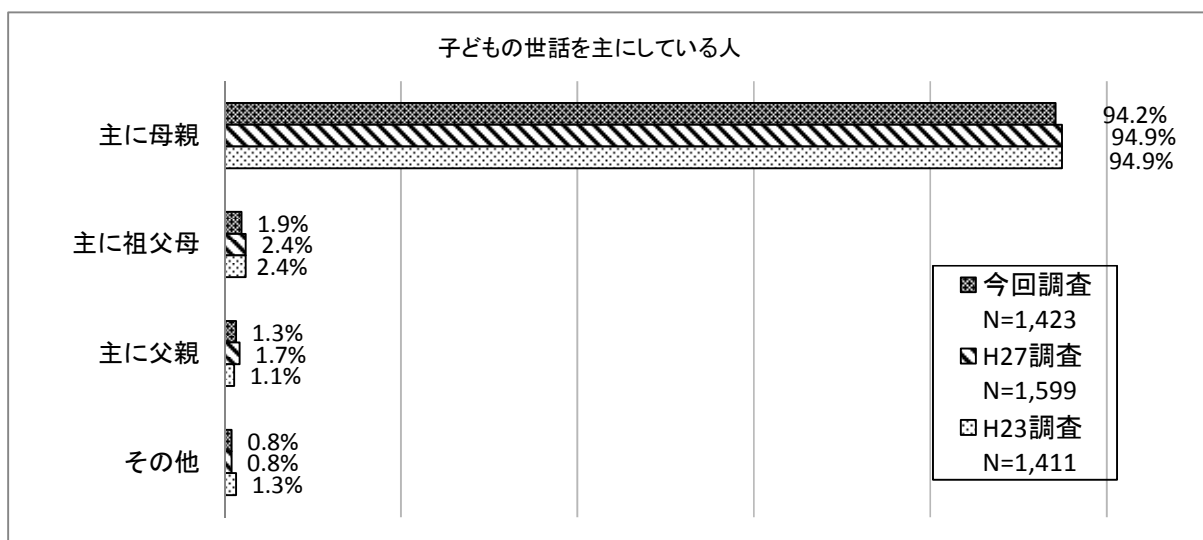
## 日頃、子どもを預かってもらえる人の有無（問 4）

- ◆ 緊急時には祖父母等の親族に約6割が子どもを預けられるという回答は調査ごとに増えていますが、預かってもらえる人がいないという状況も増加しています。



## 子どもの身の回りの世話などを主にしている人（問 5）

- ◆ 子どもの身の回りの世話などを主にしている人は母親が 94.2%で、過去 2 回の調査より減少しています。また、父親は H27 調査より 0.4%減少しています。



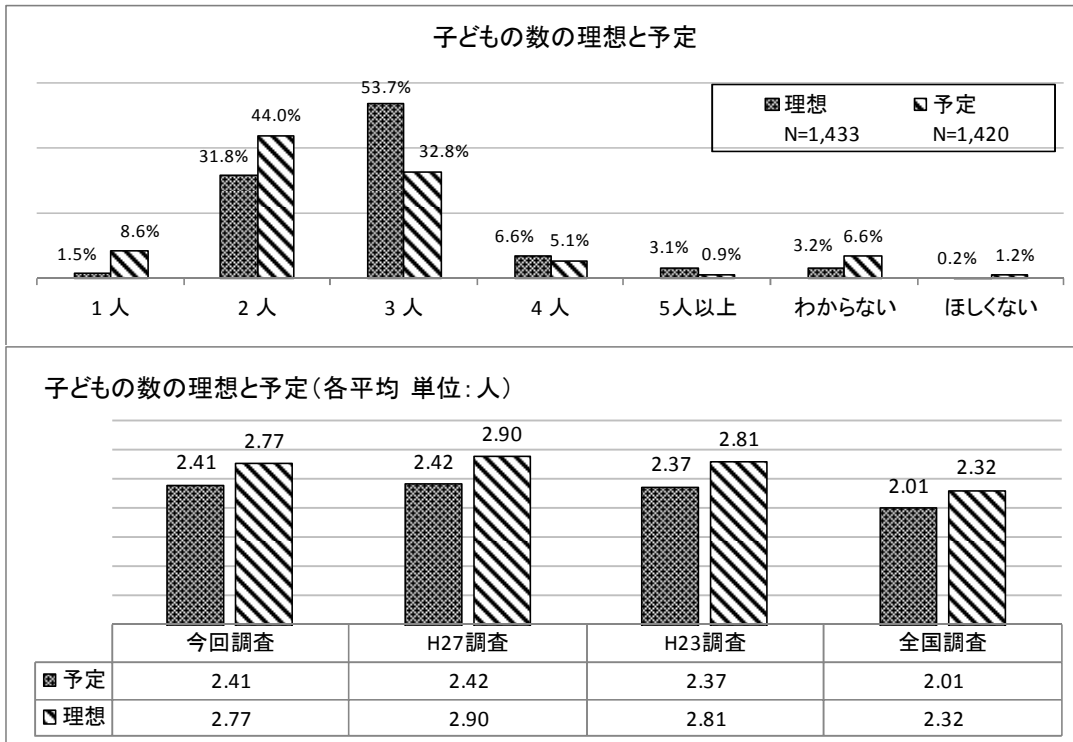
※「その他」の具体的な内容は 33 ページ

## 2 生活状況や子育て環境

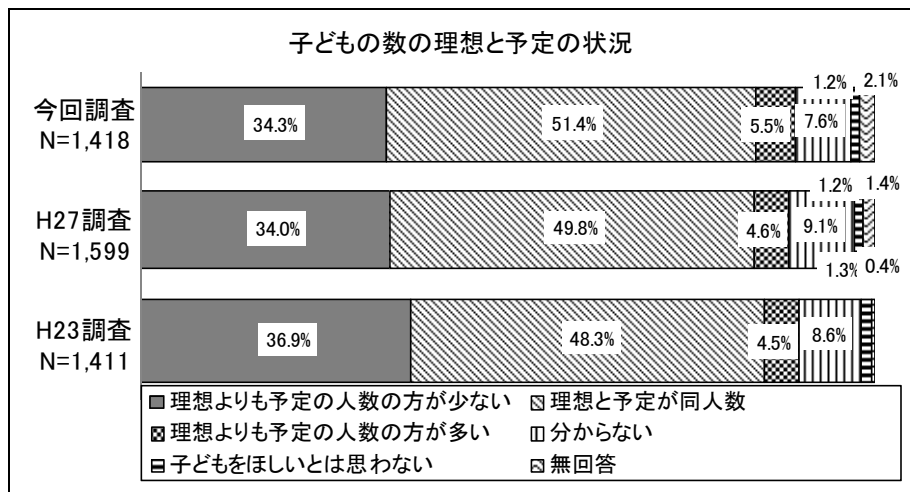
### (1) 少子化・子育てに対する意識

#### 理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数（問7）

- ◆ 過去2回の調査同様に、子どもの人数については、理想は3人が最も多く、予定は2人が最も多くなっています。
- ◆ 予定している子どもの数の平均は、2.41人、理想の平均は2.77人となっています。
- ◆ 子どもの数について、半数以上（51.4%）の夫婦が理想の数まで予定しています。

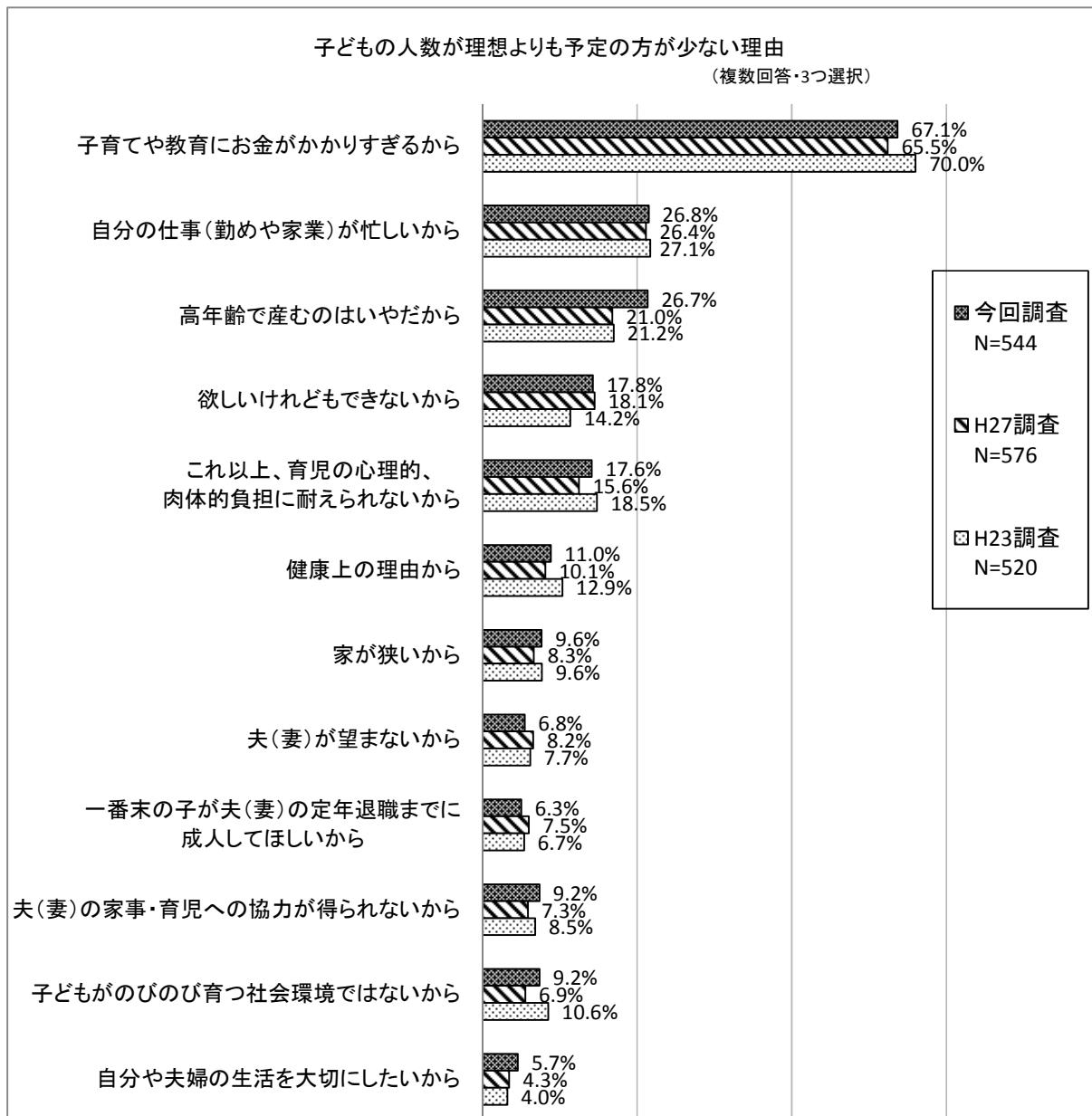


出典：全国は「第15回出生動向基本調査（国立社会保障・人口問題研究所）」2015年より抜粋



## 理想よりも予定の子ども的人数の方が少ない理由（問8 複数回答）

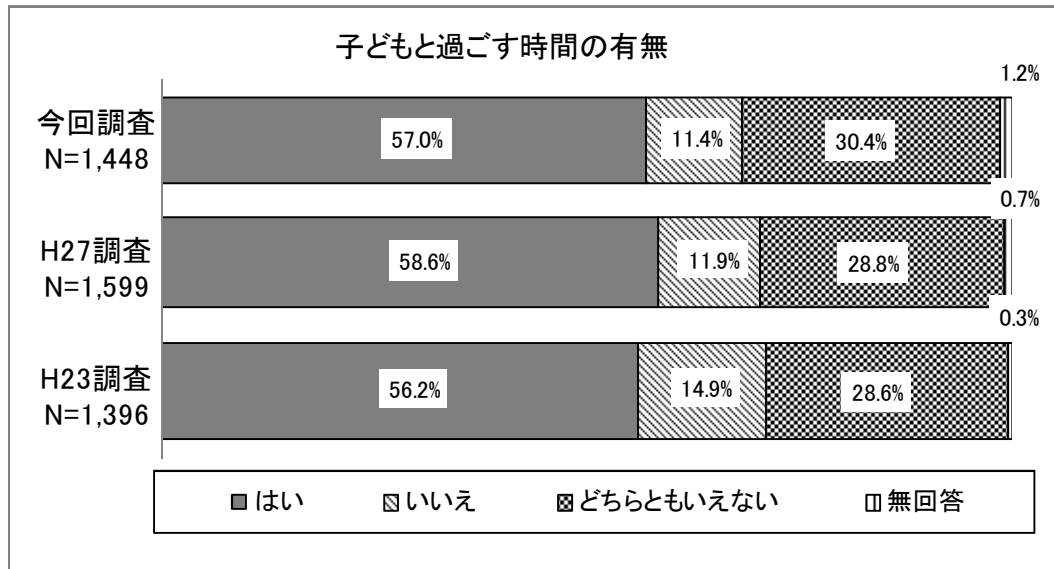
- ◆ 子どもの数が理想よりも予定の方が少ない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が過去2回の調査同様に一番多く67.1%、二番目に「自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから」で26.8%、次いで「高齢で産むのはいやだから」26.7%となっています。「高齢で産むのはいやだから」はH27年より5.7%増加しています。





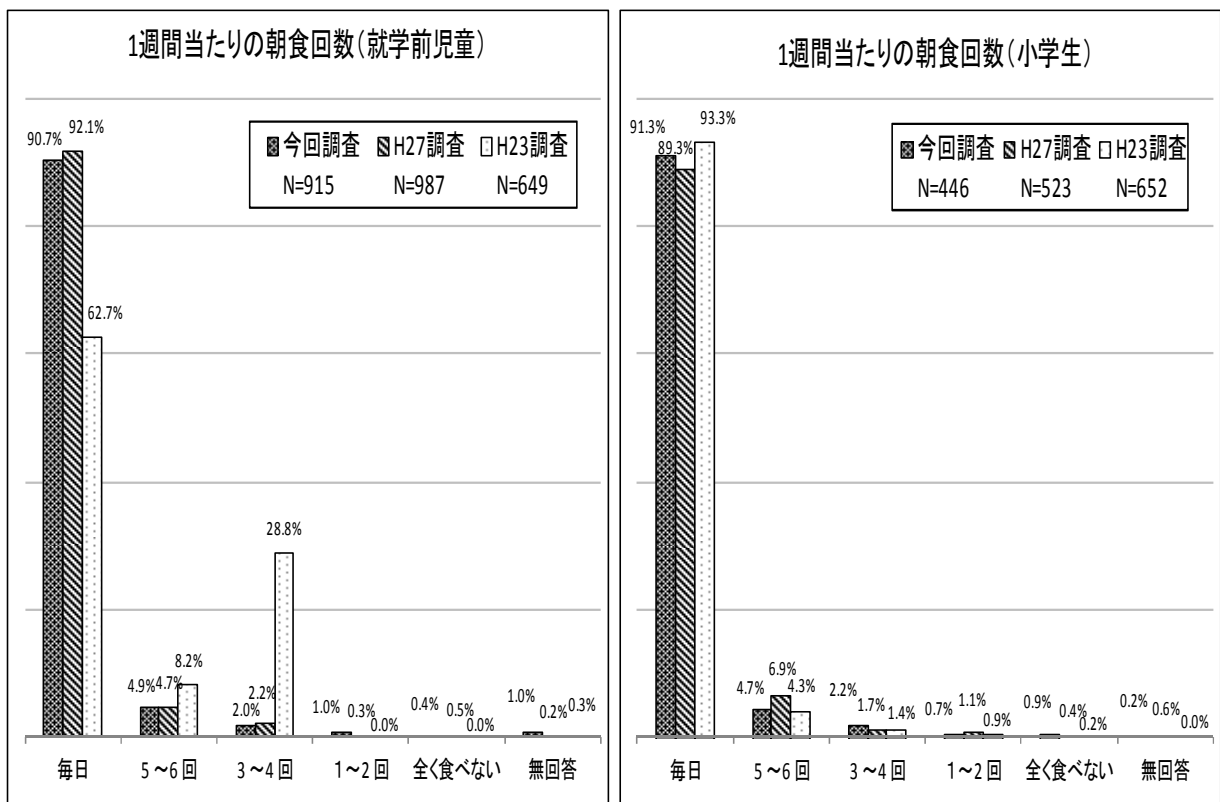
## ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無（問 9）

- ◆ ゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間があると答えた人は、今回調査では57.0%でH27調査に比べて1.6%減少しました。



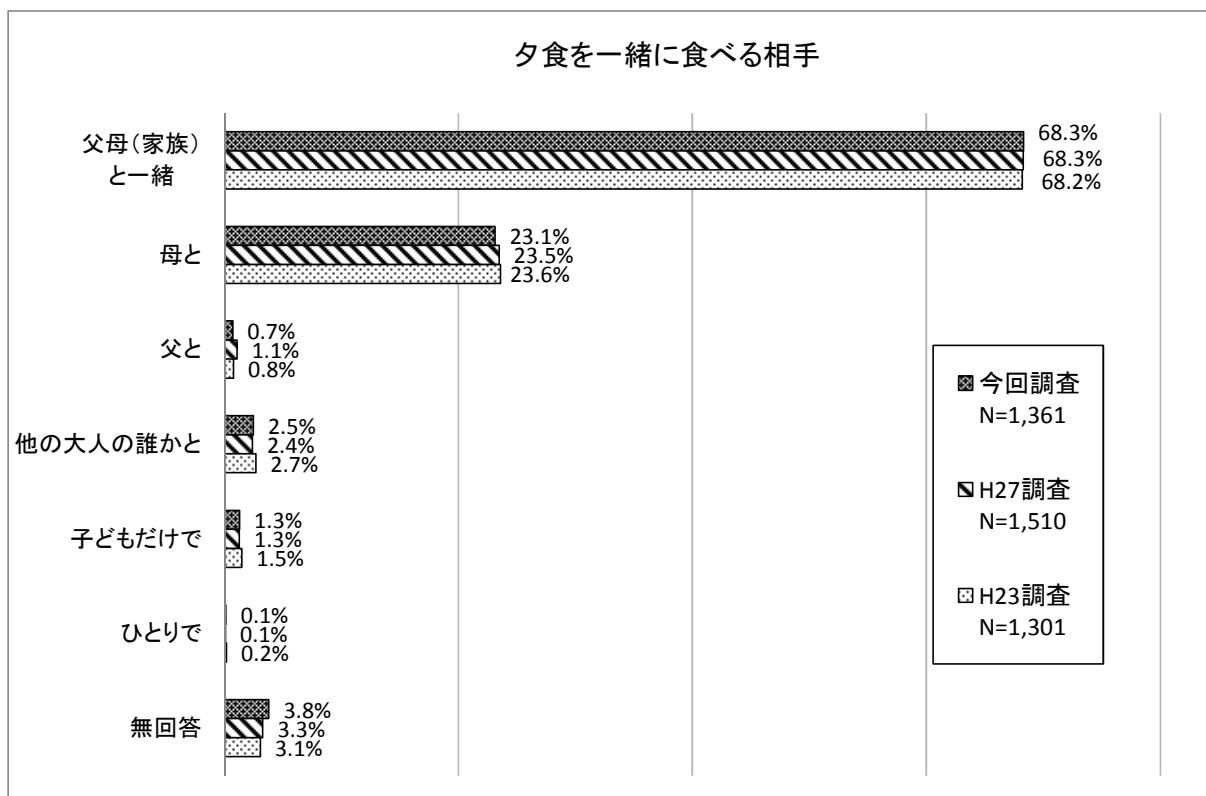
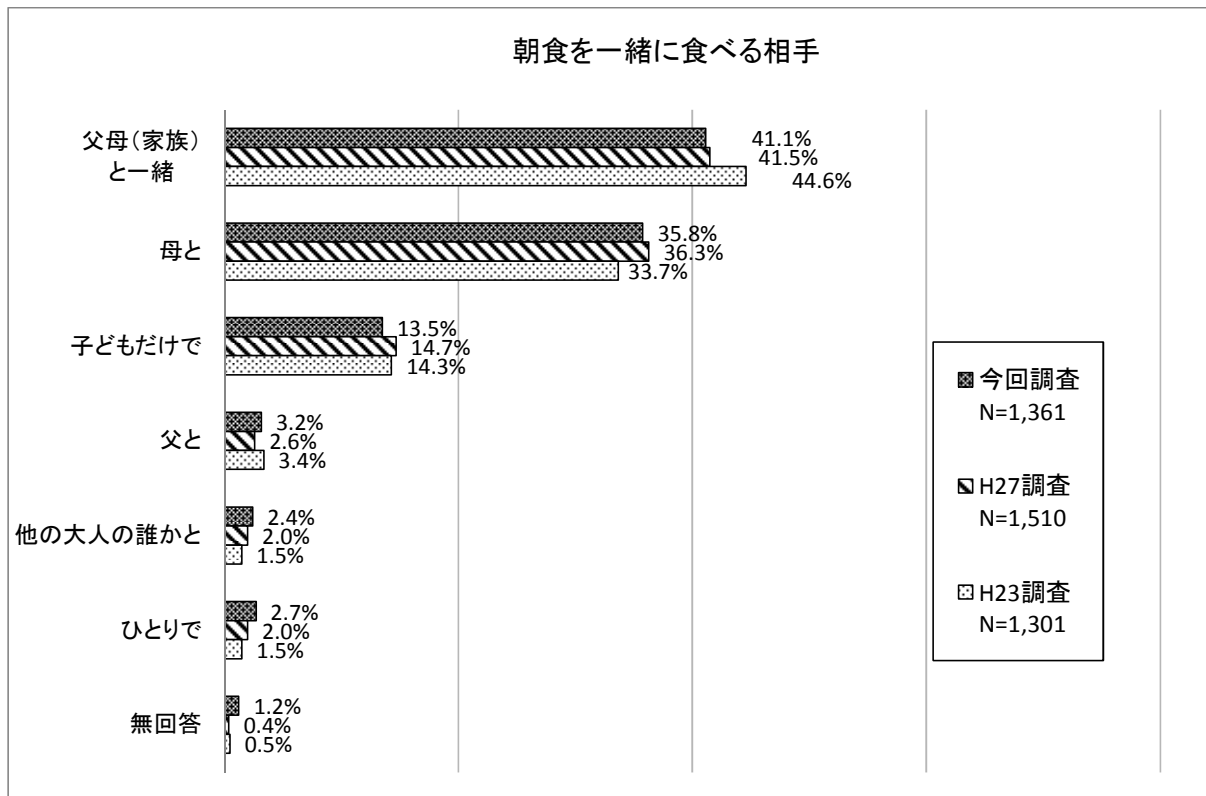
## 週に朝食を食べる回数（問 10）

- ◆ 朝食を毎日食べるとの回答は、就学前児童では、前回調査に比べ、1.4%減少しています。小学生では、前回調査に比べ、2.0%増加しています。



## 朝食・夕食を一緒に食べる相手（問 11）

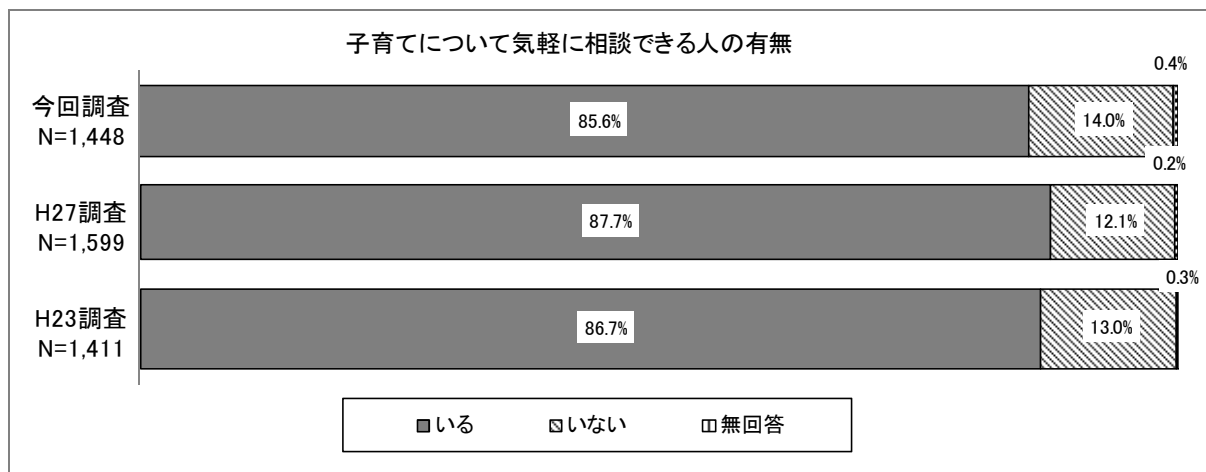
- ◆ 朝食を父母(家族)と一緒に食べているのは41.1%で、前回調査より0.4%減少しています。子どもだけで朝食を食べているが1.2%減少しています。夕食を父母(家族)と一緒に食べているのは68.3%で、H27調査と同様となっています。



## (2) 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり

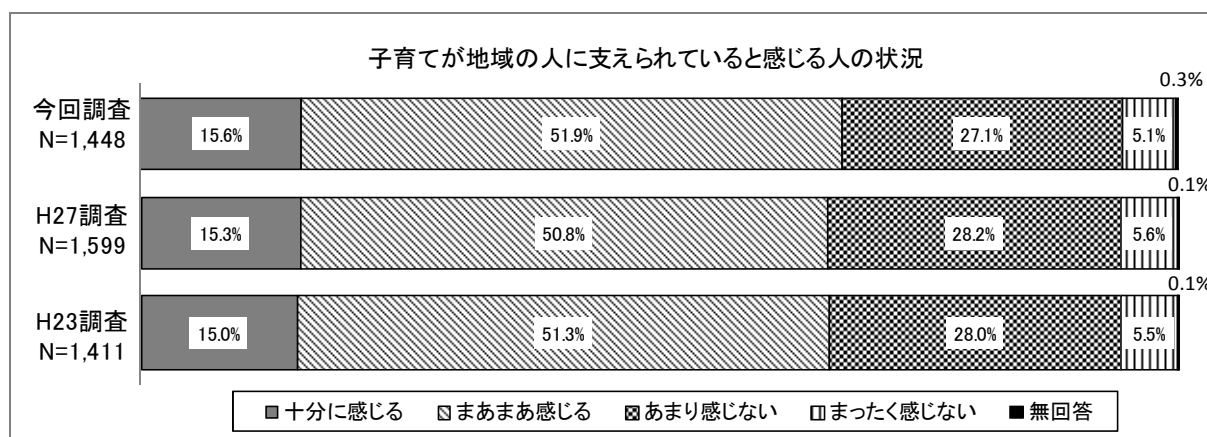
### 子育てについて、気軽に相談できる人の有無（問 12）

- ◆ 過去 2 回の調査同様に、1 割以上の方は、気軽に相談できる近所の人や友人がいないと回答しています。



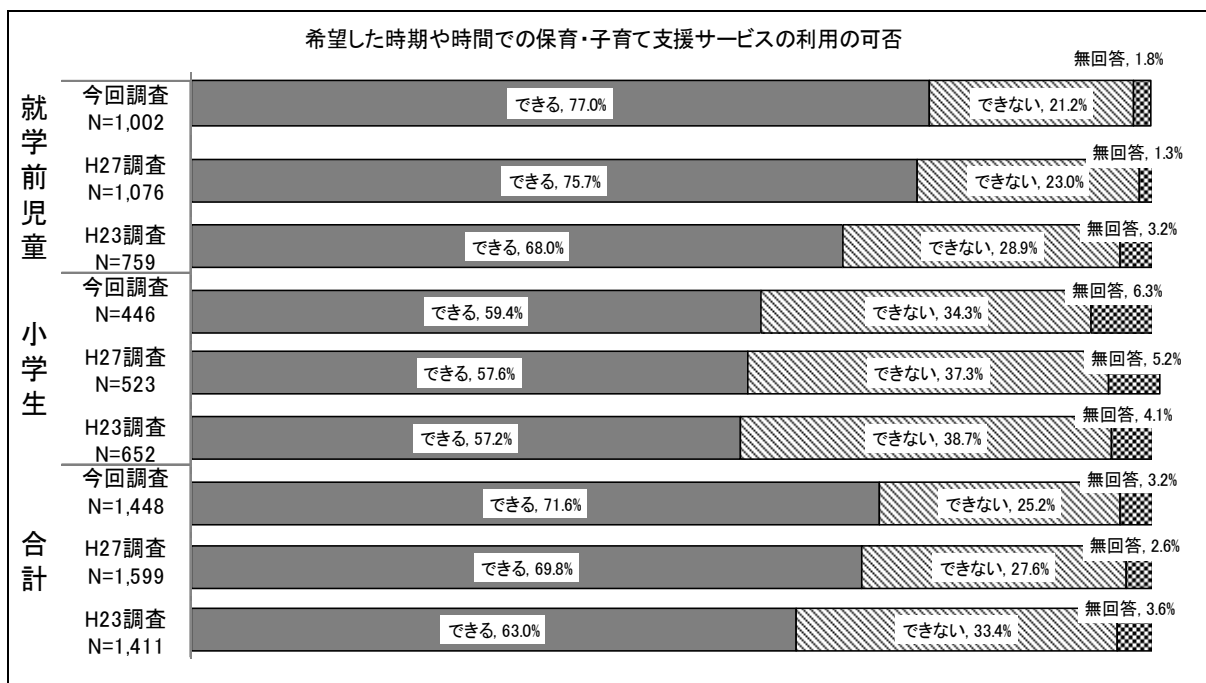
### 子育てが地域の人に支えられていると感じている割合（問 13）

- ◆ 子育てが地域の人に支えられていると感じている（十分に感じる+まあまあ感じる）人は 67.5%で、過去 2 回の調査と比較すると増加しています。感じていない（あまり感じない+まったく感じない）人も 32.2%で、過去調査より減少しています。



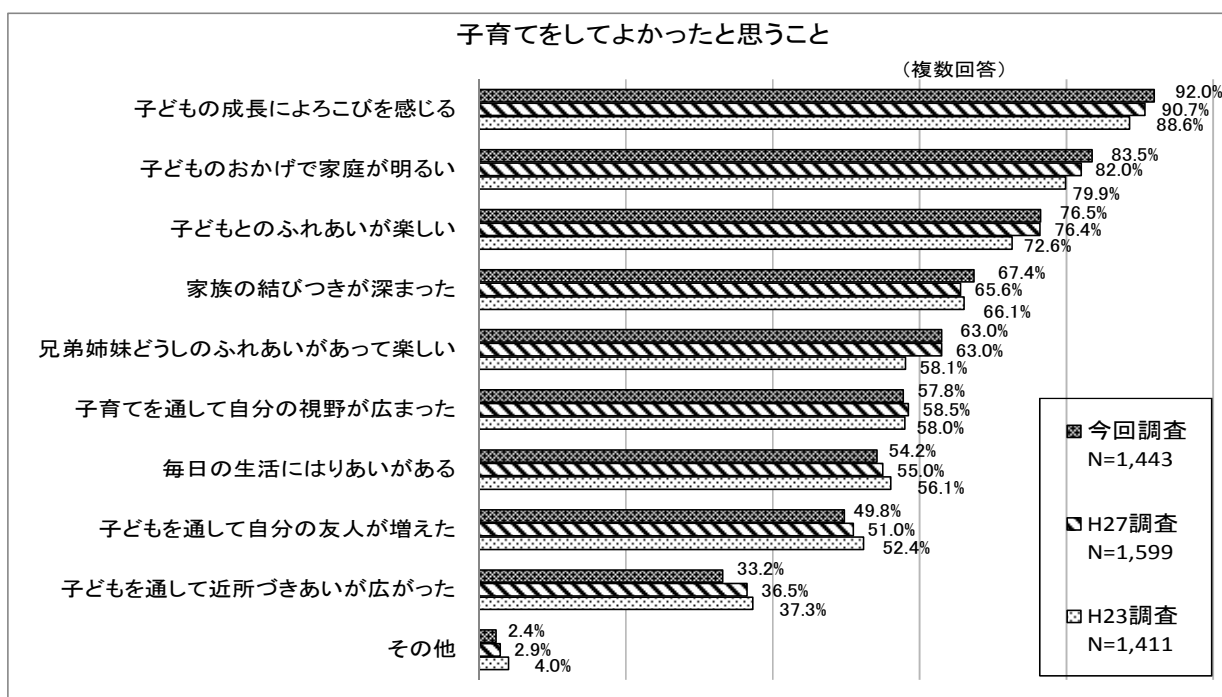
## 希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否（問 14）

- ◆ 今回調査では、希望した時期や時間に保育・子育て支援サービスが利用できると答えた人は就学前 77.0%、小学生 59.4%で、それぞれ過去 2 回の調査より増加しています。
- ◆ 利用できないと答えた割合は、過去 2 回の調査よりも減少しています。



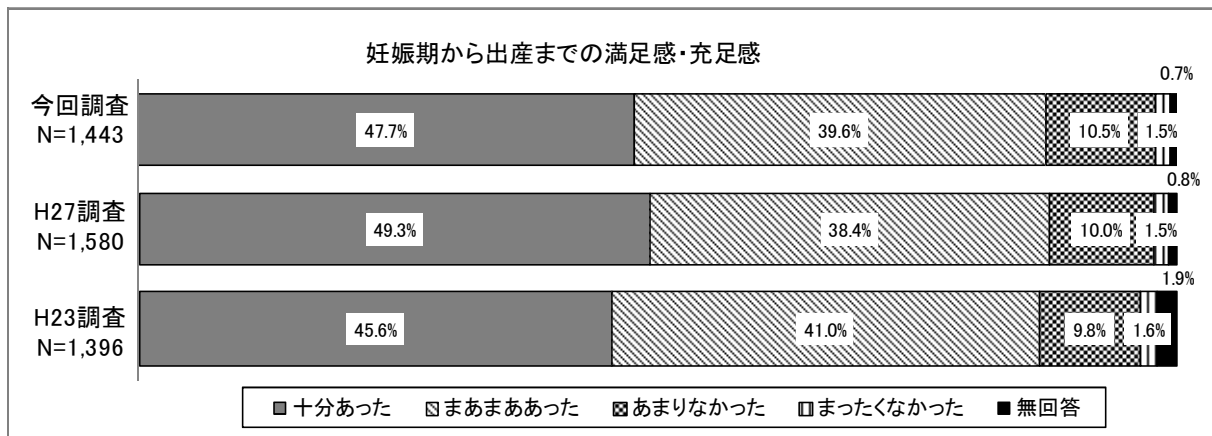
## 子どもを育てて良かったと思うこと（問 15 複数回答）

- ◆ 最も多い回答は、「子どもの成長によるこびを感じる」が 92.0%で、H27 調査よりも増加しています。次いで、「子どものおかげで家庭が明るい」が 83.5%でこちらも前回調査より増加しています。



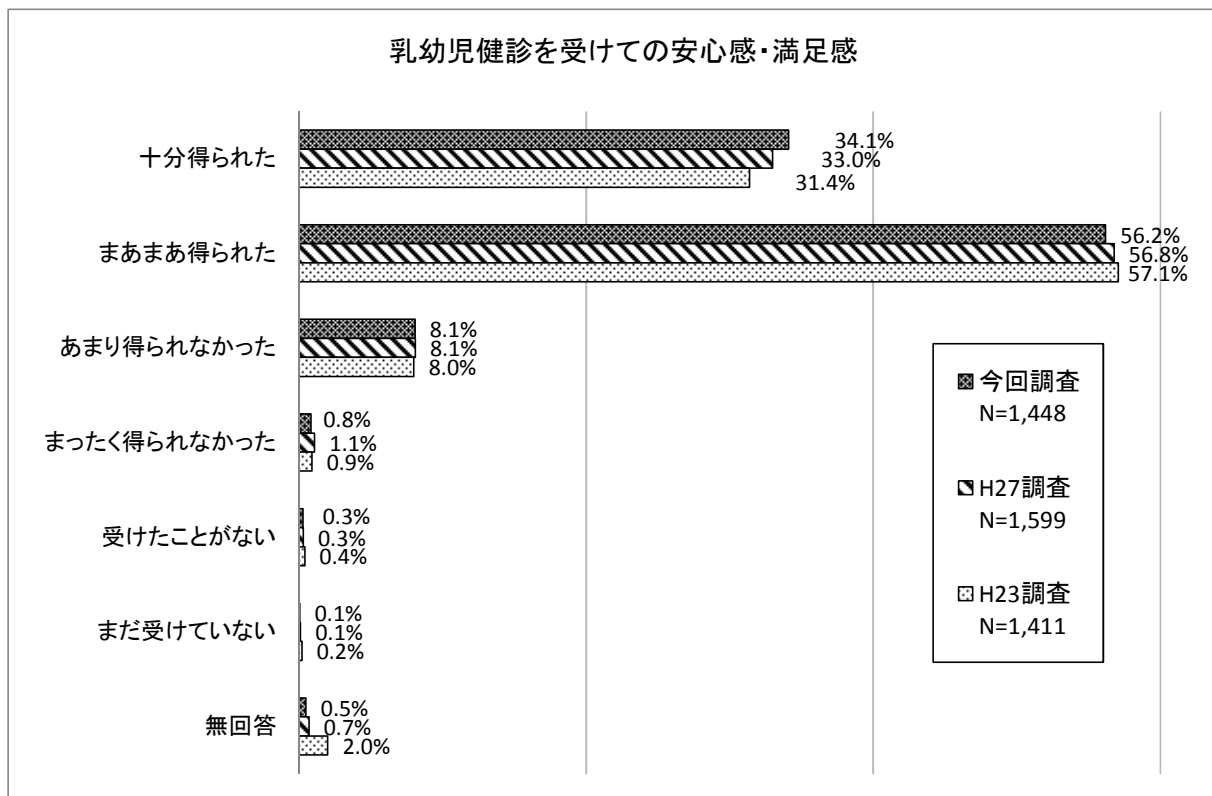
## 妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感（問 16）

- ◆ 妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感があった（十分あった+まあまああった）人は87.3%で、H27調査とほぼ同率となっています。



## 乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無（問 17）

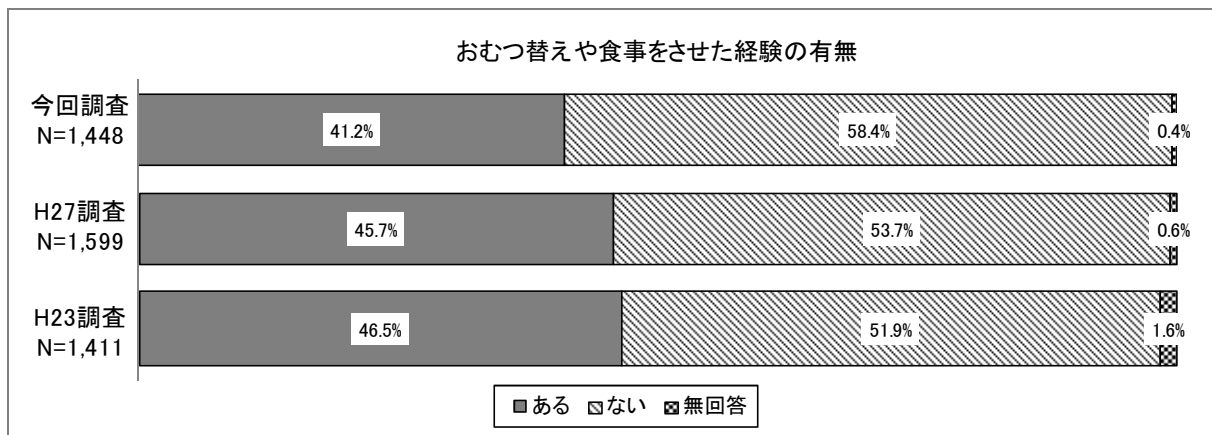
- ◆ 乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られた（十分得られた+まあまあ得られた）人は90.3%で、過去2回の調査よりも高く、9割超の人が安心感を得ています。



※選択肢「受けたことがない」は「就学前児童用」のみに設けた選択肢

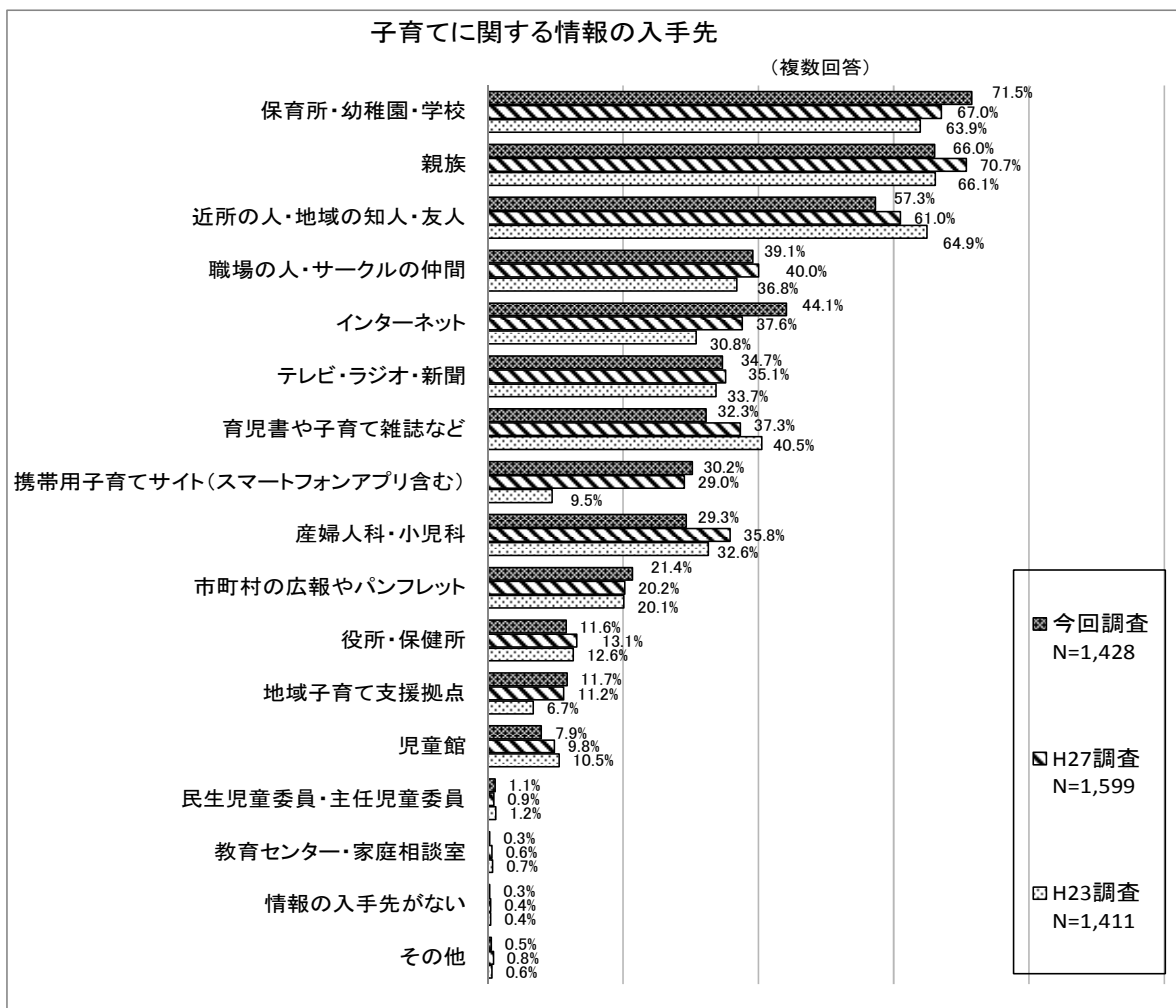
## 子どもが生まれる前におむつ替えや食事をさせた経験の有無（問 18）

- ◆ 子どもが生まれる前に、おむつを替えたりして食事をさせた経験のない人が58.4%と、過去2回の調査より増加しています。



## 子育てに関する情報の入手先（問 19 複数回答）

- ◆ 最大の情報源は、「保育所・幼稚園・学校」が71.5%、次いで「親族（親・兄弟など）」が66.0%となっています。過去2回の調査では「親族（親・兄弟など）」が一番に挙げられていましたが、順番が逆転しています。

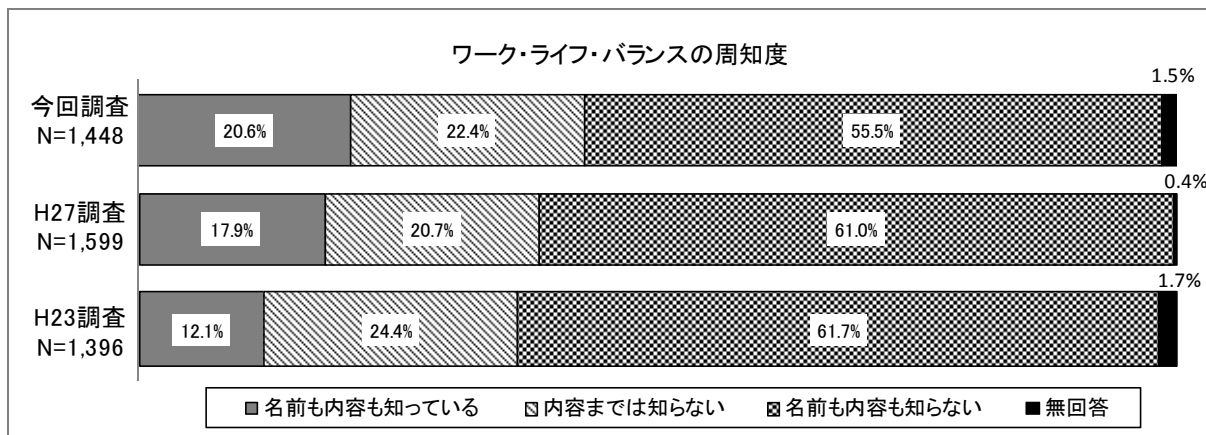


※「その他」の具体的内容は34ページ

### (3) 子育てと仕事の両立の推進

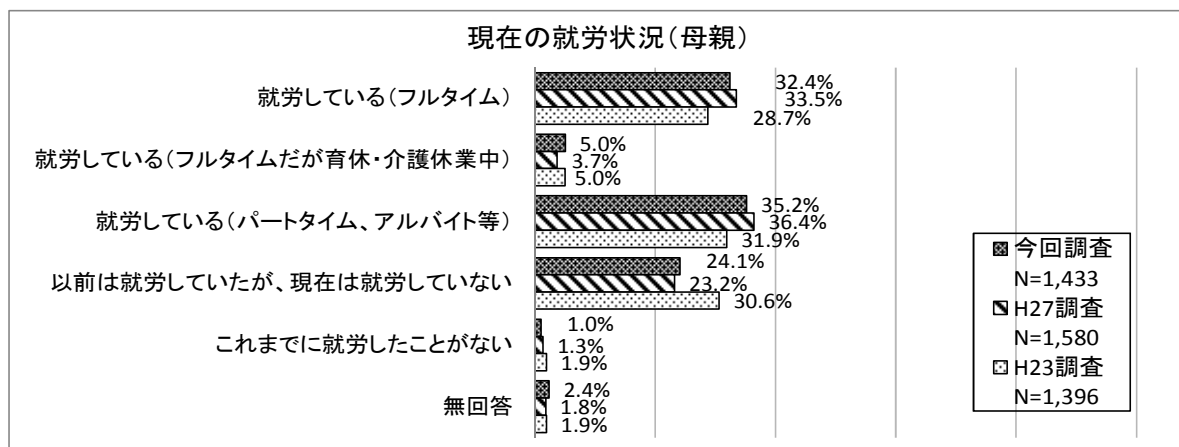
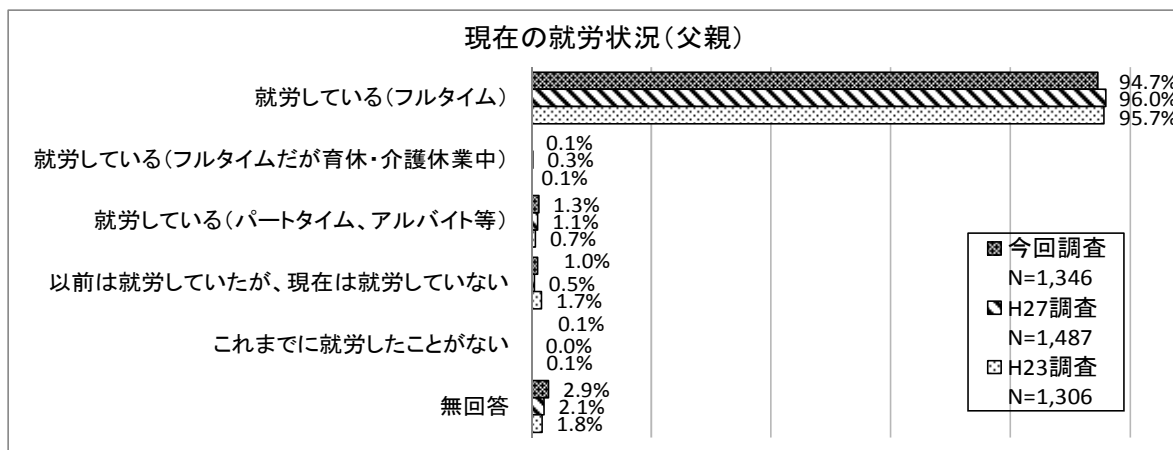
#### 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の周知度 (問 20)

- ◆ 「ワーク・ライフ・バランス」を「名前も内容も知っている」は 20.6%で、過去2回の調査から増加を続けています。「名前も内容も知らない」方が全体の 6 割を下回っています。



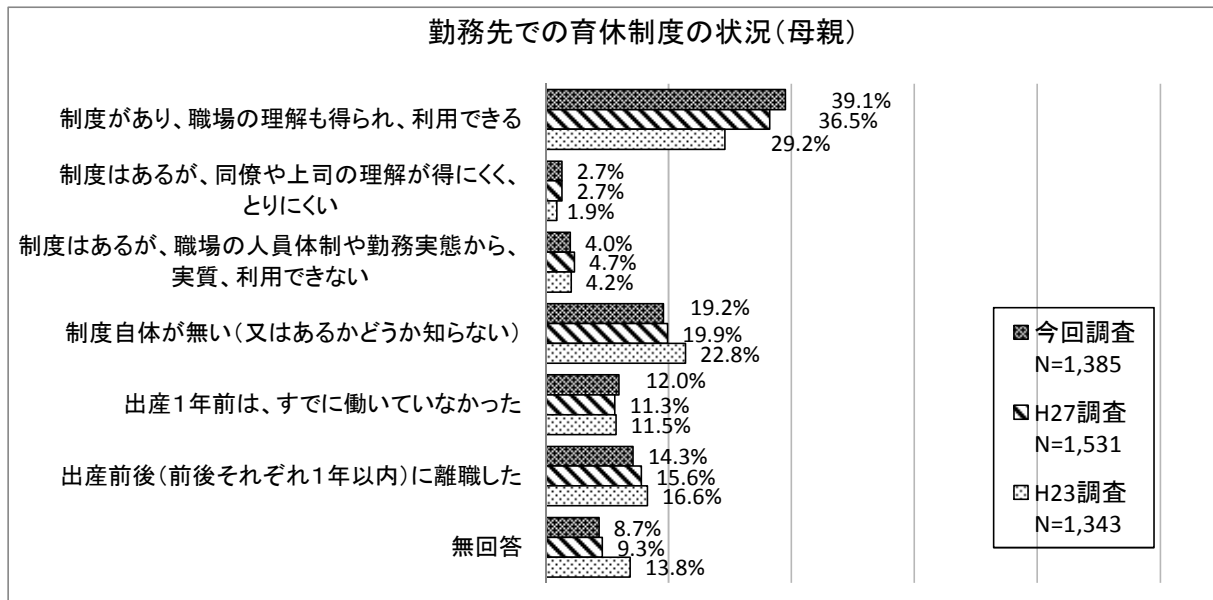
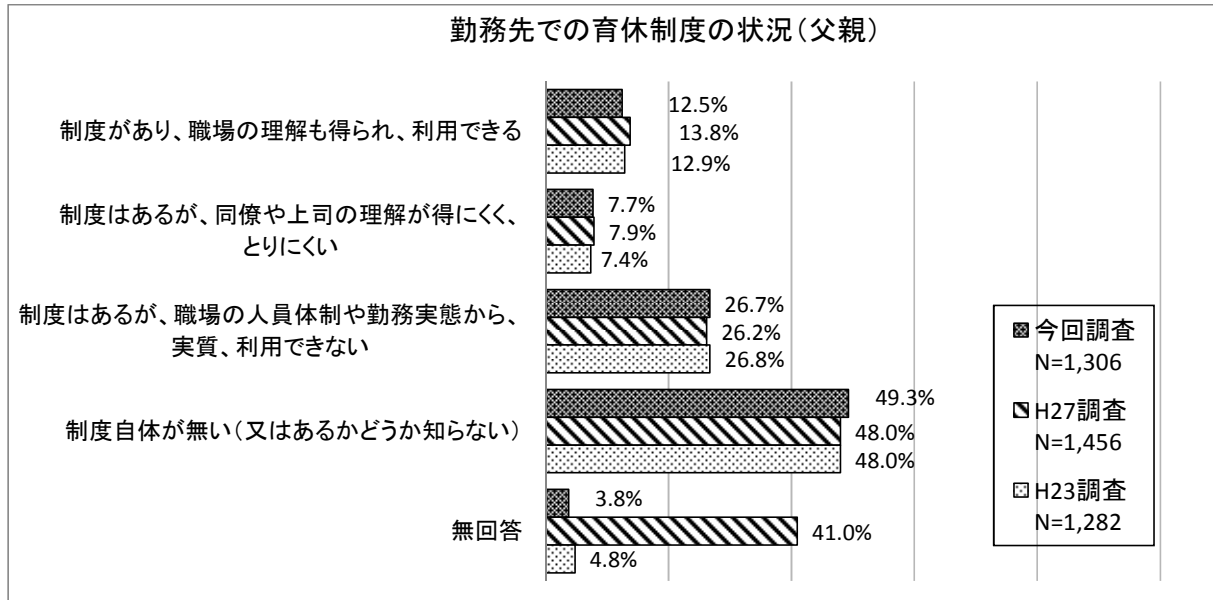
#### 現在の就労状況 (問 21)

- ◆ 母親の就労している（フルタイム+パート、アルバイト等）の割合が H27 調査よりも 2.3%減少しています。



## 勤務先における産前産後休暇や育児休業制度の有無と利用のしやすさ(問22)

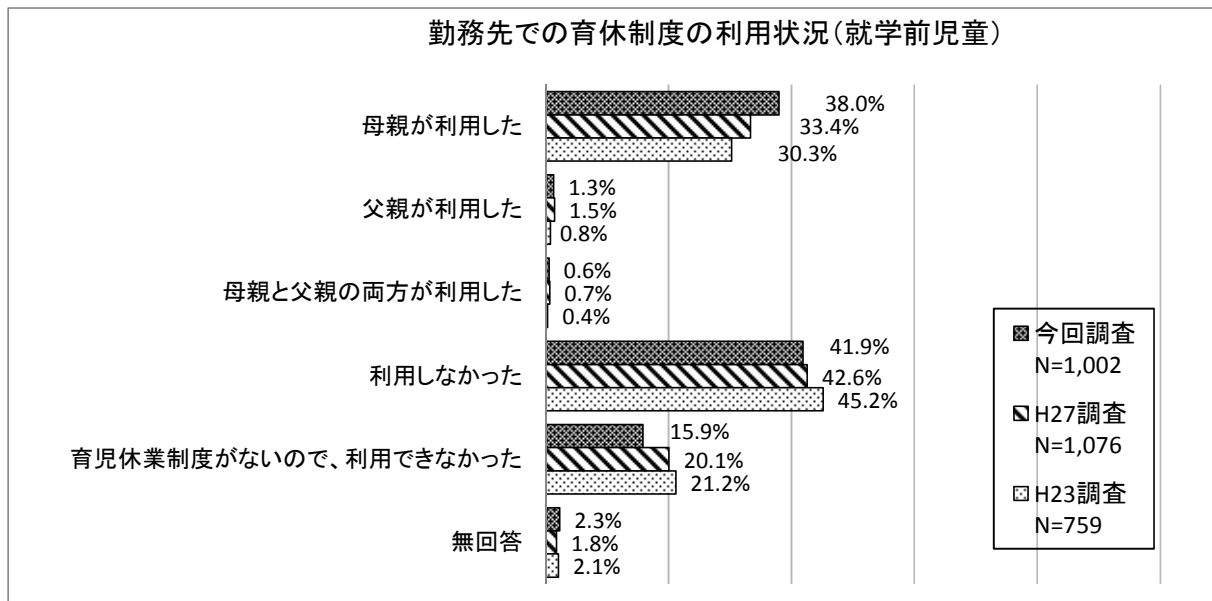
- ◆ 父親では、「制度があり、職場の理解も得られ、利用できる」と回答した人は12.5%で過去2回の調査より低くなっています。
- ◆ 母親では、「制度があり、職場の理解も得られ、利用できる」と回答した人が39.1%でH27調査36.5%よりも増加しています。





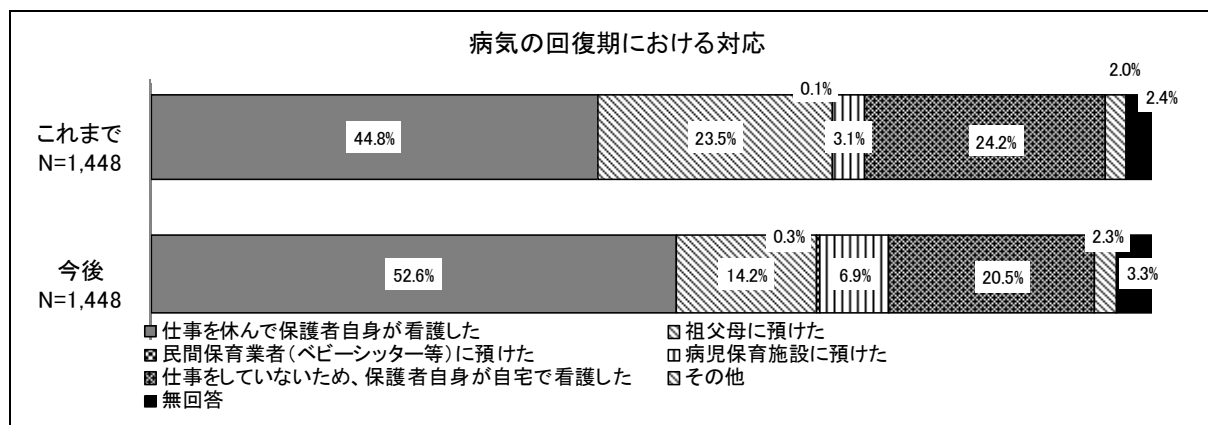
## 育児休業制度の利用状況（問 23）

- ◆ 母親の 38.0%が育児休業制度を利用しており、過去 2 回の調査より増加しています。父親では 1.3%となっており、H27 調査より利用実態は低いです。また、41.9%の方が育児休業制度を利用せずに、子育てしている状況です。
- ◆ 「育児休業制度がないので、利用できなかった」との回答は過去 2 回の調査よりは減少し、2 割を下回っています。



## 病気の回復期の対応について（問 24）

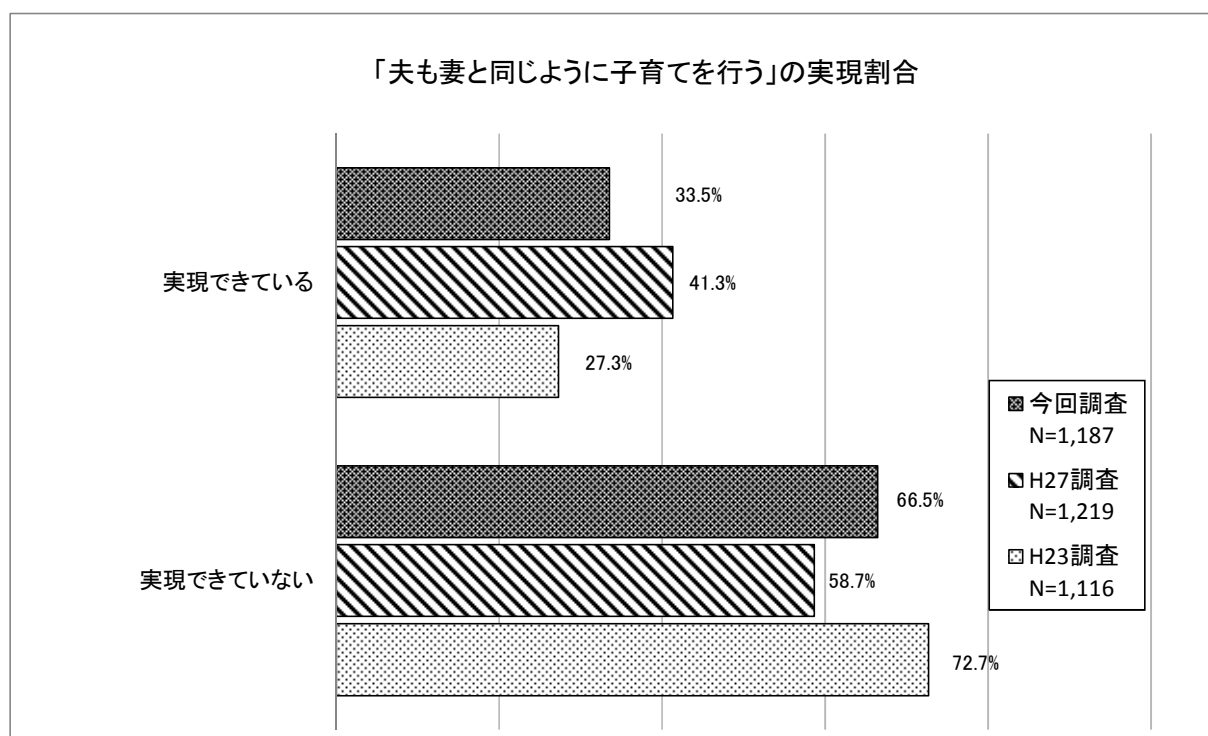
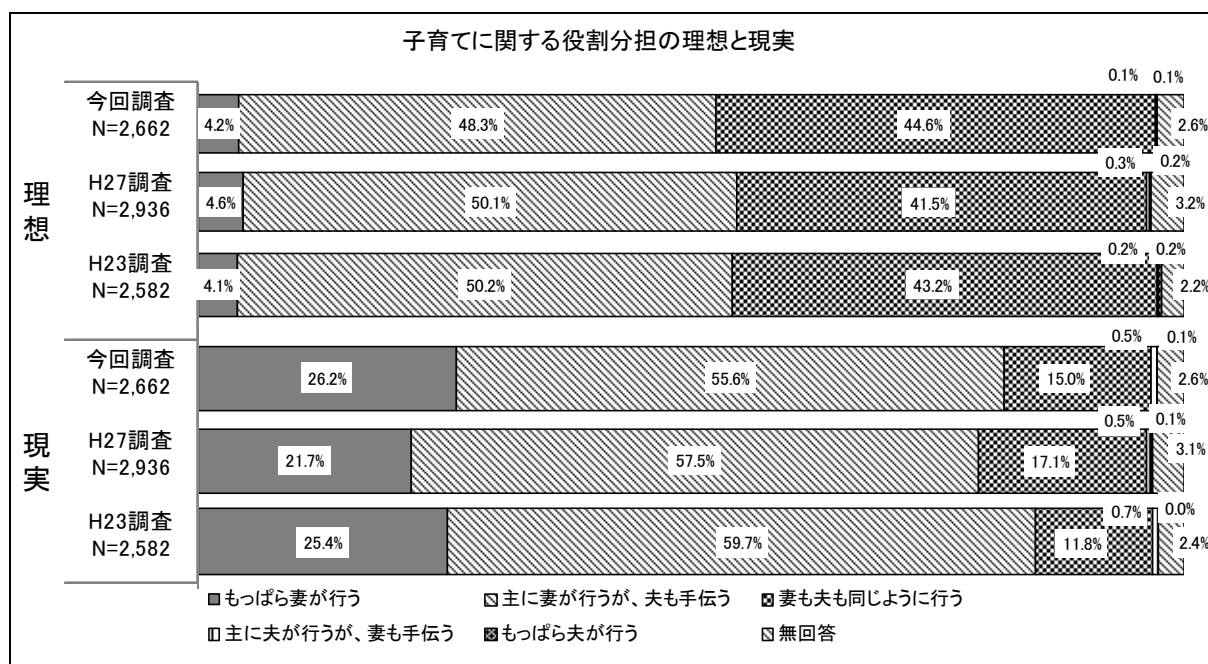
- ◆ これまででは、「仕事を休んで保護者自身が看護した」44.8%が最も多く、次いで「仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護した」24.2%となっています。
- ◆ 今後では、「仕事を休んで保護者自身が看護したい」52.6%が最も多く、次いで「仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護したい」20.5%となっています。



※「その他」の具体的内容は 35 ページ

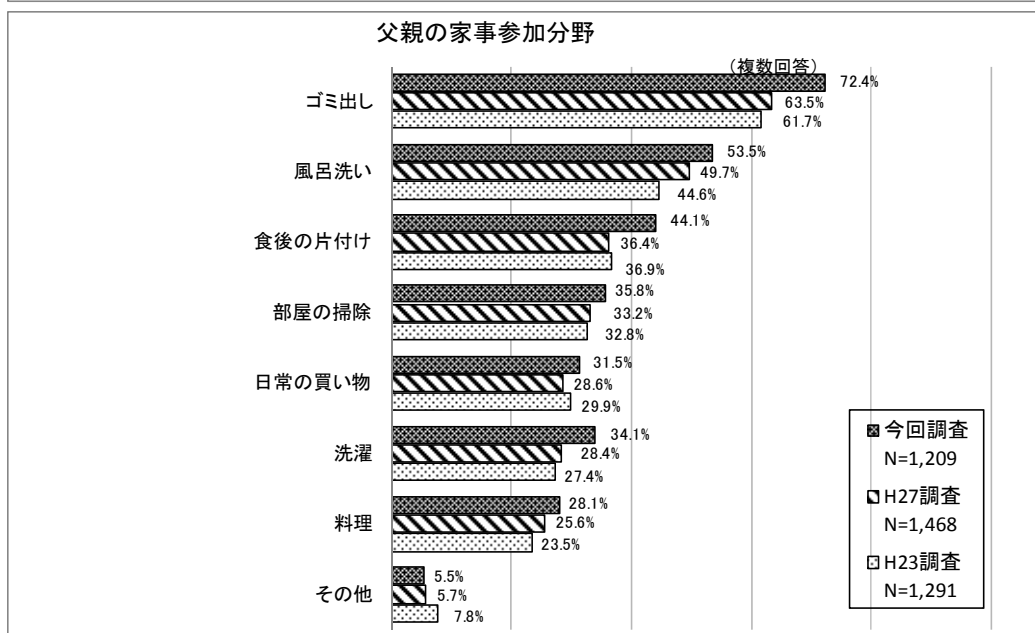
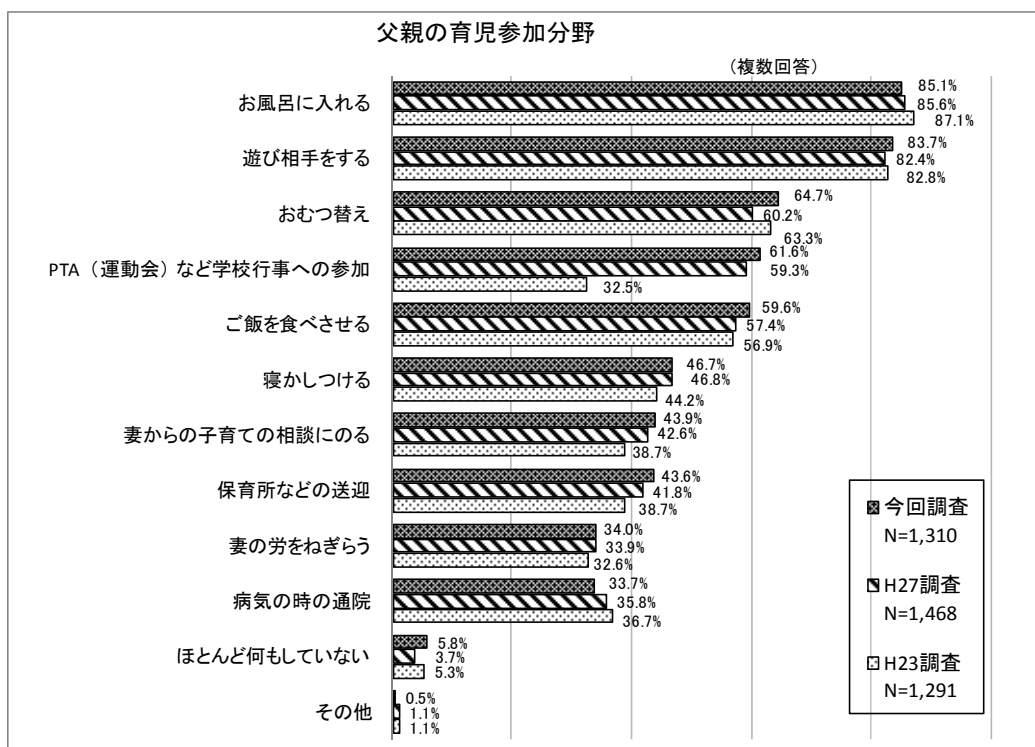
## 父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿（問 25）

- ◆ 理想では、「主に妻が行うが、夫も手伝う」48.3%が最も多く、次いで「妻も夫も同じように行う」44.6%となっています。
- ◆ 現実では、「主に妻が行うが、夫も手伝う」55.6%が最も多く、次いで「もっぱら妻が行う」26.2%となっています。
- ◆ 「夫も同じように子育てを行うことが理想」と答えた人に対して、実現できていると答えた人の割合は、前回調査より7.8%減少しています。



## 父親の育児・家事の参加分野（問26 複数回答）

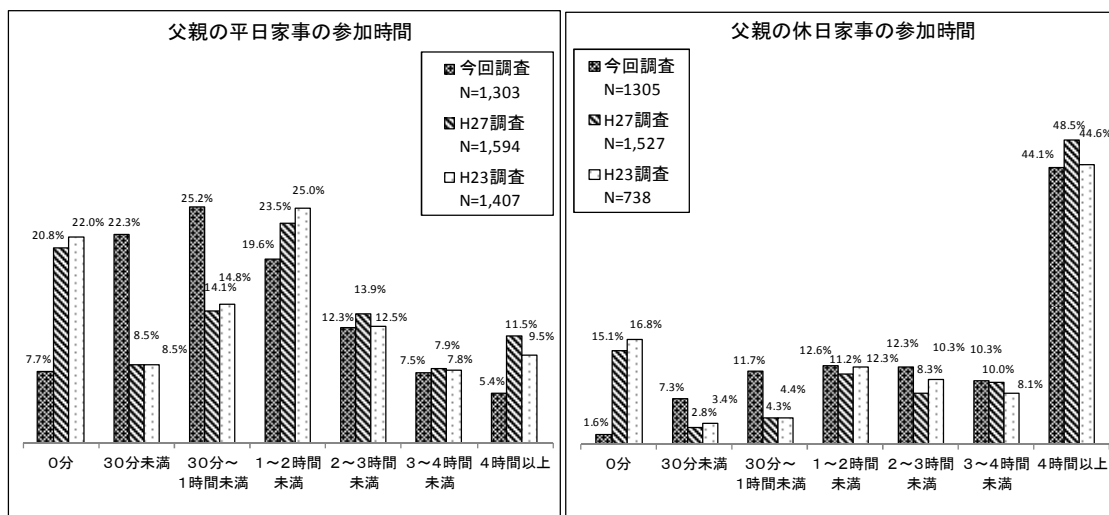
- ◆ 父親の育児参加で最も多いのは「お風呂に入れる」85.1%、次いで「遊び相手をする」83.7%となっています。
- ◆ 家事では、「ゴミ出し」72.4%、次いで「風呂洗い」53.5%となっています。



※「その他」の具体的な内容は39ページ

## 父親の育児・家事の参加時間（問 27）

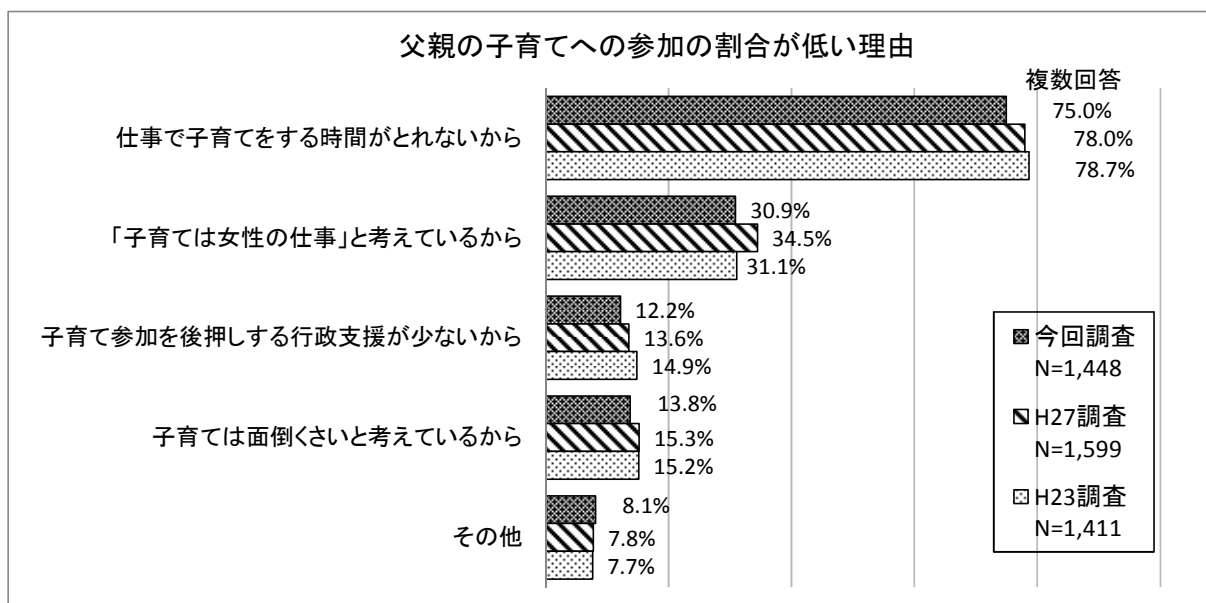
- ◆ 父親の平日育児・家事の参加時間は、「30分～1時間未満」25.2%が最も多くなっています。
- ◆ 父親の休日育児・家事の参加時間は、「4時間以上」44.1%が最も多くなっています。



※設問形式を変更したため、H27年度、H23年度のデータを再集計して表示しています。

## 父親の子育てへの参画の割合が低い理由（問 28 複数回答）

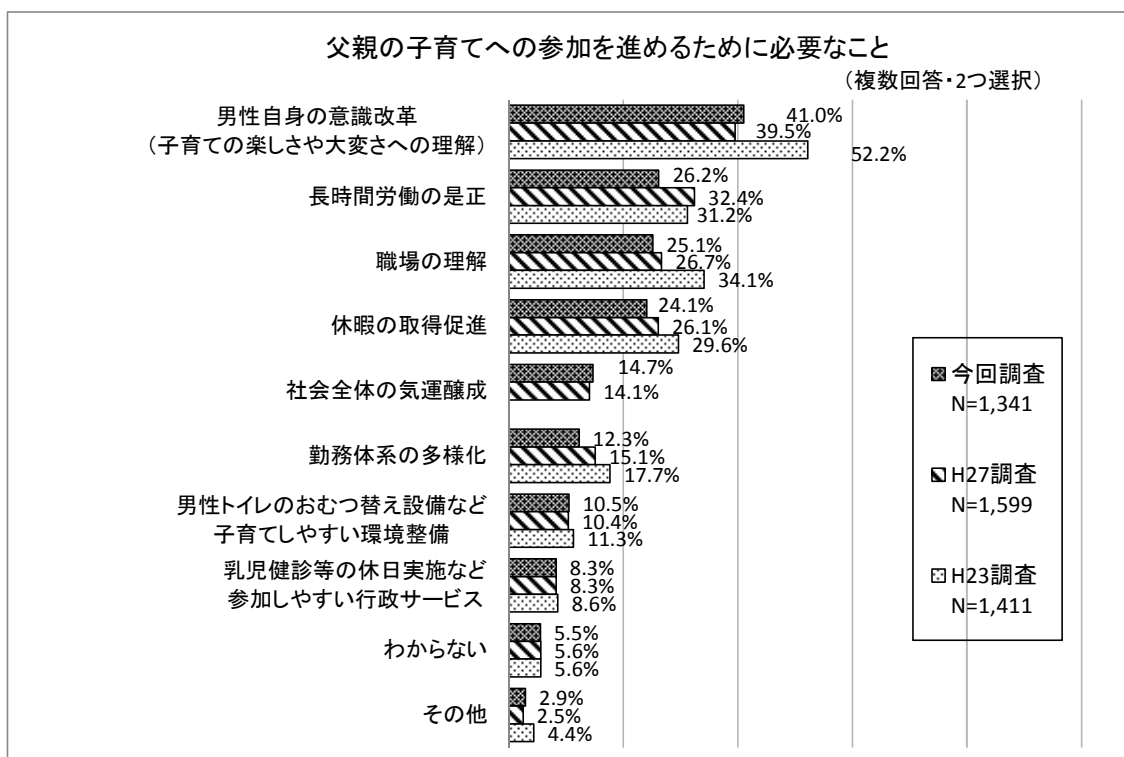
- ◆ 最も多いのは「仕事で子育てをする時間がとれないから」75.0%となっています。



※「その他」の具体的内容は 40 ページ

## 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと（問 29 複数回答）

- ◆ 「男性自身の意識改革」41.0%が最も多く、次いで「長時間労働の是正」26.2%となっています。前回調査と比較すると、「長時間労働の是正」が6.2%減少しています。また、大きく増加した項目はありませんでした。

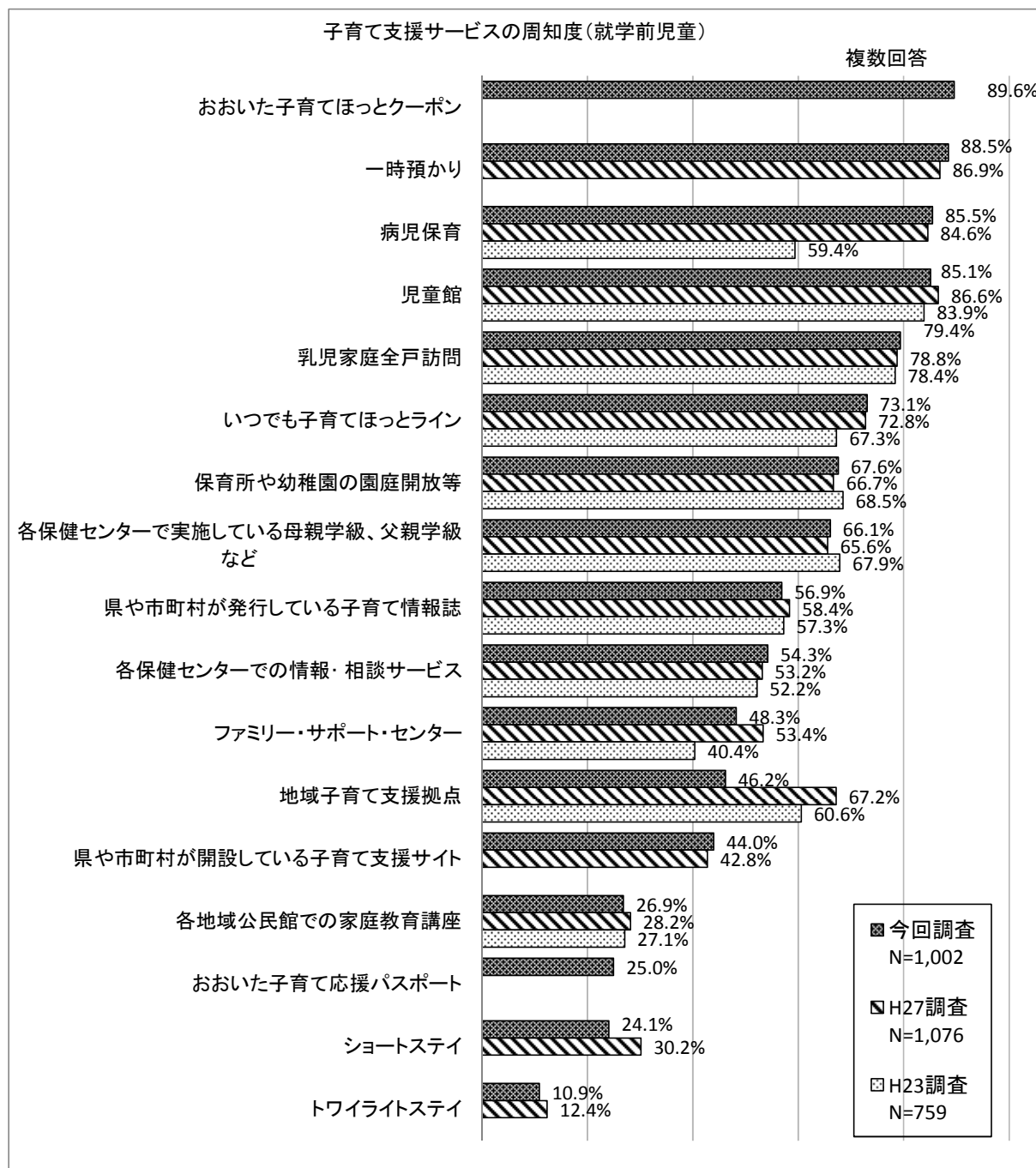


※「その他」の具体的内容は 41 ページ

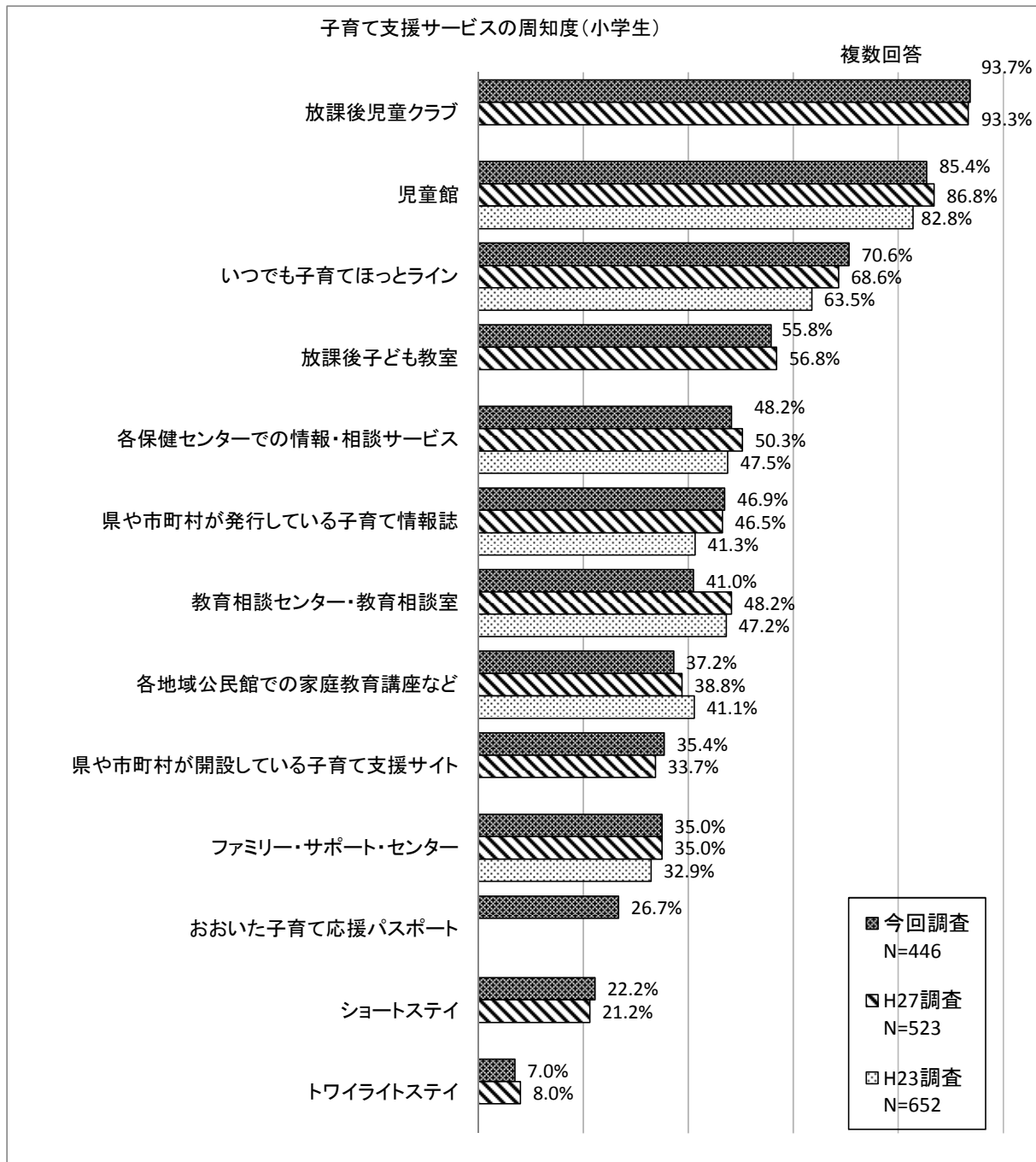
#### (4) 子育て支援策の評価・期待

##### 子育て支援サービスの周知度（問 30 複数回答）

- ◆ 「おおいた子育てホットクーポン」が89.6%で最も認知度が高くなりました。
- ◆ 「地域子育て支援拠点」は、H27 調査より大きく減少しています。
- ◆ 全 17 項目のうち、6 項目が過去調査のなかでもっとも認知度が高くなっています（今回新設の選択肢を含まない）。



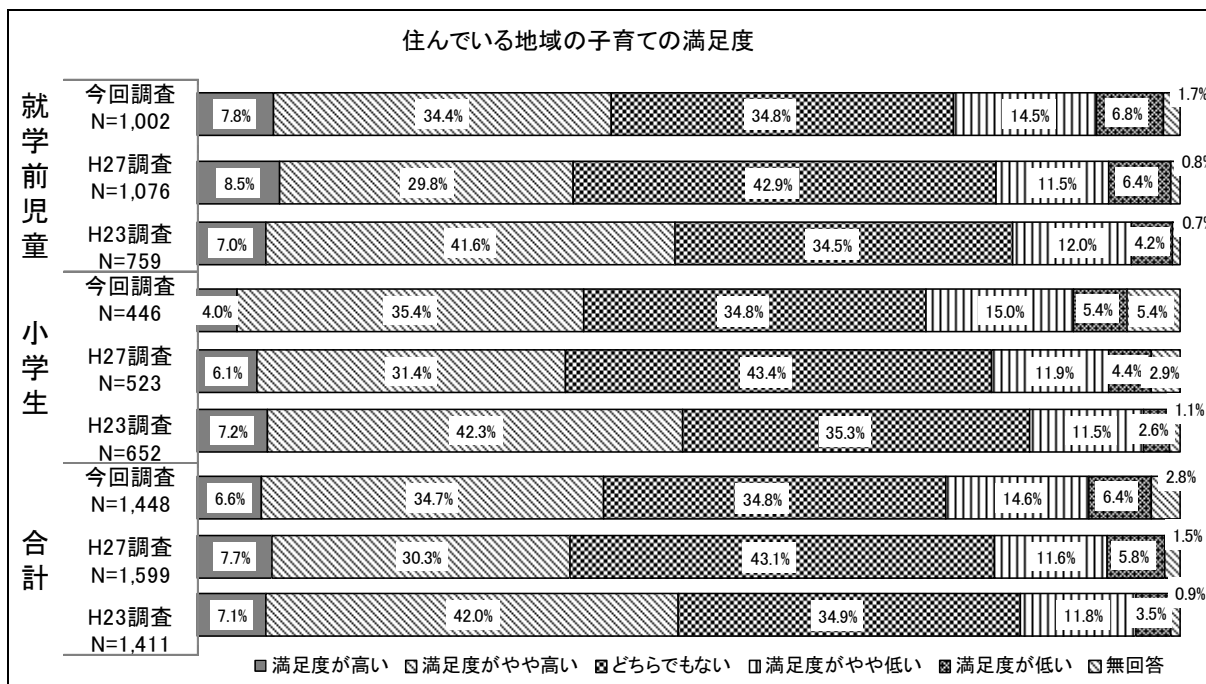
- ◆ 小学生の親に周知されている子育て支援サービスの中で、「各地域公民館での家庭教育講座など」が過去調査から調査ごとに減少しています。
- ◆ 全13項目のうち6項目が過去調査の中で最も認知度が高くなっています（前年同値を含む）。





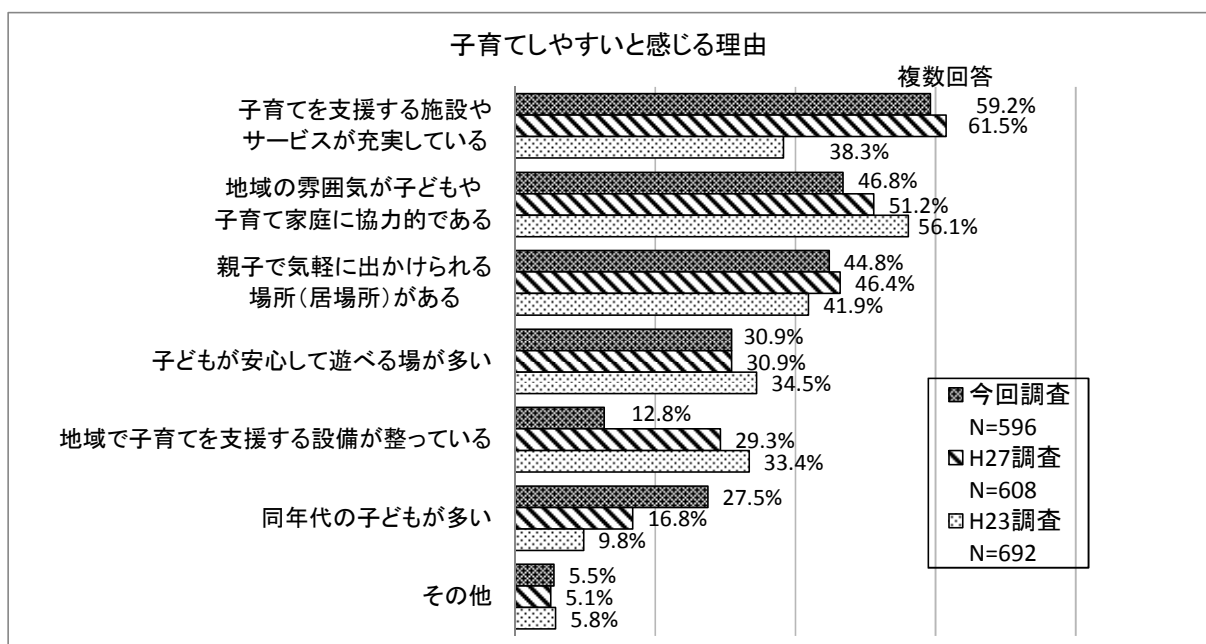
## 住んでいる地域の子育てのしやすさ（問 31）

- ◆ 子育てしやすい（満足度が高い+やや高い）と感じている人は、就学前児童で 42.2%、小学生で 39.4%となっており、いずれも H27 調査と比較すると増加しています。



## 住んでいる地域が子育てしやすいと感じる理由（問 32 複数回答）

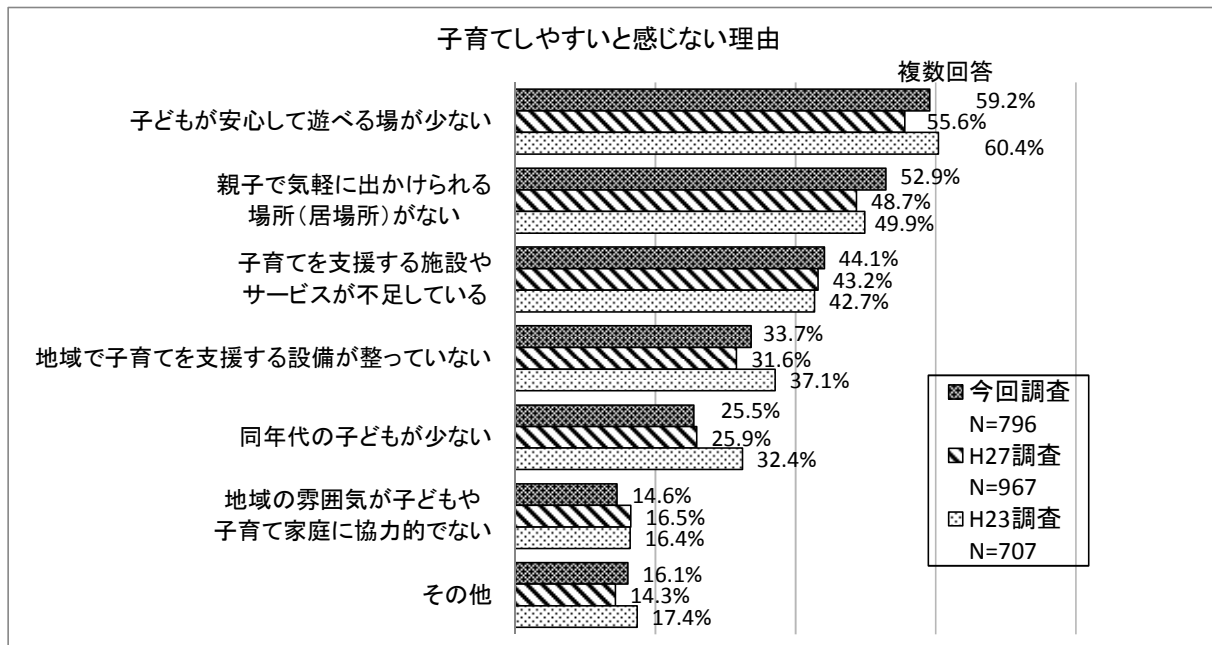
- ◆ H27 調査と比較すると、「同年代の子が多い」27.5%が増加しています。反対に、前回調査より割合が大きく減少しているのは、「地域で子育てを支援する設備（トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など）が整っている」12.8%となっています。



※「その他」の具体的内容は 42 ページ

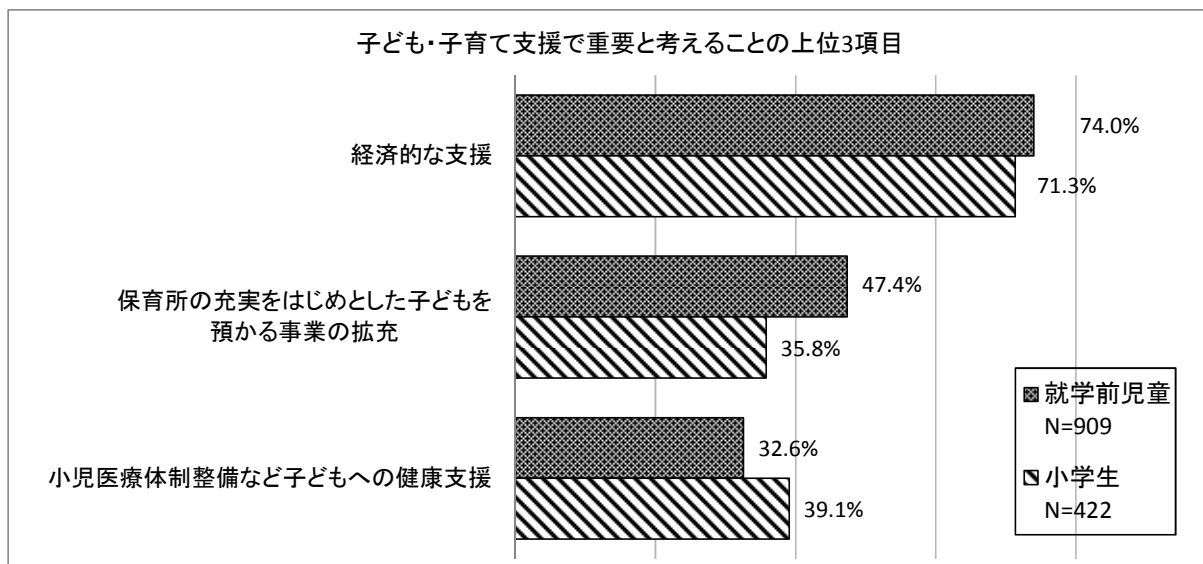
## 住んでいる地域が子育てしやすいと感じない理由（問 33 複数回答）

- ◆過去2回の調査に引き続き、住んでいる地域が子育てしやすいと感じない最大の理由は、「子どもが安心して遊べる場が少ない」59.2%、次いで「親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がない」52.9%となっています。



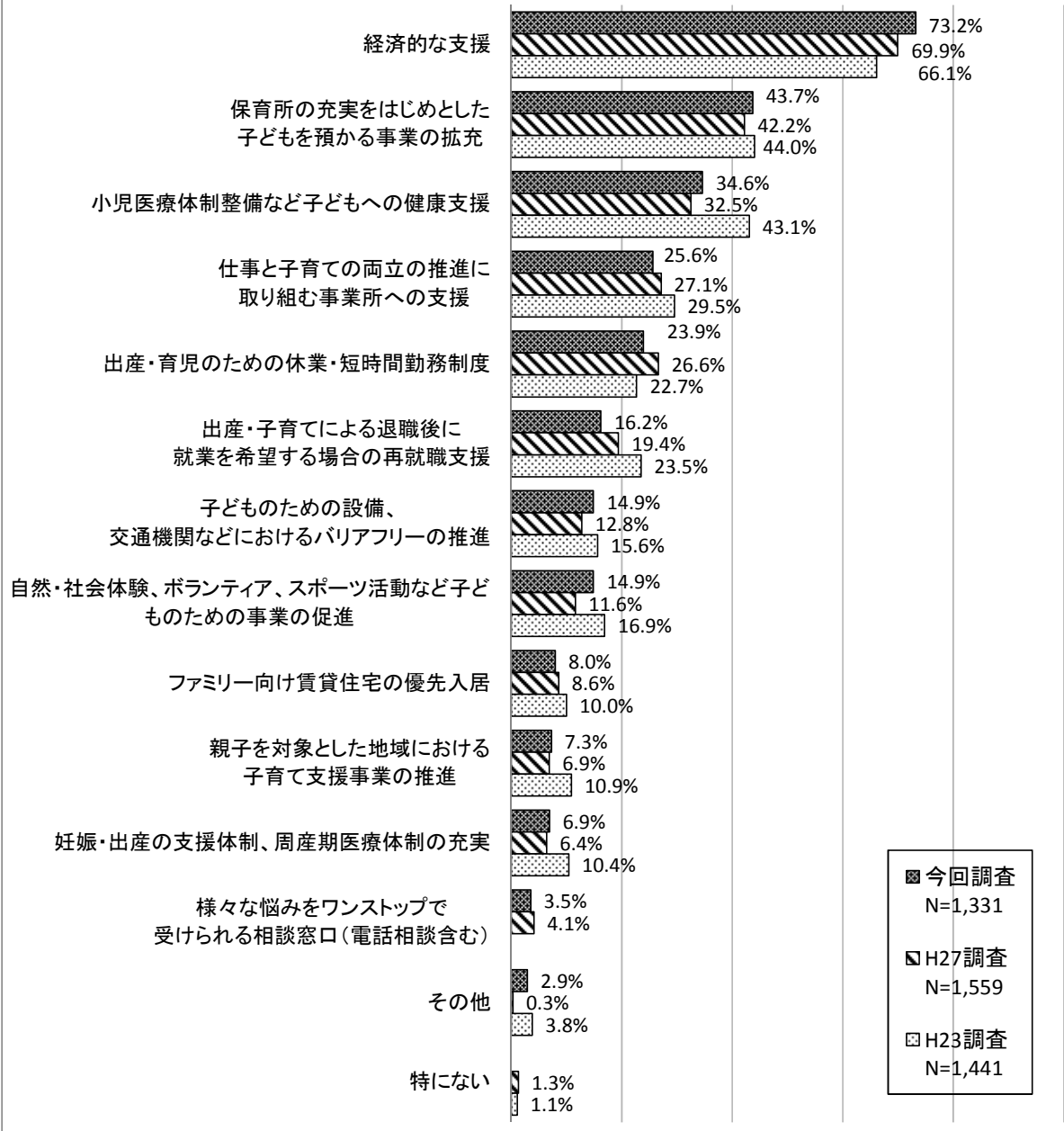
## 子ども・子育て支援において重要であると考えもの（問 34 複数回答）

- ◆ 子ども・子育て支援において最も重要と考えているのは、「経済的な支援」でH27調査と比較しても割合が増加しています。次いで、就学前児童では「保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充」、小学生では「小児医療体制整備など子どもへの健康支援」の順となっています。



子ども・子育て支援で重要だと考えること(全体)

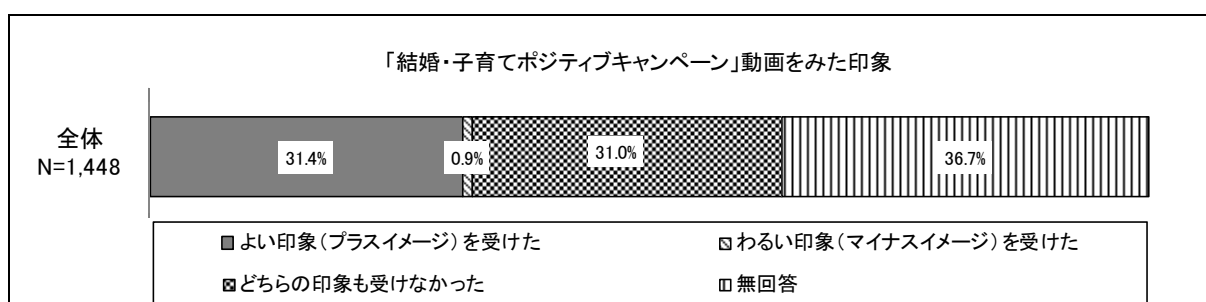
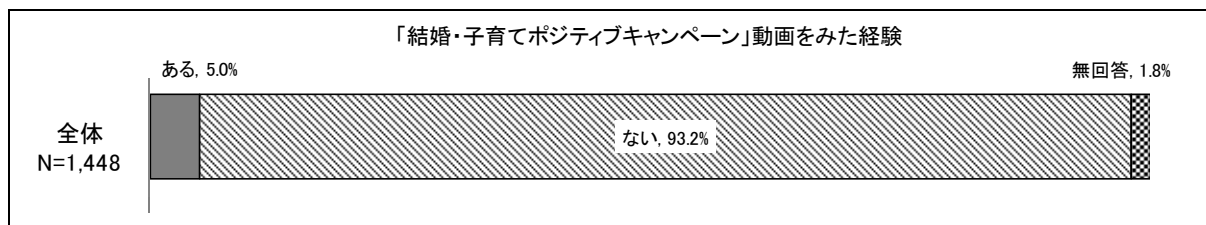
(複数回答・3つ選択)



※「その他」の具体的な内容は 44 ページ

## 「結婚・子育てポジティブキャンペーン」の認知度（問 35）

- ◆ キャンペーン動画について、みたことが「ない」が93.2%と9割以上となっています。
- ◆ 実際にキャンペーン動画をみた印象については、「よい印象（プラスイメージ）」を受けた」が31.4%と最も高くなっています。



## (5) その他の具体的内容

### 問3 「その他」の具体的内容

---

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況。(その他記述)	
就学前 児童 ・ 小学生	曾祖父。
	曾祖母。
	祖父。
	祖母。
	おじ。
	おば。
	施設入所。
	兄弟姉妹。
	いとこ。
	父親は仕事で家にいないことが多い。 30分以内にはいない。

### 問5 「その他」の具体的内容

---

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方は、どなたですか。(その他記述)	
就学前 児童	両親。
	保育園。
	職員。
	お手伝いさん。
	保育士・指導員。
主に父母。	
小学生	該当なし。

## 問 15 「その他」の具体的内容

問15 子どもを育てていて良かったと思うこと。(その他記述)	
就学前 児童	自分も精神的に成長した。
	障がいについて、身近に感じ、理解したいと強く思えるようになった。
	自分が成長できる。
	人の痛みや状況を想像するようになった。
	子供がいるから自分も頑張ることができる。
	幸せを感じます。
	親として、人として成長させてもらっている。
	とにかく幸せを感じる人が多いです。
	自分が人間として精神的にも体力的にも鍛えられた。
	子供から学ぶことも多い。
	親に対する感謝(義父母、実父母)。
	自分が成長できる。
	子供の為に仕事もいろいろ頑張れる。
	子育てをすることで、命の大切さをさらに知ることができた。
	自分の母への感謝の気持ちが強まった。
	子育てをする母の気持ちがわかって、他のお母さん、お子さんにやさしく接することができるようになった。
	さみしくない。
	子供がかわいい。
	小学生
子供がかわいくて仕方がないです。生きがいでもあります。	
近所のみなさんが、子供達を見守ってくれている。登下校時等。	
自分自身の心がひろくなれてきている。	
子供の習い事での試合や大会に行くことがとても楽しみ。	
子どもを育てながら自分も成長できる。	
子供が社会に出ていけるような成長を感じられた時。	
自分の両親へ感謝の気持ちがより大きくなった。	
自分の仕事に役立った。	
子育てするにあたり自分の親への感謝の気持ちが深まった。	
祖父母の喜ぶ顔が見れる。	

## 問 19 「その他」の具体的内容

問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(その他記述)	
就学前 児童	ツイッター。
	ケーブルテレビ。
	フェイスブック。
小学生	子育て支援センター。
	仕事(看護師)から。

## 問 24 「その他」の具体的内容

これまで

問24 お子さんが病気の回復期であった場合これまでどのように対応してきましたか。(その他記述)	
就学前 児童	自営業のため家族全員で協力し、看護した。
	病気にかかっていない。鼻水の時は仕事を調整し耳鼻科へ。
	自営業なので仕事をしながら看護した。
	保護者、祖父母が交代で看護。
	自営業なので祖父母と連絡をしながら交替で看護。
	仕事をしながら看護した。
	病気をしていないのでわからないが、多分保護者自身が自宅で看護するであろう。
	今の所、下の子は健康で病気をしていないのであてはまらないが、上の子は1(仕事を休んで保護者自身が看護した)、2(祖父母に預けた)両方であった。
	今まで病気をした事はありません。
	日田に住んでいなく、実家が近くにあったので親に預けていた。
母親が育休中のため自宅で看護した。	
小学生	自営業のため、事務所に連れて行った。
	母(私)と兄弟姉妹同士で対応。
	ひどい時は母親でピークをすぎたら祖父母。
	仕事をしながら時々様子を見に帰った。
	留守番させて頻繁に電話、休み時間に帰宅。
	祖父母同居のため、仕事に行くことは可能。仕事は午前中だけなので、午後からは自分で看護できる状態です。
	妻が夜仕事なので、昼面どうを見ていた。
	仕事をしながら看病した。
	病気をしていないので休んでない。
家に留守番もしくは自営のため会社へ連れて行く。	



これから

問24 お子さんが病気の回復期であった場合これまでどのように対応してきましたか。(その他記述)	
就学前児童	自営業のため家族全員で協力し、看護したい。
	自営業なので働きながら看護しかない。
	仕事と子供の状況に応じて休みを続けたり病児(保育)を利用すると思う。
	今までどおりで良い。
	仕事をしつつ子供をみていきたい。
	自身が看護した)の対応と両立したい。
	状況に応じて保護者か祖父母。
	仕事を休んで子供といたい、仕事場が許してくれない。
	保護者自身で看護するしかない。
	通常利用している保育所に病児保育同等の機能を持たせてほしい。子供は環境変化に対する反応が過敏であるため、病気であっても回復期であれば慣れた環境に保育をお願いできれば心強い。
	父親と交互に半休をとってしのぐ。
	主に祖母に預けるが仕事が休める時は保護者自身が看護する。
	祖父母に預けたが祖父母も仕事をしているため、必ずしも預かってもらえる状況ではなく、毎回とても困っている。
	市がどうかしてほしい。
	悩んでいる、病児保育を利用するための手続きが大変なため仕事が忙しくなければ休んで自分が看護したい。
	父母の仕事の都合、祖父母の都合をみて対応。
小学生	自営業のため、事務所に連れて行った。
	その他の選択肢が増えるように願っています。
	母(私)と兄弟姉妹で対応。
	子供を家に残して働く。
	1人で留守番、休み時間に帰宅や電話。
	今までと変わらず・・・。
	大学生が二人居るので、今すぐにでも働きたいと考えているので、早く就労し、自分自身で看護したい。
	自分で看護したいが仕事をやすみづらいため。看護休暇の制度はあるが実際には利用出来ないため。職業柄自分も休まなければならないので自身で介護。

これまでと今後の回答が異なった場合、その理由。

問24 これまでと今後の回答が異なった場合、その理由を教えてください。		
(1)の回答	(2)の回答	記述内容
1	1	問24で1(仕事を休んで保護者自身が看護した)と回答しましたが、実際同僚の交代者を立てねばならず、理解を得られず不快な思いをして仕事を休みました。そのため子供は小さいのに休む事が難しく、現実問題とても休みがとりづらいです。主人が有休を使ってまで子供をみてくれた事もありました。
1	1	子供の体調を知るためにも自分で看護したい。泣きじゃくるため、反対に症状が悪化しそう。
1	1	病気なので他の人にたのんでうつつたりしても困るので自分が見たい。
1	1	(1)と(2)で一緒ですが、仕事も休みを取りにくく、周囲に利用できるサービスがなく、大変困っている。職場で無理をいって母親が休みを続けてもらって、職場に居づらい。父親は全く休みをとれない。
1	2	近くに祖父母がいない。
1	2	子どもが大きくなってきたので、祖父母でも看ることができると思うから。
1	2	会社の状況により、忙しい時は休みづらいし、子供の回復状況で有休を利用するため、決まった有休を有効に使いたいから。
1	2	仕事を自身がしたいが、祖父母も仕事をしているため。
1	2	今は育休中なので自分で看護できるが、仕事に復帰した後だと、自分で看護したくても仕事を休みづらい(休むわけにはいかない感じになってしまう)ので。
1	2	フルタイムに変えたいので、仕事を休みづらくなります。職場とのバランスをとりつつ、祖母にも助けてもらいたいです。
1	4	仕事に穴をあけたくない。回復期であれば急変することもないので、病児保育施設があれば利用したい。
1	4	急には仕事を休みにくいから。
1	4	現在は職場が理解があるので休めるが、転職を考えているので違う所ではあずけにくいのではないかと考えるから。また長期休むとなった場合、病児保育施設を利用したいと思っているため。
1	4	病児保育がいつばいで入れなかった。
1	4	自分で看護をできるだけしたいが、仕事にどうしても行かないといけない時、他の兄弟の病気など休みが多い時など、病児保育があれば利用したい。
1	5	自分で看病していたが、職場にも迷惑をかけるため退職に至った。
1	6	預ける人がいないため。
1	6	自分たち(父母)で看護できる日と、仕事の都合上、休めない時は祖父母に預けるか、病児保育を利用している。
2	1	収入が減ってしまうため、なるべく仕事を休みたくありません。
2	1	看護してあげたいが職場の人員が少なくて休みにくい。
2	1	祖母も仕事をしているため。
2	1	以前はパートでよその会社に働いていましたが、現在は主人が自営業をしていて、その事務員をしているので、休むことができます。
2	1	仕事場で看護休暇を取得できるようになったため。また、年齢的にあまり病気をしなくなり、何日も休まなくてよくなったため、祖父母に預けるまでもない(回復が早くなった)。
2	1	今まで私(母親)が正社員だったため、祖母にお願いする事が多かったのですが、子どもが一年生になるので、仕事を辞める事にしました。これからは自分が看護できるため。
2	1	仕事は休みづらいが、自分で看護したいため今後は休む。数日続けて休むと職場で問題にされたりします。夫は有休が全く取得できません。土日に出勤した振替もなかなか取れないような状況です。
2	1	祖父母が高齢でもあるため頼めないし、それぞれの生活がある。社会では人手不足や会社も認識不足の所も多々ある。休みたいけど休めないのが現状。
2	1	以前は子供の事で仕事が休みづらかったため、退職し給与等の条件は悪いが、休みや勤務時間を調整しやすい会社へ移ったため、今後は自分で看護できる。
2	4	宇佐市内に病児保育施設が1ヶ所だけありますが、早朝に電話して2回断られて以降はあてにしくなりました(急な時でもほほ預けられる施設が近くにあれば祖父母に頼れない場合も安心して子育て、仕事ができるのです)。
2	4	祖母も用事があり、都合をつけてもらいにくい時があるため。今後、近くにいる祖父母もまだ就労しているというケースが増えると思います。(65歳定年、再雇用など)住んでいる自治体には病児保育があり助かりますが、さらに拡充していく必要があると思います。
2	5	以前は働いていたため、仕事が休まず預けていたが、現在は体調を壊して家に居るため、看護ができる環境にあるため。
2	6	祖父母に預けたが、不満が大きく、親が看病すべきだろうとの声が出るため、休みを取りづらいが、自分で看病したい。
4	1	病児保育施設までの移動は本人にも負担だと思うし、日頃仕事などで忙しいので、病後ぐらいいはゆっくりとかかわってあげたい。でも、実際は「したい」だけで無理。
4	1	父親に仕事を休んで看病してほしいが、休みを取らず、母親が休みをとるか、病児保育の利用になる。(時間休を利用して母親が病院受診と病児保育へ連れて行き、遅れて仕事に行く)。
4	2	自分は仕事を休むことが難しいため、信頼できる祖父母に預けることで安心できるため。
4	4	病児保育の人数が決まっているため、冬などの季節は預けられない時もあるので、その時は会社を休む。
4	5	2人目を産む前に退職したため。
5	1	仕事をしたいので、その場合は休むしかないため。近くに病児保育施設とかない。あったとしても、高い利用料がかかるのでそれなら休んだほうが良いと思う。
5	1	現在は父親のみ働いており、母親が看護できていたが、今年から母親もアルバイトを始めるため、病気した時はなるべく見たいと思ったから。
5	2	子供たちの成長を待ち、仕事をしたいため。
5	2	母親が働きはじめると安易に休めなくなってしまう、子供を見ることができなくなるので。
5	2	今は育休中のため自分で看れるが、復帰したらピーク期は休んで看護はできるが、回復期までとなると休みづらいため。
5	2	仕事が忙しい時等は休みづらいので自分が看護できない場合は祖父母が近居のため頼りたい。
5	2	現在育休休業中であるため、復帰後は仕事を休みづらいため。
5	3	仕事を始めるので、なるべく休んで迷惑をかけたくない。
5	4	下の子ども保育園に預けて働く予定だが、2人が病気になるときに休んでたら仕事にならないから。
6	1	現在はパートだが子どもが園に入所したらフルで働きたいので、仕事の調整は難しくなるが、希望として。
6	4	育休休業期間が終了するため。
6	5	今まで病気をした事がないため。

就学前  
児童

問24 これまでと今後の回答が異なった場合、その理由を教えてください。		
(1)の回答	(2)の回答	記述内容
1	1	仕事は休みづらいですが預かってもらえる人がいないので休まないといけません。
1	2	自分で見てあげたいが仕事を休みづらいため(でも祖父母も仕事をしており預けづらい)。
1	4	5年生だと病児保育してくれるところがない。
1	4	預かり先がいっぱいだったので休んだ。
1	4	1日なら無理に休ませてもらおうとは思っても、それ以上は現実には難しいと思います。
1	4	仕事を休みづらいが、病後児を受け入れてくれる施設がない。
1	5	現在は仕事をしていないため。
1	6	病児保育は高い。
1	6	短期の派遣の時給の良い所で働いているため。(1)の時は働いている頃休めた。(2)の今後はわからないから。なかなか休みやすい職場がないため。
2	1	祖母も高齢となり子供の世話をすることが辛くなってきている。また、子供が病気の時は親がそばにいるべきだと思う。(休める職場であれば)。
2	1	祖父母が年をとり、病気をうつしてしまうと祖父母の体が心配なので。
2	1	子どもの具合が悪い時くらい回復するまで側に居たい。仕事は休んでも1日で、業務もあるし休めない。しかし、仕事をしていても祖母に預けていても気になってしまい、自分がダメな母親ではないかと責めてします。
2	1	本人が高熱だったりして重症の場合は看護を優先して休むが、軽症だったり、長く看護が続く場合は仕事は休みづらい。本当なら側にいてあげたいが。
2	1	なかなかパートの仕事だと沢山休めない。給料も少なくなるしクビになるかわからないから。
2	1	仕事やすみづらい日もある。祖父母の体調や年齢により今まで祖父母に預けていたが預けられなくなってきたら仕事を休みたい。生活のため、仕事を休みたくない。
2	1	年間の休みが少なく、自分で看護したいが、看護に使うと子供の参観日等の学校行事に行けなくなるため、高熱の時は私が看護、回復期は祖母に頼んでいる。
2	1	昨年より子供が病気の際に有給取得できるようになったので。
2	1	自分で看護したいが仕事を休みづらいため・祖父母に預けてもできる限界もあると思われるため(高齢であったり体力を回復させる食べ物等の準備であったり)自分なら自分の子のためならどこまでもしたいと思う
2	2	父子家庭のため。
2	4	小学生を預けられる病児保育施設が分からない、知らない。
4	1	子どもが保育園の頃は病児保育へ行ったが、今は職場が変わったので仕事が休めるため。
5	1	去年より、パートの仕事を始めたので、思うようにはお休みを取ることが出来ないかもしれないが。
5	1	仕事を休んでまでも自分で子供をみたいから。あまり他人には預けたくないから。
6	1	自分で看護したいが、仕事が休めないため。

## 問 26 「その他」の具体的内容

### 育児

問26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事どの分野でかかわってきましたか。(その他記述)

就学前 児童	姉妹の相手。
	トイレトレーニング。
	気分で動く。
小学生	歯磨き。
	寝る前の読みきかせ。

### 家事

問26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事どの分野でかかわってきましたか。(その他記述)

就学前 児童	電化製品の手入れ。
	家のそうじ。
	子どもと遊ぶ。
	仕事のシャツアイロンがけ。
	産後1ヶ月程度は家事全般。
	トイレそうじ、お米とぎ。
小学生	その時、困ったこと、お願いしたことをしてくれました。
	何もしない。独身のようなふるまい。自由人。
	犬の散歩。
	主に母親がし、父親は気が向くときのみ。
	洗濯物の片づけ。
	私が病気で寝込んだ時は、食器を洗ってくれました。
庭仕事など。	
	出張が多く家に帰ることのできる日が少ないためあまりない。

## 問 28 「その他」の具体的内容

問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思いますか。(その他記述)	
就学前 児童	父親がしてあたり前と考えていない。参加するという考えが間違っていると思う。
	子育てをする自信がないから。
	父親の周囲の人間の子育てへの無理解。
	やらなきゃいけない状況になったことがないから
	妻への感謝が父親全体が少ないから。見直すべき。
	具体的に行っている人を知らないから、周りが当然に行っていれば、自分も色々しなければと思うと思うので。
	制度があっても、社会的な理解がないと制度を利用しづらいのでは。
	子供が泣きやまない時など、母親じゃないとダメとすぐにあきらめてしまう。
	平日は他県へ仕事の為家にいないから。
	気が回らない。
	育ってきた環境。
	母と子ども3人がわいわいやっていて父はそこにいてだけで充分だから。
	乳幼児期は子どもが母親を求めるから。
	もともと男性が育児を主に考える必要はないと思う。子育てへの参画割合が低いと考えているのは(感じているのは)誰ですか。妻(母)ですか。父ですか。
	仕事で疲れ、休日は休息をとりたいようです。
	子育てをする制度ができて、社会的にまだまだ理解されにくい。
	母親がする方が早い、子供が素直に聞くと思っている母親の意識があるから。
	残業が長すぎる。
	子どもとのかかわり方がわからない。
	男性の意識を変える、変えていく様な取り組みを行政がしてほしい。小さな会社でも育児に参加できるように休みをとりやすいようにしてほしいですね。
	女性はほとんどの人が、子供が生まれると、「子育て・子供優先」というように思考が切り変わっていくが、男性は、なかなか優先順位を完全に変えるのは難しいんだと思います。
	「父親は、仕事だけしておけば良い」という時代は終わりました。子供がある程度の年齢になるまでは、子育て中という、職場や地域の人の理解や後押しが必要だと思います。
	未婚の上司の理解が低く仕事を休みづらい。
	私が働いていないから。
	妻が専業主婦だと全てを任せるから。
	兄妹同士で遊ぶからいいと思ってる。自分の趣味が優先になってる。
	年代で違う。
知識や経験不足から全てが中途半端でまかせられる事が少ない。	
祖父母世代から古い考えを教えられているから、母親がいるからしなくていいと思っている。	
うちはとても手伝ってくれます。	
祖母が同居しているので頼っている。	
子育ては母親と共働という意識の低さ。	
母親が学校行事は全て行くので父親が行きづらい雰囲気があるから。	
妻は産後長く子供と過ごし段取りを学が夫はそこまで関わらないため段取りや関わり方がわからないまま時間が過ぎている。	
自分の子供の面倒はだれでも見たい。	
世間体というか社会全体「母親がやって当然」って雰囲気とまだまだ父親も育児に参加すること自体が何もおかしくないという空気になってないんじゃないかと。	
母親が父親の関わりを軽視する発言をするから。一般論です。我が家は私以上に夫は子育てに楽しんで参加しています。	

## 問 29 「その他」の具体的内容

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思いますか。(その他記述)	
就学前 児童	子育て中でも自分の時間をもてる環境が必要。
	母親(妻)への感謝の言葉(ありがとう、美味しかったetc)。
	子育てから得るものが大きいことを父親全体が採算薄となっている。認識すべき。
	そもそも女性がゆっくり育児できる社会ができていないのでは。
	転勤制度の見直し。
	あらゆる年代の人の(お年寄りまで)意識改革。仕事以外での役員など色々多すぎて困ります。昔とは違うのですが、昔はこうだったという話をされるので、女の人ならともかく男の人が子供を理由に仕事を休む等、言い出せる所は少ない。皆の考え方がまだまだだと思います。(片親の所は免除されて、両方いる所に負担がかかる。役員等)結果、女の人に家事・育児・仕事のしかかっている人の方が、わかれてしまっているかなと思います。
	休みをとっても給料が入るように(ボーナスも変化なし)。
	授乳室・おむつ替えの仕切りをちゃんとしてほしい。
	うちの場合は自営なので時間的に仕方ないですが、一般のお父さん方は子育てによく参加しているようにみえます。
	父親自身の育児への考え方。
	子育てに協力してほしいが、働かないと収入が厳しくなるのが現実。
	主人は子供好きな方なので、仕事が楽になればいろいろと手伝ってくれると思う。
	父親も母親も1からのスタートだという認識、父親同士の育児コミュニティづくり。
	本人の意志。
小学生	うちは十分してくれる。
	有給休暇の義務化。
	社会保障の充実。
	単身赴任制度をなくす。
	母親(女性)ももっと男性の努力を認める関わりをした方が良い。女性自身にも課題はある。
	職場(国)から育休の義務化。
	父親が休んでも困らない程の収入。
	出生後は母親と一緒に子育てし、理解や意識改革ができないと参画にはつながらない。まず母親が出生後すぐに園等に入れて働かねばならないような社会の改革が必要。

## 問 32 「その他」の具体的内容

問32 住んでいる地域が子育てしやすいと感じる。(その他記述)	
就学前 児童	静か。
	自然に触れる機会が多い。
	保育料等の補助がある。
	行政の対応がいいから ふれあい広場等。
	悩みを相談したくても、がまんしてしまっていたが、乳幼児検診で保健師さんと一対一で話せた時、親身になって聞いてくれたのが本当に救われました。あのままでは思いつめて子供にあたっていたと思います。
	保育園のサービスが充実している。
	中学卒業まで医療費支援がある。
	家から児童館や図書館が近い。
	特に困ったことがない。
	子供の医療費助成制度がある。インフルエンザの助成。
小学生	地域住民が子どもを大事にしてくれる。
	医療費の補助など充実している。
	児童クラブの充実。
	自然が多い。
	保健師さんが子どもの成長を気にかけて支援してくれたので助かりました。
	公民館主催の行事やクラブなど充実している。
地域のお年寄りが子ども達と気軽に話をしてくれる。	

### 問 33 「その他」の具体的内容

問33 住んでいる地域が子育てしやすいと感じない。(その他の記述)	
就学前 児童	無料または月料100円程度で子どもを遊ばせられる広場(室内)がほしい。豊後高田市のはなっこルームみたいな所。また、子ども(18才未満)は医療費を無料にしてほしい。特に中学入学前までは、入院も無料にしてほしい。そうしないと、子どもを産んでもお金がなくて考える人も多いと思う。少子化をとめるなら、若い子育て世代のことを考えてほしい。
	公園があるが整備が全然出来ていない。
	「一時預かり」の制度が形だけ。市役所では利用できると言われたが、施設の実情をわかっておらず、実際には利用できない。紹介先で断られる、断られるまでの手続きが長い、0才児を保育or一時預かりしてくれる施設が不足、病児保育が不足、一時預かりは全くない等。
	歩道もガタガタでベビーカーで外出しにくい。
	幼稚園が長期休み時のみ預かりサービスがあったらいい。
	教育への意識が低い。
	雨の日でも子どもが安心して遊べるところが中津市にもほしい。
	保育所が定員超過で入れない。一時保育も定員超過であったり、園の行事の関係でNGと断られることが多く、預けられない。
	日曜保育がないため、日曜の仕事に困る。
	子どもの習い事の教室の不足。
	駐車場のある公園が少ない。おむつ交換できる設備のある公園が少ない。
	わが子が障害者なので、健常者向けサービスしか整っていないから。
	一時預かりを利用したい時にすぐに利用できない。小児科がないため、子どもが病気の際とても困ること。
	サービス業等の仕事をされている親へのサポートがあつと少しほしい。元日なども仕事はある。
	小児科がない。国東市民病院まで行かなければ皮膚科もない。国東には小児外科もない。
	中津市は子供が多いが子供が楽しめるような大きな公園・遊具がなさすぎる。豊後高田市・豊前市までみなさん行っています。
	子供用品を扱っているお店がない。観光客が多く(歩行者や県外ナンバー車、外国人)子供の登下校に不安がある。
	小さい子連れでも長居できるカフェ(飲食店)はほとんどない。
	医療(夜間NG)、預かり保育(事前予約が必要なため、保護者の体調不良では利用が実質不可、通園している園でしか一時預かりをしてもらえないので、幼稚園型こども園は特に開所日が少なく、不利だと感じている)等、緊急時への対応が少ない。
	土日でも利用できる児童館・屋内施設がない。公園の遊具が充実していない。
	職場の環境が子供がいる人の働きやすい環境じゃない。
	私自身が大分出身ではなくフルタイムで働き友人もいないので心を許せる人が周囲にあまりいない。
	予防接種などを県内で統一し欲しい。どこで受けても良いように。
子育て支援の情報が入ってきづらい。	
色々な支援や施設があるのは知っていますが、なんとなく行きづらい。利用してみたいけど、勇気がいる。	
自然が豊かで子育てするための環境としては色々な自然体験ができるという意味で素晴らしいと思うのですが、学校行事など親が近居であることが前提のような気がします。我が家は転勤族なので困ることがたびたびあります。経済的なサポートは素晴らしいと思います(医療費や幼稚園の助成など)。	
子ども用品(肌着など服)を買う所が近くにない。小児科がない。	
小学生	放課後児童クラブの質が悪い。選択肢がない。
	冬場は真っ暗になる。学校の登下校の道のりが怖い(徒歩)。イノシシ、サル、シカなどの動物に遭遇する。中学生はスクールバス範囲外なのでバスに乗れない。乗せればいいのと思う。
	学校や地域の活動における母親の負担が大きすぎる。
	環境は満足しているが、支援施設がない。あるとしても知らない。
	民間主体の教育機関が少ない。
	小さな子どもの支援やサービスばかり。
環境はととのつてきていると思いますが小学校の1クラスあたりの人数の差が学校によって大きい。勉強と心のケアが必要な小学校時代だから、1クラスの人数を40人よりもへらして担任の先生の目がいきとどく人数にしてほしい(担任の先生はとていい方ですがやはり限界があると思います)	



## 問 34 「その他」の具体的内容

問34 子ども・子育て支援において重要だと考えるもの。(その他の記述)	
就学前 児童	祖父母(義父母)との子育てに関する共通意識をもつ、父母の子育て指針に理解を示す。
	大分県全体の経済活性化具体的な目標イメージ。
	パート等就労したくても預けるまでに期間がありすぎたり、空きがなく、預けられない。
	学校・病院・店舗の充実。子連れで遠出するのは大変だが、そうしないと衣料品もそろわないし、価格も高いものばかり買うことになる。
	予防接種代の補助・クーポン等。
	病児保育の施設。
	高齢者が多いので、働いてまで子育てしなくてもと理解されにくい。熱が出ても救急車で運ばれても(休みたくても休めない会社がある事を知らず)休まない私の事をせめてくれるので心が折れます。周りの(地域の)人が昔ながらの考えが多いので女だけ悪者です。
	子どもの習い事の教室の充実。
	実質的なサポート者(ヘルパーさん、ベビーシッターさん。子育てクーポンに入っていたらと思います。)一時保育はいつばいで利用できません。一緒に子育てを声かけだけでなく実際にしてくれる人。子育てのモデルを示してくれる人。
	障がいのある子供向けのサービス向上。
	入院できる産婦人科を増やして頂きたいです。
	夜勤のある仕事をしています。夜間子供をみてるサービスや施設があると助かります。
	障害を持った子のための多方面な支援など。
	公園内環境の充実、総合運動公園をもっと実用的環境にしてほしい。
	子供部屋増築費用拡大してほしい。
	保育所・幼稚園の義務教育化。
	小児科が少ない。
父親のみで子育て教室等への参加の義務化。	
小学生	行政(教育委員会)。
	学校教育の充実、公園、図書館等の充実。
	小学生に対する支援が少ない。特に病気に対して。
	出産のため退職になった場合、3ヶ月後からしか手当が出ないので3ヶ月間の無給がきつい。
	父子家庭という状況の家族をもって(母子家庭よりも)注視して頂き、男手1つで育てている家庭をサポート・ケアして頂ける機関を設け貰いたい。母子家庭ばかり優先されすぎ。私が子供を育ててきたのは妻に原因があり離婚。強く生きてきたつもりですが今になって私自身が落ちています。母子家庭よりも父子家庭の注視をもっともっと助けて頂きたいです。
	家庭環境の違いによる子育ての格差をなくす行政支援。
	通学路を広くしてほしい。くらく、せまい。雪や凍結時、車が来たらこわい。
	小学校での1クラスの人数の見直し。不登校や教室に行けない子に居場所をつくってあげる。
	子供の学校行事や病気時の休暇に対する職場の理解・制度。

## 第3章 資料

## 調査結果データ

問1 あて名のお子さんの年齢・学年（平成28年4月1日現在の年齢）

※無回答は母数・構成比には含めず計算している。

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答	総計
就学前児童	人	87	125	172	175	178	245	20	982
	%	8.9%	12.7%	17.5%	17.8%	18.1%	24.9%	2.0%	100.0%

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	無回答	総計
小学生	人	53	70	66	84	75	91	7	439
	%	12.1%	15.9%	15.0%	19.1%	17.1%	20.7%	1.6%	100.0%

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成28年4月1日現在の年齢）を記入してください。

※無回答は母数・構成比に含めて計算している。

		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	無回答	総計
就学前児童	人	231	447	254	44	9	1	1	15	1,002
	%	23.1%	44.6%	25.3%	4.4%	0.9%	0.1%	0.1%	1.5%	100.0%
小学生	人	62	202	133	37	6	2	0	4	446
	%	13.9%	45.3%	29.8%	8.3%	1.3%	0.4%	0.0%	0.9%	100.0%
合計	人	293	649	387	81	15	3	1	19	1,448
	%	20.2%	44.8%	26.7%	5.6%	1.0%	0.2%	0.1%	1.3%	100.0%

末子の年齢

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答	総計
就学前児童	人	133	133	120	77	95	3	195	561
	%	23.7%	23.7%	21.4%	13.7%	16.9%	0.5%	34.8%	134.8%

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
小学生	人	14	10	16	23	25	36	48	43
	%	4.0%	2.8%	4.5%	6.5%	7.1%	10.2%	13.6%	12.2%
		8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	無回答	合計
	人	52	35	34	17	0	0	27	353
	%	14.7%	9.9%	9.6%	4.8%	0.0%	0.0%	7.6%	107.6%

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
合計	人	147	143	136	100	120	39	48	43
	%	16.1%	15.6%	14.9%	10.9%	13.1%	4.3%	5.3%	4.7%
		8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	無回答	合計
	人	52	35	34	17	0	0	222	914
	%	5.7%	3.8%	3.7%	1.9%	0.0%	24.3%	0.0%	124.3%

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（複数回答）

		父母同居	父同居	母同居	祖父同居	祖母同居	祖父近居	祖母近居	その他	総計	
就学前児童	今回調査	人	874	6	61	127	146	412	480	71	985
		%	88.7%	0.6%	6.2%	12.9%	14.8%	41.8%	48.7%	7.2%	
	H27	人	917	8	65	153	215	438	488	70	1,076
		%	85.2%	0.7%	6.0%	14.2%	20.0%	40.7%	45.4%	6.5%	
	H23	人	707	2	50	127	140	332	374	63	759
		%	93.1%	0.3%	6.6%	16.7%	18.4%	43.7%	49.3%	8.3%	
小学生	今回調査	人	363	9	41	61	89	141	159	24	440
		%	82.5%	2.0%	9.3%	13.9%	20.2%	32.0%	36.1%	5.5%	
	H27	人	419	11	47	82	96	182	226	27	523
		%	80.1%	2.1%	9.0%	15.7%	18.4%	34.8%	43.2%	5.2%	
	H23	人	584	13	55	120	155	219	263	57	652
		%	89.6%	2.0%	8.4%	18.4%	23.8%	33.6%	40.3%	8.7%	
合計	今回調査	人	1,237	15	102	188	235	553	639	95	1,425
		%	86.8%	1.1%	7.2%	13.2%	16.5%	38.8%	44.8%	6.7%	
	H27	人	1,336	19	112	235	311	620	714	97	1,599
		%	83.6%	1.2%	7.0%	14.7%	19.4%	38.8%	44.7%	6.1%	
	H23	人	1,291	15	105	247	295	551	637	120	1,411
		%	91.5%	1.1%	7.4%	17.5%	20.9%	39.1%	45.1%	8.5%	

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。（複数回答）

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

		1	2	3	4	5	総計	
就学前児童	今回調査	人	282	676	21	105	116	990
		%	28.5%	68.3%	2.1%	10.6%	11.7%	
	H27	人	335	675	28	129	116	1,076
		%	31.1%	62.7%	2.6%	12.0%	10.8%	
	H23	人	257	494	22	94	72	759
		%	33.9%	65.1%	2.9%	12.4%	9.5%	
小学生	今回調査	人	161	258	28	74	45	441
		%	36.5%	58.5%	6.3%	16.8%	10.2%	
	H27	人	216	288	23	103	50	523
		%	41.3%	55.1%	4.4%	19.7%	9.6%	
	H23	人	298	331	41	142	55	652
		%	45.7%	50.8%	6.3%	21.8%	8.4%	
合計	今回調査	人	443	934	49	179	161	1,431
		%	31.0%	65.3%	3.4%	12.5%	11.3%	
	H27	人	551	963	51	232	166	1,599
		%	34.5%	60.2%	3.2%	14.5%	10.4%	
	H23	人	555	825	63	236	127	1,411
		%	39.3%	58.5%	4.5%	16.7%	9.0%	

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方は、どなたですか。

			主に父親	主に母親	主に祖父母	その他	無回答	総計
就学前児童	今回調査	人	10	944	15	12	21	1,002
		%	1.0%	94.2%	1.5%	1.2%	2.1%	100.0%
	H27	人	13	1,030	24	7	2	1,076
		%	1.2%	95.7%	2.2%	0.7%	0.2%	100.0%
	H23	人	7	723	16	11	2	759
		%	0.9%	95.3%	2.1%	1.4%	0.3%	100.0%
小学生	今回調査	人	9	420	13	0	4	446
		%	2.0%	94.2%	2.9%	0.0%	0.9%	100.0%
	H27	人	14	488	15	6	0	523
		%	2.7%	93.3%	2.9%	1.1%	0.0%	100.0%
	H23	人	9	616	18	8	1	652
		%	1.4%	94.5%	2.8%	1.2%	0.2%	100.0%
合計	今回調査	人	19	1,364	28	12	25	1,423
		%	1.3%	94.2%	1.9%	0.8%	1.7%	100.0%
	H27	人	27	1,518	39	13	2	1,599
		%	1.7%	94.9%	2.4%	0.8%	0.1%	100.0%
	H23	人	16	1,339	34	19	3	1,411
		%	1.1%	94.9%	2.4%	1.3%	0.2%	100.0%

問6 お住まいのまちはどこですか。

		大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市
就学前児童	人	147	99	100	101	96	30	31	31	38
	%	14.8%	10.0%	10.1%	10.2%	9.7%	3.0%	3.1%	3.1%	3.8%
小学生	人	71	33	44	53	49	12	12	9	13
	%	15.9%	7.4%	9.9%	11.9%	11.0%	2.7%	2.7%	2.0%	2.9%
合計	人	218	132	144	154	145	42	43	40	51
	%	15.1%	9.2%	10.0%	10.7%	10.1%	2.9%	3.0%	2.8%	3.5%
		杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町
就学前児童	人	30	89	32	32	40	4	38	23	32
	%	3.0%	9.0%	3.2%	3.2%	4.0%	0.4%	3.8%	2.3%	3.2%
小学生	人	16	38	15	19	15	4	15	15	13
	%	3.6%	8.5%	3.4%	4.3%	3.4%	0.9%	3.4%	3.4%	2.9%
合計	人	46	127	47	51	55	8	53	38	45
	%	3.2%	8.8%	3.3%	3.5%	3.8%	0.6%	3.7%	2.6%	3.1%
		総計								
就学前児童	人	993								
	%	100.0%								
小学生	人	446								
	%	100.0%								
合計	人	1,439								
	%	100.0%								

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

			1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	ほしくない	総計
就学前児童	【理想】	人	10	304	553	57	32	30	2	988
		%	1.0%	30.8%	56.0%	5.8%	3.2%	3.0%	0.2%	100.0%
	【予定】	人	70	445	342	39	6	74	10	986
		%	7.1%	45.1%	34.7%	4.0%	0.6%	7.5%	1.0%	100.0%
小学生	【理想】	人	12	151	216	37	12	16	1	445
		%	2.7%	33.9%	48.5%	8.3%	2.7%	3.6%	0.2%	99.9%
	【予定】	人	53	185	128	34	7	20	7	434
		%	12.2%	42.6%	29.5%	7.8%	1.6%	4.6%	1.6%	99.9%
合計	【理想】	人	22	455	769	94	44	46	3	1,433
		%	1.5%	31.8%	53.7%	6.6%	3.1%	3.2%	0.2%	100.0%
	【予定】	人	123	630	470	73	13	94	17	1,420
		%	8.6%	44.0%	32.8%	5.1%	0.9%	6.6%	1.2%	99.1%

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。その理由として何があげられますか。(〇は3つまで)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. 高年齢で産むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

			1	2	3	4	5	6	7	8
就学前児童	人	277	112	44	106	66	44	77	35	
	%	68.9%	27.9%	10.9%	26.4%	16.4%	10.9%	19.2%	8.7%	
小学生	人	88	34	8	39	31	16	19	15	
	%	62.0%	23.9%	5.6%	27.5%	21.8%	11.3%	13.4%	10.6%	
合計	人	365	146	52	145	97	60	96	50	
	%	67.1%	26.8%	9.6%	26.7%	17.8%	11.0%	17.6%	9.2%	
			9	10	11	12	総計			
就学前児童	人	25	26	34	26	402				
	%	6.2%	6.5%	8.5%	6.5%					
小学生	人	9	11	16	5	142				
	%	6.3%	7.7%	11.3%	3.5%					
合計	人	34	37	50	31	544				
	%	6.3%	6.8%	9.2%	5.7%					

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。

		はい	いいえ	どちらともいえない	無回答	総計
就学前児童	人	596	98	294	14	1,002
	%	59.5%	9.8%	29.3%	1.4%	100.0%
小学生	人	229	67	146	4	446
	%	51.3%	15.0%	32.7%	0.9%	100.0%
今回合計	人	825	165	440	18	1,448
	%	57.0%	11.4%	30.4%	1.2%	100.0%
H27合計	人	937	191	460	11	1,599
	%	58.6%	11.9%	28.8%	0.7%	100.0%
H23合計	人	843	154	395	4	1,396
	%	56.2%	14.9%	28.6%	0.3%	100.0%

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。

		毎日	5～6回	3～4回	1～2回	全く食べない	無回答	総計
就学前児童	人	830	45	18	9	4	9	915
	%	90.7%	4.9%	2.0%	1.0%	0.4%	1.0%	100.0%
小学生	人	407	21	10	3	4	1	446
	%	91.3%	4.7%	2.2%	0.7%	0.9%	0.2%	100.0%
今回合計	人	1,247	66	28	12	8	10	1,371
	%	91.0%	4.8%	2.0%	0.9%	0.6%	0.7%	100.0%
H27合計	人	1,376	82	31	9	7	5	1,510
	%	91.1%	5.4%	2.1%	0.6%	0.5%	0.3%	100.0%
H23合計	人	1,015	81	196	6	1	2	1,301
	%	78.0%	6.2%	15.1%	0.5%	0.1%	0.2%	100.0%

※就学前児童は、0歳児87人を除いた915人で集計

問11 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。

【朝食】

		父母(家族)と一緒に	母と	父と	他の大人の誰かと	子どもだけで	ひとりで	無回答	総計
就学前児童	人	349	390	29	24	92	21	10	915
	%	38.1%	42.6%	3.2%	2.6%	10.1%	2.3%	1.1%	100.0%
小学生	人	211	97	14	9	92	16	7	446
	%	47.3%	21.7%	3.1%	2.0%	20.6%	3.6%	1.6%	100.0%
今回合計	人	560	487	43	33	184	37	17	1,361
	%	41.1%	35.8%	3.2%	2.4%	13.5%	2.7%	1.2%	100.0%
H27合計	人	626	548	40	30	222	38	6	1,510
	%	41.5%	36.3%	2.6%	2.0%	14.7%	2.5%	0.4%	100.0%
H23合計	人	580	439	44	20	186	26	6	1,301
	%	44.6%	33.7%	3.4%	1.5%	14.3%	2.0%	0.5%	100.0%

※就学前児童は、0歳児87人を除いた915人で集計

【夕食】

		父母(家族)と一緒に	母と	父と	他の大人の誰かと	子どもだけで	ひとりで	無回答	総計
就学前児童	人	610	234	6	18	11	1	35	915
	%	66.7%	25.6%	0.7%	2.0%	1.2%	0.1%	3.8%	100.0%
小学生	人	320	81	4	16	7	1	17	446
	%	71.7%	18.2%	0.9%	3.6%	1.6%	0.2%	3.8%	100.0%
今回合計	人	930	315	10	34	18	2	52	1,361
	%	68.3%	23.1%	0.7%	2.5%	1.3%	0.1%	3.8%	100.0%
H27合計	人	1,032	355	16	36	20	1	50	1,510
	%	68.3%	23.5%	1.1%	2.4%	1.3%	0.1%	3.3%	100.0%
H23合計	人	887	307	10	35	20	2	40	1,301
	%	68.2%	23.6%	0.8%	2.7%	1.5%	0.2%	3.1%	100.0%

※就学前児童は、0歳児87人を除いた915人で集計

問12 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。

		いる	いない	無回答	総計
就学前児童	人	874	122	6	1,002
	%	87.2%	12.2%	0.6%	100.0%
小学生	人	366	80	0	446
	%	82.1%	17.9%	0.0%	100.0%
今回合計	人	1,240	202	6	1,448
	%	85.6%	14.0%	0.4%	100.0%
H27合計	人	1,402	194	3	1,599
	%	87.7%	12.1%	0.2%	100.0%



問13 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。

		十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人	151	515	275	57	4	1,002
	%	15.1%	51.4%	27.4%	5.7%	0.4%	100.0%
小学生	人	75	237	117	17	0	446
	%	16.8%	53.1%	26.2%	3.8%	0.0%	100.0%
今回合計	人	226	752	392	74	4	1,448
	%	15.6%	51.9%	27.1%	5.1%	0.3%	100.0%
H27合計	人	245	812	451	89	2	1,599
	%	15.3%	50.8%	28.2%	5.6%	0.1%	100.0%

問14 就学前：希望した時期や時間に保育サービスが利用できますか。

小学生：希望した時期や時間に放課後児童クラブなどの子育て支援サービスが利用できますか。

			できる	できない	無回答	総計
就学前児童	今回調査	人	772	212	18	1,002
		%	77.0%	21.2%	1.8%	100.0%
	H27調査	人	815	247	14	1,076
		%	75.7%	23.0%	1.3%	100.0%
	H23調査	人	516	219	24	759
		%	68.0%	28.9%	3.2%	100.0%
小学生	今回調査	人	265	153	28	446
		%	59.4%	34.3%	6.3%	100.0%
	H27調査	人	301	195	27	523
		%	57.6%	37.3%	5.2%	100.0%
	H23調査	人	373	252	27	652
		%	57.2%	38.7%	4.1%	100.0%
合計	今回調査	人	1,037	365	46	1,448
		%	71.6%	25.2%	3.2%	100.0%
	H27調査	人	1,116	442	41	1,599
		%	69.8%	27.6%	2.6%	100.0%
	H23調査	人	889	471	51	1,411
		%	63.0%	33.4%	3.6%	100.0%

問15 子どもを育てていて良かったと思うことは何ですか。(複数回答)

1. 家族の結びつきが深まった
2. 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい
3. 子どものおかげで家庭が明るい
4. 子どもとのふれあいが楽しい
5. 毎日の生活にはりあいがある
6. 子どもを通して自分の友人が増えた
7. 子育てを通して自分の視野が広がった
8. 子どもの成長によるこびを感じる
9. 子どもを通して近所づきあいが広がった
10. その他

		1	2	3	4	5	6	7
就学前児童	人	677	632	836	782	513	461	579
	%	67.8%	63.3%	83.7%	78.3%	51.4%	46.1%	58.0%
小学生	人	296	277	369	322	269	257	255
	%	66.7%	62.4%	83.1%	72.5%	60.6%	57.9%	57.4%
合計	人	973	909	1,205	1,104	782	718	834
	%	67.4%	63.0%	83.5%	76.5%	54.2%	49.8%	57.8%
		8	9	10	総計			
就学前児童	人	938	326	21	999			
	%	93.9%	32.6%	2.1%				
小学生	人	389	153	13	444			
	%	87.6%	34.5%	2.9%				
合計	人	1,327	479	34	1,443			
	%	92.0%	33.2%	2.4%				

問16 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。

		十分あった	まあまああった	あまりなかった	まったくなかった	無回答	総計
就学前児童	人	473	399	102	14	8	996
	%	47.5%	40.1%	10.2%	1.4%	0.8%	100.0%
小学生	人	211	169	48	7	2	437
	%	48.3%	38.7%	11.0%	1.6%	0.2%	100.0%
今回合計	人	684	568	150	21	10	1,433
	%	47.7%	39.6%	10.5%	1.5%	0.7%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭を除いた996人で集計

※小学生は、父子家庭を除いた437人で集計

問17 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた     | 2. まあまあ得られた    |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |
| 5. まだ受けていない   | 6. 受けたことがない    |

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
就学前児童	人	336	565	81	10	1	3	6	1,002
	%	33.5%	56.4%	8.1%	1.0%	0.1%	0.3%	0.6%	100.0%
小学生	人	158	249	36	2	0	0	1	446
	%	35.4%	55.8%	8.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.2%	100.0%
今回合計	人	494	814	117	12	1	4	7	1,449
	%	34.1%	56.2%	8.1%	0.8%	0.1%	0.3%	0.5%	100.1%
H27合計	人	528	908	129	17	5	1	11	1,599
	%	33.0%	56.8%	8.1%	1.1%	0.3%	0.1%	0.7%	100.0%

問18 あなたは、子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。

		ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	427	570	5	1,002
	%	42.6%	56.9%	0.5%	100.0%
小学生	人	169	276	1	446
	%	37.9%	61.9%	0.2%	100.0%
今回合計	人	596	846	6	1,448
	%	41.2%	58.4%	0.4%	100.0%
H27合計	人	731	858	10	1,599
	%	45.7%	53.7%	0.6%	100.0%

問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(複数回答)

		親族(親・兄弟など)	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークルの仲間	保育所・幼稚園・学校	産婦人科・小児科	地域子育て支援拠点	児童館	民生児童委員・主任児童委員	役所・保健所
就学前児童	人	668	548	380	707	323	167	79	11	109
	%	67.8%	55.6%	38.6%	71.8%	32.8%	17.0%	8.0%	1.1%	11.1%
小学生	人	275	270	179	314	96	0	34	4	56
	%	62.1%	60.9%	40.4%	70.9%	21.7%	0.0%	7.7%	0.9%	12.6%
今回合計	人	943	818	559	1,021	419	167	113	15	165
	%	66.0%	57.3%	39.1%	71.5%	29.3%	11.7%	7.9%	1.1%	11.6%
		市町村の広報やパンフレット	テレビ・ラジオ・新聞	インターネット(パソコン)	携帯用子育てサイト(スマートフォンアプリ含む)	育児書や子育て雑誌など	情報の入手先がない	教育センター・家庭相談室	その他	総計
就学前児童	人	212	316	458	342	322	2	0	4	985
	%	21.5%	32.1%	46.5%	34.7%	32.7%	0.2%	0.0%	0.4%	
小学生	人	93	179	172	89	139	2	4	3	443
	%	21.0%	40.4%	38.8%	20.1%	31.4%	0.5%	90.0%	0.7%	
今回合計	人	305	495	630	431	461	4	4	7	1,428
	%	21.4%	34.7%	44.1%	30.2%	32.3%	0.3%	0.3%	0.5%	

問20 あて名のお子さんの母親にお尋ねします。あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
3. 名前も内容も知らない

		知っている	内容知らない	知らない	無回答	総計
就学前児童	人	203	216	567	16	1,002
	%	20.3%	21.6%	56.6%	1.6%	100.0%
小学生	人	95	108	237	6	446
	%	9.5%	10.8%	23.7%	0.6%	44.5%
今回合計	人	298	324	804	22	1,448
	%	20.6%	22.4%	55.5%	1.5%	100.0%
H27合計	人	287	331	975	6	1,599
	%	17.9%	20.7%	61.0%	0.4%	100.0%
H23合計	人	169	341	862	24	1,396
	%	12.1%	24.4%	61.7%	1.7%	100.0%

問2 1 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

**(1) 父親【母子家庭・専業主夫の場合は記載不要】**

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 父親	人	896	1	8	8	1	27	941
	%	95.2%	0.1%	0.9%	0.9%	0.1%	2.9%	100.0%
小学生 父親	人	378	0	9	6	0	12	405
	%	93.3%	0.0%	2.2%	1.5%	0.0%	3.0%	100.0%
今回合計	人	1,274	1	17	14	1	39	1,346
	%	94.7%	0.1%	1.3%	1.0%	0.1%	2.9%	100.0%

※就学前児童は、母子家庭、専業主夫を除いた941人で集計

※小学生は、母子家庭、専業主夫を除いた405人で集計

**(1) 母親【父子家庭・専業主母の場合は記載不要】**

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 母親	人	296	64	317	281	10	28	996
	%	29.7%	6.4%	31.8%	28.2%	1.0%	2.8%	100.0%
小学生 母親	人	168	8	187	64	4	6	437
	%	38.4%	1.8%	42.8%	14.6%	0.9%	1.4%	100.0%
今回合計	人	464	72	504	345	14	34	1,433
	%	32.4%	5.0%	35.2%	24.1%	1.0%	2.4%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭、専業主母を除いた996人で集計

※小学生は、父子家庭、専業主母を除いた437人で集計

問2 2 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度はありますか、また、その制度は利用できますか。あて名のお子さんの父親・母親別々に教えてください。

【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に教えてください。】

【父親】

1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）

		1	2	3	4	無回答	総計
就学前児童 父親	人	120	75	246	439	33	913
	%	13.1%	8.2%	26.9%	48.1%	3.6%	100.0%
小学生 父親	人	43	26	103	205	16	393
	%	4.7%	2.8%	11.3%	22.5%	1.8%	43.0%
今回合計	人	163	101	349	644	49	1,306
	%	12.5%	7.7%	26.7%	49.3%	3.8%	100.0%
H27合計	人	201	115	382	699	59	1,456
	%	13.8%	7.9%	26.2%	48.0%	4.1%	100.0%

※就学前児童は、母子家庭61人及び問21で「5.これまでに就労したことがない」1人、無回答27人を除いた913人で集計

※小学生は、母子家庭41人及び問21で「5.これまでに就労したことがない」0人、無回答12人を除いた393人で集計

【母親】

1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
5. 出産1年前は、すでに働いていなかった
6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
就学前児童 母親	人	397	27	33	153	118	145	85	958
	%	41.4%	2.8%	3.4%	16.0%	12.3%	15.1%	8.9%	100.0%
小学生 母親	人	144	10	23	113	48	53	36	427
	%	33.7%	2.3%	5.4%	26.5%	11.2%	12.4%	8.4%	100.0%
今回合計	人	541	37	56	266	166	198	121	1,385
	%	39.1%	2.7%	4.0%	19.2%	12.0%	14.3%	8.7%	100.0%
H27合計	人	559	41	72	304	173	239	143	1,531
	%	36.5%	2.7%	4.7%	19.9%	11.3%	15.6%	9.3%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭6人及び問21で「5.これまでに就労したことがない」10人、無回答28人を除いた958人で集計

※小学生は、父子家庭9人及び問21で「5.これまでに就労したことがない」4人、無回答6人を除いた427人で集計

問 2 3 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。

1. 母親が利用した
2. 父親が利用した
3. 母親と父親の両方が利用した
4. 利用しなかった
5. 育児休業制度がないので、利用できなかった

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 父親	人	381	13	6	420	159	23	1,002
	%	38.0%	1.3%	0.6%	41.9%	15.9%	2.3%	100.0%
小学生 父親	人	108	3	1	224	101	9	446
	%	24.2%	0.7%	0.2%	50.2%	22.6%	2.0%	100.0%
合計	人	489	16	7	644	260	32	1,448
	%	33.8%	1.1%	0.5%	44.5%	18.0%	2.2%	100.0%

問 2 4 お子さんが病気の回復期であった場合について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 仕事を休んで保護者自身が看護した（したい）
2. 祖父母に預けた（預けたい）
3. 民間保育業者（ベビーシッター等）に預けた（預けたい）
4. 病児保育施設に預けた（預けたい）
5. 仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護した（したい）
6. その他

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
【これまで】	人	648	340	1	45	350	29	35	1,448
	%	44.8%	23.5%	0.1%	3.1%	24.2%	2.0%	2.4%	100.0%
【今後】	人	761	205	4	100	297	33	48	1,448
	%	52.6%	14.2%	0.3%	6.9%	20.5%	2.3%	3.3%	100.0%

問 2 5 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々に答えてください。(一人親家庭は記入しなくて結構です)

1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う

			1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童父親	【理想】	人	57	484	352	1	0	41	935
		%	6.1%	51.8%	37.6%	0.1%	0.0%	4.4%	100.0%
	【現実】	人	221	549	120	6	1	38	935
		%	23.6%	58.7%	12.8%	0.6%	0.1%	4.1%	100.0%
小学生父親	【理想】	人	32	195	155	1	1	12	396
		%	8.1%	49.2%	39.1%	0.3%	0.3%	3.0%	100.0%
	【現実】	人	122	187	74	1	0	12	396
		%	30.8%	47.2%	18.7%	0.3%	0.0%	3.0%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭6人、母子家庭61人を除いた935人で集計

※小学生は、父子家庭9人、母子家庭41人を除いた396人で集計

			1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童母親	【理想】	人	15	431	475	1	1	12	935
		%	1.6%	46.1%	50.8%	0.1%	0.1%	1.3%	100.0%
	【現実】	人	217	568	132	4	1	13	935
		%	23.2%	60.7%	14.1%	0.4%	0.1%	1.4%	100.0%
小学生母親	【理想】	人	9	177	205	0	0	5	396
		%	2.3%	44.7%	51.8%	0.0%	0.0%	1.3%	100.0%
	【現実】	人	138	177	72	3	0	6	396
		%	34.8%	44.7%	18.2%	0.8%	0.0%	1.5%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭6人、母子家庭61人を除いた935人で集計

※小学生は、父子家庭9人、母子家庭41人を除いた396人で集計



## 理想合計

			1	2	3	4	5	無回答	総計
父親	今回調査	人	89	679	507	2	1	53	1,331
		%	6.7%	51.0%	38.1%	0.2%	0.1%	4.0%	100.0%
	H27調査	人	110	772	506	7	3	70	1,468
		%	7.5%	52.6%	34.5%	0.5%	0.2%	4.8%	100.0%
	H23調査	人	87	697	468	1	1	37	1,291
		%	6.7%	54.0%	36.3%	0.1%	0.1%	2.9%	100.0%
母親	今回調査	人	24	608	680	1	1	17	1,331
		%	1.8%	45.7%	51.1%	0.1%	0.1%	1.3%	100.0%
	H27調査	人	26	700	713	3	2	24	1,468
		%	1.8%	47.7%	48.6%	0.2%	0.1%	1.6%	100.0%
	H23調査	人	18	599	648	3	3	20	1,291
		%	1.4%	46.4%	50.2%	0.2%	0.2%	1.5%	100.0%
合計	今回調査	人	113	1,287	1,187	3	2	70	2,662
		%	4.2%	48.3%	44.6%	0.1%	0.1%	2.6%	100.0%
	H27調査	人	136	1,472	1,219	10	5	94	2,936
		%	4.6%	50.1%	41.5%	0.3%	0.2%	3.2%	100.0%
	H23調査	人	105	1,296	1,116	4	4	57	2,582
		%	4.1%	50.2%	43.2%	0.2%	0.2%	2.2%	100.0%

## 現実合計

			1	2	3	4	5	無回答	総計
父親	今回調査	人	343	736	194	7	1	50	1,331
		%	25.8%	55.3%	14.6%	0.5%	0.1%	3.8%	100.0%
	H27調査	人	267	842	284	6	1	68	1,468
		%	18.2%	57.4%	19.3%	0.4%	0.1%	4.6%	100.0%
	H23調査	人	322	776	147	9	0	37	1,291
		%	24.9%	60.1%	11.4%	0.7%	0.0%	2.9%	100.0%
母親	今回調査	人	355	745	204	7	1	19	1,331
		%	26.7%	56.0%	15.3%	0.5%	0.1%	1.4%	100.0%
	H27調査	人	371	845	219	9	1	23	1,468
		%	25.3%	57.6%	14.9%	0.6%	0.1%	1.6%	100.0%
	H23調査	人	333	765	158	10	1	24	1,291
		%	25.8%	59.3%	12.2%	0.8%	0.1%	1.9%	100.0%
合計	今回調査	人	698	1,481	398	14	2	69	2,662
		%	26.2%	55.6%	15.0%	0.5%	0.1%	2.6%	100.0%
	H27調査	人	638	1,687	503	15	2	91	2,936
		%	21.7%	57.5%	17.1%	0.5%	0.1%	3.1%	100.0%
	H23調査	人	655	1,541	305	19	1	61	2,582
		%	25.4%	59.7%	11.8%	0.7%	0.0%	2.4%	100.0%

問26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で参加してきましたか（参加していますか）。（複数回答）（一人親家庭は記入しなくて結構です）

【育児】

- 1. お風呂に入れる
- 2. 遊び相手をする
- 3. ご飯を食べさせる
- 4. おむつ替え
- 5. 寝かしつける
- 6. 保育所などの送迎
- 7. 妻の労をねぎらう
- 8. 妻からの子育ての相談にのる
- 9. PTA・運動会など学校行事への参加
- 10. 病気の時の通院
- 11. ほとんど何もしていない
- 12. その他

【育児】

		1	2	3	4	5	6	7
就学前児童 父親	人	795	795	585	623	445	403	334
	%	86.4%	86.4%	63.6%	67.7%	48.4%	43.8%	36.3%
小学生 父親	人	320	301	196	224	167	168	111
	%	82.1%	77.2%	50.3%	57.4%	42.8%	43.1%	28.5%
合計	人	1,115	1,096	781	847	612	571	445
	%	85.1%	83.7%	59.6%	64.7%	46.7%	43.6%	34.0%
		8	9	10	11	12	総計	
就学前児童 父親	人	426	650	309	38	5	920	
	%	46.3%	70.7%	33.6%	4.1%	0.5%		
小学生 父親	人	149	157	133	38	1	390	
	%	38.2%	40.3%	34.1%	9.7%	0.3%		
合計	人	575	807	442	76	6	1,310	
	%	43.9%	61.6%	33.7%	5.8%	0.5%		

【家事】

- 1. ゴミ出し
- 2. 日常の買い物
- 3. 部屋の掃除
- 4. 洗濯
- 5. 料理
- 6. 風呂洗い
- 7. 食後の片付け
- 8. その他

【家事】

		1	2	3	4	5	6	7	8	総計
就学前児童 父親	人	644	273	315	294	231	482	375	38	858
	%	75.1%	31.8%	36.7%	34.3%	26.9%	56.2%	43.7%	4.4%	
小学生 父親	人	231	108	118	118	109	165	158	29	351
	%	65.8%	30.8%	33.6%	33.6%	31.1%	47.0%	45.0%	8.3%	
合計	人	875	381	433	412	340	647	533	67	1,209
	%	72.4%	31.5%	35.8%	34.1%	28.1%	53.5%	44.1%	5.5%	

問27 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい参加していますか。

(一人親家庭は記入しなくて結構です)

		0分	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	総計	
平日	就学前児童	人	52	177	230	189	132	81	56	917
		%	5.7%	19.3%	25.1%	20.6%	14.4%	8.8%	6.1%	100.0%
	小学生	人	48	114	98	67	28	17	14	386
		%	12.4%	29.5%	25.4%	17.4%	7.3%	4.4%	3.6%	100.0%
	合計	人	100	291	328	256	160	98	70	1,303
		%	7.7%	22.3%	25.2%	19.6%	12.3%	7.5%	5.4%	100.0%
休日	就学前児童	人	8	47	83	105	103	102	470	918
		%	0.9%	5.1%	9.0%	11.4%	11.2%	11.1%	51.2%	100.0%
	小学生	人	13	48	70	60	58	32	106	387
		%	3.4%	12.4%	18.1%	15.5%	15.0%	8.3%	27.4%	100.0%
	合計	人	21	95	153	165	161	134	576	1,305
		%	1.6%	7.3%	11.7%	12.6%	12.3%	10.3%	44.1%	100.0%

問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。(複数回答)

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他

		1	2	3	4	5	総計
就学前児童 父親	人	766	314	122	135	81	957
	%	80.0%	32.8%	12.7%	14.1%	8.5%	
小学生 父親	人	320	134	55	65	37	419
	%	76.4%	32.0%	13.1%	15.5%	8.8%	
今回合計	人	1,086	448	177	200	118	1,448
	%	75.0%	30.9%	12.2%	13.8%	8.1%	
H27合計	人	1,248	552	217	244	125	1,599
	%	78.0%	34.5%	13.6%	15.3%	7.8%	

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。

(複数回答・2つ選択)

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革 (子育ての楽しさや大変さへの理解)
9. わからない
10. その他

		1	2	3	4	5	6
就学前児童	人	234	121	242	224	126	85
	%	27.6%	14.3%	28.6%	26.4%	14.9%	10.0%
小学生	人	117	44	81	113	71	26
	%	30.5%	11.5%	21.1%	29.5%	18.5%	6.8%
合計	人	351	165	323	337	197	111
	%	26.2%	12.3%	24.1%	25.1%	14.7%	8.3%
		7	8	9	10	総計	
就学前児童	人	125	369	46	22	847	
	%	14.8%	43.6%	5.4%	2.6%		
小学生	人	16	181	28	17	383	
	%	4.2%	47.3%	7.3%	4.4%		
合計	人	141	550	74	39	1341	
	%	10.5%	41.0%	5.5%	2.9%		

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。

- A：知っている 1. はい 2. いいえ  
 B：利用している・利用したことがある 1. はい 2. いいえ  
 C：今後も利用したい・必要時に利用したい 1. はい 2. いいえ

**【就学前児童】**

① お お い た 子 育 て 応 援 パ ス ポ ー ト	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	250	732	20	1002
	%	25.0%	73.1%	2.0%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	66	837	99	1002
	%	6.6%	83.5%	9.9%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	567	296	139	1002
	%	56.6%	29.5%	13.9%	100.0%
② お お い た 子 育 て ほ っ と ク ー ポ ン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	898	83	21	1002
	%	89.6%	8.3%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	692	280	30	1002
	%	69.1%	27.9%	3.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	888	63	51	1002
	%	88.6%	6.3%	5.1%	100.0%
③ 地 域 子 育 て 支 援 拠 点	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	463	517	22	1002
	%	46.2%	51.6%	2.2%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	308	608	86	1002
	%	30.7%	60.7%	8.6%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	608	276	118	1002
	%	60.7%	27.5%	11.8%	100.0%

④ ファミリー・サポーター	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	484	502	16	1002
	%	48.3%	50.1%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	46	874	82	1002
	%	4.6%	87.2%	8.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	414	483	105	1002
	%	41.3%	48.2%	10.5%	100.0%
⑤ 児童館	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	853	128	21	1002
	%	85.1%	12.8%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	476	482	44	1002
	%	47.5%	48.1%	4.4%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	771	167	64	1002
	%	76.9%	16.7%	6.4%	100.0%
⑥ 保育所や幼稚園の園庭開放等	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	677	309	16	1002
	%	67.6%	30.8%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	350	597	55	1002
	%	34.9%	59.6%	5.5%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	683	237	82	1002
	%	68.2%	23.7%	8.2%	100.0%

⑦ 病児保育	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	857	132	13	1002
	%	85.5%	13.2%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	95	861	46	1002
	%	9.5%	85.9%	4.6%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	625	315	62	1002
	%	62.4%	31.4%	6.2%	100.0%
⑧ 一時預かり	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	887	105	10	1002
	%	88.5%	10.5%	1.0%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	270	697	35	1002
	%	26.9%	69.6%	3.5%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	666	278	58	1002
	%	66.5%	27.7%	5.8%	100.0%
⑨ いつでも子育てほっとライン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	732	258	12	1002
	%	73.1%	25.7%	1.2%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	77	873	52	1002
	%	7.7%	87.1%	5.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	647	287	68	1002
	%	64.6%	28.6%	6.8%	100.0%

⑩ 乳児家庭全戸訪問	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	796	193	13	1002
	%	79.4%	19.3%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	713	239	50	1002
	%	71.2%	23.9%	5.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	651	281	70	1002
	%	65.0%	28.0%	7.0%	100.0%
⑪ ショートステイ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	241	747	14	1002
	%	24.1%	74.6%	1.4%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	4	922	76	1002
	%	0.4%	92.0%	7.6%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	278	633	91	1002
	%	27.7%	63.2%	9.1%	100.0%
⑫ トワイライトステイ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	109	881	12	1002
	%	10.9%	87.9%	1.2%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	1	925	76	1002
	%	0.1%	92.3%	7.6%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	266	643	93	1002
	%	26.5%	64.2%	9.3%	100.0%



⑬ 県や市町村が発行している子育て情報誌	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	570	425	7	1002
	%	56.9%	42.4%	0.7%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	397	537	68	1002
	%	39.6%	53.6%	6.8%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	720	198	84	1002
	%	71.9%	19.8%	8.4%	100.0%
⑭ 県や市町村が開設している子育て支援サイト	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	441	550	11	1002
	%	44.0%	54.9%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	256	671	75	1002
	%	25.5%	67.0%	7.5%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	666	241	95	1002
	%	66.5%	24.1%	9.5%	100.0%
⑮ 各保健センター、母親学級、父親学級などで実施している	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	662	328	12	1002
	%	66.1%	32.7%	1.2%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	295	656	51	1002
	%	29.4%	65.5%	5.1%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	562	358	82	1002
	%	56.1%	35.7%	8.2%	100.0%

情報①⑥ 各保健 センター サービスの	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	544	446	12	1002
	%	54.3%	44.5%	1.2%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	181	758	63	1002
	%	18.1%	75.6%	6.3%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	610	309	83	1002
	%	60.9%	30.8%	8.3%	100.0%
①⑦ 各地域 公民館 での 家庭 教育 講座	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	270	721	11	1002
	%	26.9%	72.0%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	65	865	72	1002
	%	6.5%	86.3%	7.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	500	407	95	1002
	%	49.9%	40.6%	9.5%	100.0%

【小学生】

① おおい た子育 て応援 パスポ ート	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	119	314	13	446
	%	26.7%	70.4%	2.9%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	27	368	51	446
	%	6.1%	82.5%	11.4%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	191	183	72	446
	%	42.8%	41.0%	16.1%	100.0%
② 児童館	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	381	50	15	446
	%	85.4%	11.2%	3.4%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	230	192	24	446
	%	51.6%	43.0%	5.4%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	257	148	41	446
	%	57.6%	33.2%	9.2%	100.0%
③ 放課後 児童ク ラブ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	418	14	14	446
	%	93.7%	3.1%	3.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	223	209	14	446
	%	50.0%	46.9%	3.1%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	214	197	35	446
	%	48.0%	44.2%	7.8%	100.0%

④ 放課後子ども教室	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	249	187	10	446
	%	55.8%	41.9%	2.2%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	116	296	34	446
	%	26.0%	66.4%	7.6%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	231	170	45	446
	%	51.8%	38.1%	10.1%	100.0%
⑤ ファミリー・サポーター	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	156	284	6	446
	%	35.0%	63.7%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	13	392	41	446
	%	2.9%	87.9%	9.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	153	239	54	446
	%	34.3%	53.6%	12.1%	100.0%
⑥ いつでも子育てほっとライン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	315	126	5	446
	%	70.6%	28.3%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	15	401	30	446
	%	3.4%	89.9%	6.7%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	201	203	42	446
	%	45.1%	45.5%	9.4%	100.0%

⑦ ショートステイ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	99	340	7	446
	%	22.2%	76.2%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	2	404	40	446
	%	0.4%	90.6%	9.0%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	89	306	51	446
	%	20.0%	68.6%	11.4%	100.0%
⑧ トワイライトステイ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	31	409	6	446
	%	7.0%	91.7%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	2	402	42	446
	%	0.4%	90.1%	9.4%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	74	323	49	446
	%	16.6%	72.4%	11.0%	100.0%
⑨ 県や市町村が発行している 子育て情報誌	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	209	230	7	446
	%	46.9%	51.6%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	101	304	41	446
	%	22.6%	68.2%	9.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	225	168	53	446
	%	50.4%	37.7%	11.9%	100.0%

⑩ 県や市町村が開設している 子育て支援サイト	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	158	282	6	446
	%	35.4%	63.2%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	42	363	41	446
	%	9.4%	81.4%	9.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	217	176	53	446
	%	48.7%	39.5%	11.9%	100.0%
⑪ 各保健センターでの 情報・相談サービス	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	215	224	7	446
	%	48.2%	50.2%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	65	344	37	446
	%	14.6%	77.1%	8.3%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	220	173	53	446
	%	49.3%	38.8%	11.9%	100.0%
⑫ 各地域公民館での 家庭教育講座など	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	166	274	6	446
	%	37.2%	61.4%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	53	354	39	446
	%	11.9%	79.4%	8.7%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	175	217	54	446
	%	39.2%	48.7%	12.1%	100.0%

⑬ 教育相談センター・ 教育相談室	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	183	257	6	446
	%	41.0%	57.6%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	23	386	37	446
	%	5.2%	86.5%	8.3%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	207	189	50	446
	%	46.4%	42.4%	11.2%	100.0%

問3 1 あなたがお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお聞きします。

1. 満足度が高い      2. 満足度がやや高い      3. どちらでもない  
4. 満足度がやや低い      5. 満足度が低い

		1	2	3	4	5	6	総計
就学前児童	人	78	345	349	145	68	17	1,002
	%	7.8%	34.4%	34.8%	14.5%	6.8%	1.7%	100.0%
小学生	人	18	158	155	67	24	24	446
	%	4.0%	35.4%	34.8%	15.0%	5.4%	5.4%	100.0%
合計	人	96	503	504	212	92	41	1,448
	%	6.6%	34.7%	34.8%	14.6%	6.4%	2.8%	100.0%

問3 2 問3 1で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きします。

どういった点でそのように感じますか。(複数回答)

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している  
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である  
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある  
4. 子どもが安心して遊べる場が多い  
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている  
6. 同年代の子どもが多い  
7. その他

		1	2	3	4	5	6	7	総計
就学前児童	人	268	183	204	135	60	110	20	420
	%	63.8%	43.6%	48.6%	32.1%	14.3%	26.2%	4.8%	
小学生	人	85	96	63	49	16	54	13	176
	%	48.3%	54.5%	35.8%	27.8%	9.1%	30.7%	7.4%	
合計	人	353	279	267	184	76	164	33	596
	%	59.2%	46.8%	44.8%	30.9%	12.8%	27.5%	5.5%	



問33 問31で「3. どちらでもない」「4. 満足度がやや低い」「5. 満足度が低い」と答えた方にお聞きします。困っていることは何ですか。(複数回答)

1. 子育てを支援する施設やサービスが不足している
2. 地域の雰囲気が子どもや子育て家庭に協力的でない
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がない
4. 子どもが安心して遊べる場が少ない
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っていない
6. 同年代の子どもが少ない
7. その他

		1	2	3	4	5	6	7	総計
就学前児童	人	258	84	296	332	223	139	94	420
	%	46.6%	15.2%	53.4%	59.9%	40.3%	25.1%	17.0%	
小学生	人	93	32	125	139	45	64	34	176
	%	38.4%	13.2%	51.7%	57.4%	18.6%	26.4%	14.0%	
合計	人	351	116	421	471	268	203	128	796
	%	44.1%	14.6%	52.9%	59.2%	33.7%	25.5%	16.1%	

問 3 4 あなたが、子ども・子育て支援において重要であると考えるものはどれですか。

(3つまで。複数回答)

1. 経済的な支援
2. 保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充
3. 出産・育児のための休業・短時間勤務制度
4. 出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援
5. 仕事と子育ての両立の推進に取り組む事業所への支援
6. 小児医療体制整備など子どもへの健康支援
7. 妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実
8. ファミリー向け賃貸住宅の優先入居
9. 親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進
10. 子どものための設備、交通機関などにおけるバリアフリーの推進
11. 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業の促進
12. 様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口（電話相談含む）
13. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8
就学前児童	人	673	431	235	160	238	296	73	64
	%	74.0%	47.4%	25.9%	17.6%	26.2%	32.6%	8.0%	7.0%
小学生	人	301	151	83	56	103	165	19	42
	%	71.3%	35.8%	19.7%	13.3%	24.4%	39.1%	4.5%	10.0%
合計	人	974	582	318	216	341	461	92	106
	%	73.2%	43.7%	23.9%	16.2%	25.6%	34.6%	6.9%	8.0%
		9	10	11	12	13	総計		
就学前児童	人	63	146	105	25	26	909		
	%	6.9%	16.1%	11.6%	2.8%	2.9%			
小学生	人	34	52	93	22	13	422		
	%	8.1%	12.3%	22.0%	5.2%	3.1%			
合計	人	97	198	198	47	39	1,331		
	%	7.3%	14.9%	14.9%	3.5%	2.9%			

問35 結婚・子育てに対する前向きな社会機運を醸成するため、九州・山口各県及び経済団体と連携し、インターネットでの動画配信やテレビ、映画館CMを放映する「結婚・子育てポジティブキャンペーン」に取り組んでいます。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【キャンペーン動画を見た経験】

		ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	52	935	15	1,002
	%	5.2%	93.3%	1.5%	100.0%
小学生	人	20	415	11	446
	%	2.0%	41.4%	1.1%	44.5%
合計	人	72	1,350	26	1,448
	%	5.0%	93.2%	1.8%	100.0%

【動画をみた印象】

1. よい印象（プラスイメージ）を受けた
2. わるい印象（マイナスイメージ）を受けた
3. どちらの印象も受けなかった

		よい	わるい	どちらでもない	無回答	総計
就学前児童	人	325	6	319	352	1,002
	%	32.4%	0.6%	31.8%	35.1%	100.0%
小学生	人	129	7	130	180	446
	%	12.9%	0.7%	13.0%	18.0%	44.5%
合計	人	454	13	449	532	1,448
	%	31.4%	0.9%	31.0%	36.7%	100.0%

## 子ども・子育て県民意識調査」へのご協力をお願い

子育て中の保護者 様

皆さまには日頃より県政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、平成21年度から「子育て満足度日本一」の実現を目指し、より多くの子どもの笑顔をはぐくみ、生んで良かった、生まれて良かった、住んで良かったと思える県づくりに取り組んでいます。

平成27年3月には「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」を策定し、家庭、地域、学校及び企業等の皆さまにご協力をいただきながら、県民総参加による子ども・子育て支援を進めています。

プランをきめ細かく評価し、着実に推進するために、皆さまの子育てに関する生活実態や子育て支援に対するご意見・ご要望などをお伺いする「子ども・子育て県民意識調査」を実施します。

この調査は、各市町村の協力を得て住民基本台帳の中から無作為に抽出した就学前のお子さん又は小学生がいる保護者の方に、ご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、県の次世代育成支援施策の検討にのみ利用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

今後の子育て環境の整備を考えていくうえで大切な調査となりますので、調査の主旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成29年1月

大分県福祉保健部 こども未来課

## 子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

### 調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。  
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「**その他**」をお選びいただいた場合は、**その後にある（ ）内に具体的な内容**をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**本調査票を三つ折りにして**同封の返信用封筒に入れて**1月27日（金）まで**に投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

#### 【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班



電話 097-506-2718  
FAX 097-506-1739

**1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。**

問1 **あて名のお子さんの年齢(平成28年4月1日現在の年齢)**を記入してください。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 |
| 4. 3歳 | 5. 4歳 | 6. 5歳 |

問2 **あて名のお子さんを含め**、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、**末子の年齢(平成28年4月1日現在の年齢)**を記入してください。

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。**続柄はあて名のお子さんからみた関係です。**あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

- |         |                |                |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居        | 6. 祖父近居        |
| 7. 祖母近居 | 8. その他( )      |                |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる           |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる  |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない                         |

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる  
答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。**続柄はあて名のお子さんから見た関係**  
**です。**

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他（ ）

問6 お住まいのまちに**1つだけ**○をつけてください。

1. 大分市 2. 別府市 3. 中津市 4. 日田市  
5. 佐伯市 6. 臼杵市 7. 津久見市 8. 竹田市  
9. 豊後高田市 10. 杵築市 11. 宇佐市 12. 豊後大野市  
13. 由布市 14. 国東市 15. 姫島村 16. 日出町  
17. 九重町 18. 玖珠町

## 2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

### 「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人です  
か。

【理 想】 **1つだけ**○をつけてください

1. 1人 2. 2人  
3. 3人 4. 4人  
5. 5人以上 6. わからない  
7. 子どもをほしいとは思わない

【予 定】 **1つだけ**○をつけてください

1. 1人 2. 2人  
3. 3人 4. 4人  
5. 5人以上 6. わからない  
7. 子どもをほしいとは思わない

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。  
その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. 高年齢で産むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。  
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。  
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 毎日
2. 5~6回
3. 3~4回
4. 1~2回
5. 全く食べない



問 1 1 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。  
朝食・夕食のあてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |      |               |           |         |
|------|---------------|-----------|---------|
| 【朝食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と     | 3. 父と   |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |
| 【夕食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と     | 3. 父と   |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |

## 「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問 1 2 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。  
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 1 3 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。  
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 十分に感じる  | 2. まあまあ感じる  |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

問 1 4 希望した時期や時間に保育サービス※<sup>1</sup>が利用できますか。  
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |        |         |
|--------|---------|
| 1. できる | 2. できない |
|--------|---------|

※1 「保育サービス」とは、【保育所、認定こども園、保育所、家庭的な保育（いわゆる保育ママ）、事務所内保育施設、小規模保育施設（定員6～19人）、その他の保育施設、幼稚園、ベビーシッター、ファミリーサポートセンターで、定期的に受けているサービス】をさしています。



問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 親族（親・兄弟など）               | 2. 近所の人・地域の知人・友人           |
| 3. 職場の人・サークルの仲間             | 4. 保育所・幼稚園・学校              |
| 5. 産婦人科・小児科                 | 6. 地域子育て支援拠点※ <sup>2</sup> |
| 7. 児童館                      | 8. 民生児童委員・主任児童委員           |
| 9. 役所・保健所                   | 10. 市町村の広報やパンフレット          |
| 11. テレビ・ラジオ・新聞              | 12. インターネット（パソコン）          |
| 13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む） |                            |
| 14. 育児書や子育て雑誌など             | 15. 情報の入手先がない              |
| 16. その他（                    | ）                          |

※2 「地域子育て支援拠点」、「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」とも呼ぶ）とは、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供することを目的とし、市町村が公共施設や保育所、児童館など地域の身近な施設に設置しているところです。

### 「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問20 あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。次の中から 1つだけ○をつけてください。

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている            |
| 2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない |
| 3. 名前も内容も知らない             |

問21 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 就労している（フルタイム）           |
| 2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中） |
| 3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）   |
| 4. 以前は就労していたが、現在は就労していない   |
| 5. これまでに就労したことがない          |

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問22 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度※<sup>3</sup>はありますか、また、その制度は利用できますか。

あて名のお子さんの父親・母親別々に答えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に答えてください。】

それぞれあてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- 【父親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
  2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
  3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
  4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
- 【母親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
  2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
  3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
  4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
  5. 出産1年前は、すでに働いていなかった
  6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した

※ 3「育児休業制度」とは、子どもが1歳（一定の場合には1歳半）になるまで育児のために休業することができる制度です。休業中の賃金は必ずしも保証されませんが、雇用保険法による育児休業給付を受けることができます。



次の問25から問27は、一人親家庭の場合は記入しなくて結構です。

12ページの間28に進んでください。

問25 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

【父親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

【母親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

問 2 6 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で関わって来ましたか（関わっていますか）。育児・家事それぞれのあてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

【育児】

1. お風呂に入れる	2. 遊び相手をする
3. ご飯を食べさせる	4. おむつ替え
5. 寝かしつける	6. 保育所などの送迎
7. 妻の労をねぎらう	8. 妻からの子育ての相談にのる
9. 運動会など保育所等行事への参加	10. 病気の時の通院
11. ほとんど何もしていない	12. その他（                      ）

【家事】

1. ゴミ出し	2. 日常の買い物
3. 部屋の掃除	4. 洗濯
5. 料理	6. 風呂洗い
7. 食後の片付け	
8. その他（                      ）	

問 2 7 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい関わっていますか。平日と休日でそれぞれ、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【平日】

1. 0分	2. 30分未満
3. 30分～1時間未満	4. 1～2時間未満
5. 2～3時間未満	6. 3～4時間未満
7. 4時間以上	

【休日】

1. 0分	2. 30分未満
3. 30分～1時間未満	4. 1～2時間未満
5. 2～3時間未満	6. 3～4時間未満
7. 4時間以上	

問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他（   ）

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。あてはまる答えの番号に2つ○をつけてください。

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 長時間労働の是正  | 2. 勤務体系の多様化 |
| 3. 休暇の取得促進   | 4. 職場の理解    |
| 5. 社会全体の気運醸成   |             |
| 6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス                              |             |
| 7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備                            |             |
| 8. 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）                            |             |
| 9. わからない   |             |
| 10. その他（   ） |             |



#### 「4. 子育て支援策の評価・期待」

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時に利用したい
①おおいた子育て応援パスポート	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②おおいた子育てほっとクーポン	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③地域子育て支援拠点	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ファミリー・サポート・センター※ <sup>4</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤児童館※ <sup>5</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥保育所や幼稚園の園庭開放等	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦病児保育※ <sup>6</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧一時預かり※ <sup>7</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨いつでも子育てほっとライン※ <sup>8</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩乳児家庭全戸訪問※ <sup>9</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪ショートステイ※ <sup>10</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫トワイライトステイ※ <sup>11</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬県や市町村が発行している 子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭県や市町村が開設している 子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮各保健センターで実施している 母親学級、父親学級など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑯各保健センターでの情報・相談 サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑰各地域公民館での家庭教育講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※4 「ファミリー・サポート・センター」とは、保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※5 「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※6 「病児保育」とは、病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※7 「一時預かり」とは、冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに子どもを保育所等で預かることです。

※8 「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。  
(TEL 0120-462-110)

※9 「乳児家庭全戸訪問」とは、保健師や助産師等が生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育ての悩みや不安を聞き相談に応じたり、子育て支援に関する情報を提供したりする事業です。

※10 「ショートステイ」とは、保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて保護を行うことです。(原則7日以内)

※11 「トワイライトステイ」とは、保護者が仕事などで平日の夜間または休日に不在となり家庭での子育てが困難になった場合等に、児童養護施設などで預かることです。

問31 あなたの住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |             |   |        |
|-------------|---|--------|
| 1. 満足度が高い   |   |        |
| 2. 満足度がやや高い | } | → 問32へ |
| 3. どちらでもない  |   |        |
| 4. 満足度がやや低い | } | → 問33へ |
| 5. 満足度が低い   |   |        |

問32 問31で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きます。どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号に**いくつでも**○をつけてください。

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
6. 同年代の子どもが多い
7. その他 ( )



問35 結婚・子育てに対する前向きな社会機運を醸成するため、九州・山口各県及び経済団体と連携し、インターネットでの動画配信やテレビ、映画館CMを放映する「結婚・子育てポジティブキャンペーン」に取り組んでいますが、あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

(キャンペーン動画公開先 URL <http://www.pref.oita.jp/site/deai-kekkon-ouen/>)

QRコード



インターネットやテレビ等でキャンペーン動画をこれまでに見たことがありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(1) 動画を見てどのような印象を受けましたか。

- |                        |
|------------------------|
| 1. よい印象（プラスイメージ）を受けた   |
| 2. わるい印象（マイナスイメージ）を受けた |
| 3. どちらの印象も受けなかった       |

問36 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。

お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。  
ご協力ありがとうございました。

## 子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

### 調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。  
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「**その他**」をお選びいただいた場合は、**その後にある（ ）内に具体的な内容**をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**本調査票を三つ折りにして**同封の返信用封筒に入れて**1月27日（金）まで**に投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

#### 【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班



電話 097-506-2718

FAX 097-506-1739

**1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。**

問1 **あて名のお子さんは小学校何年生（平成28年4月1日現在）**ですか。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
| 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問2 **あて名のお子さんを含め、**お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、**末子の年齢（平成28年4月1日現在の年齢）**を記入してください。

人

末子の年齢

歳

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。**続柄はあて名のお子さんからみた関係です。**あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

- |         |                |                |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居        | 6. 祖父近居        |
| 7. 祖母近居 | 8. その他（        | ）              |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。  
あてはまる答えの番号**すべてに**○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる           |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる  |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない                         |

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる  
答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関  
係です。

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他 ( )

問6 お住まいのまちに1つだけ○をつけてください。

1. 大分市 2. 別府市 3. 中津市 4. 日田市  
5. 佐伯市 6. 臼杵市 7. 津久見市 8. 竹田市  
9. 豊後高田市 10. 杵築市 11. 宇佐市 12. 豊後大野市  
13. 由布市 14. 国東市 15. 姫島村 16. 日出町  
17. 九重町 18. 玖珠町

## 2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

### 「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人です  
か。

【理想】 1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人  
3. 3人 4. 4人  
5. 5人以上 6. わからない  
7. 子どもはほしいとは思わない

【予定】 1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人  
3. 3人 4. 4人  
5. 5人以上 6. わからない  
7. 子どもはほしいとは思わない



問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。  
その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. 高年齢で産むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子供がのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。  
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。  
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 毎日
2. 5~6回
3. 3~4回
4. 1~2回
5. 全く食べない

問 1 1 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。  
朝食・夕食のあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |      |               |           |         |
|------|---------------|-----------|---------|
| 【朝食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と     | 3. 父と   |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |
| 【夕食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と     | 3. 父と   |
|      | 4. 他の大人の誰かと   | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |

## 「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問 1 2 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。  
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 1 3 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。  
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 十分に感じる  | 2. まあまあ感じる  |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

問 1 4 希望した時期や時間に放課後児童クラブ※<sup>1</sup>などの子育て支援サービスが利用できますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- |        |         |
|--------|---------|
| 1. できる | 2. できない |
|--------|---------|

※1 「放課後児童クラブ」（児童育成クラブ、学童保育とも呼ぶ）とは、共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校の余裕教室や児童館、公民館などで、放課後等に適切な遊び、生活の場を提供するものです。



問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |                             |                   |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 親族（親・兄弟など）               | 2. 近所の人・地域の知人・友人  |
| 3. 職場の人・サークルの仲間             | 4. 学校・保育所・幼稚園     |
| 5. 産婦人科・小児科                 | 6. 児童館            |
| 7. 民生児童委員・主任児童委員            | 8. 教育センター・家庭相談室   |
| 9. 役所・保健所                   | 10. 市町村の広報やパンフレット |
| 11. テレビ・ラジオ・新聞              | 12. インターネット（パソコン） |
| 13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む） |                   |
| 14. 育児書や子育て雑誌など             | 15. 情報の入手先がない     |
| 16. その他（                    | ）                 |

### 「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問20 あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。次の中から 1つだけ○をつけてください。

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている            |
| 2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない |
| 3. 名前も内容も知らない             |

問21 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

#### （1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 就労している（フルタイム）           |
| 2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中） |
| 3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）   |
| 4. 以前は就労していたが、現在は就労していない   |
| 5. これまでに就労したことがない          |

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問22 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度※<sup>3</sup>はありますか、また、その制度は利用できますか。

あて名のお子さんの父親・母親別々に答えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に答えてください。】

それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 【父親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
  2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
  3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
  4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
- 【母親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
  2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
  3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
  4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
  5. 出産1年前は、すでに働いていなかった
  6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した

※3 「育児休業制度」とは、子どもが1歳（一定の場合には1歳半）になるまで育児のために休業することができる制度です。休業中の賃金は必ずしも保証されませんが、雇用保険法による育児休業給付を受けることができます。



次の問25から問27は、一人親家庭の場合は記入しなくて結構です。

12ページの間28に進んでください。

問25 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

【父親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

【母親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う





問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他 ( )

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。あてはまる答えの番号に2つ○をつけてください。

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）
9. わからない
10. その他 ( )

#### 「4. 子育て支援策の評価・期待」

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時には利用したい
①おおいた子育て応援パスポート	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②児童館※ <sup>4</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③放課後児童クラブ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④放課後子ども教室※ <sup>5</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤ファミリー・サポート・センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥いつでも子育てほっとライン※ <sup>6</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦ショートステイ※ <sup>7</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧トワイライトステイ※ <sup>8</sup>	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨県や市町村が発行している 子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩県や市町村が開設している 子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪各保健センターでの情報・相談 サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫各地域公民館での家庭教育講座 など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬教育相談センター・教育相談室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※4 「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※5 「放課後子ども教室」（放課後チャレンジ教室、学びの教室とも呼ぶ）とは、公民館や学校の空き教室等で、放課後2時間程度、地域の大人が指導者となり、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等を行うものです。

※6 「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。  
(TEL 0120-462-110)

※7「ショートステイ」とは、保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて保護を行うことです。(原則7日以内)

※8「トワイライトステイ」とは、保護者が仕事などで平日の夜間または休日に不在となり家庭での子育てが困難になった場合等に、児童養護施設などで預かることです。

問31 あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、  
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- |             |   |   |      |
|-------------|---|---|------|
| 1. 満足度が高い   | } | → | 問32へ |
| 2. 満足度がやや高い |   |   |      |
| 3. どちらでもない  | } | → | 問33へ |
| 4. 満足度がやや低い |   |   |      |
| 5. 満足度が低い   |   |   |      |

問32 問31で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞き  
します。どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号に**いくつ  
でも**○をつけてください。

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用  
便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
6. 同年代の子どもが多い
7. その他( )



問35 結婚・子育てに対する前向きな社会機運を醸成するため、九州・山口各県及び経済団体と連携し、インターネットでの動画配信やテレビ、映画館CMを放映する「結婚・子育てポジティブキャンペーン」に取り組んでいますが、あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

(キャンペーン動画公開先 URL <http://www.pref.oita.jp/site/deai-kekkon-ouen/>)

QRコード



(1) インターネットやテレビ等でキャンペーン動画をこれまでに見たことがありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(2) 動画を見てどのような印象を受けましたか。

- |                        |
|------------------------|
| 1. よい印象（プラスイメージ）を受けた   |
| 2. わるい印象（マイナスイメージ）を受けた |
| 3. どちらの印象も受けなかった       |

問36 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。

お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。  
ご協力ありがとうございました。

平成 29 年 2 月発行

# 「子ども・子育て県民意識調査」

発行 大分県福祉保健部 こども未来課

〒870-8501 大分市大手町 3-1-1